

# 第6次草津市総合計画 第1期基本計画

## 施策評価シート

### 【令和5年度実績】

令和6年8月  
草津市

# 施策評価シートについて

## 【趣旨】

「施策評価シート」は、第6次草津市総合計画第1期基本計画の進捗管理を行うことを目的として、同計画の施策ごとに作成したものです。

施策ごとに評価実施前年度の取組実績をもとに評価を行うとともに、今後その施策をどのような方向に進めていくかを示しています。

## 【記載内容】

### 「施策番号、施策名」

施策番号順に、第6次草津市総合計画第1期基本計画に掲げる施策名を記載しています。

### 「施策の概要」

第6次草津市総合計画第1期基本計画に記載している各施策の概要を転記しています。

### 「成果指標」

施策に含まれる主要事業等による取組の成果を目安として把握するために、ひとつの施策に対してひとつの指標を設定しています。市による取組内容をわかりやすくお伝えするための参考数値としてお示ししています。

### 「成果指標実績に対するコメント」

上記の成果指標に対する分析や参考等のコメントを記載しています。

### 「施策の達成度評価」

令和5年度中に行った取組に対する評価を記載しています。施策の目的達成のために何ができただのかを分析して原因や課題等とともに記載しています。

### 「評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方」

上記の評価を踏まえたうえで、今後の予算要求に向けた、令和7年度の取組の方向性を記載しています。

### 「施策に含まれる主要事業一覧」

施策に含まれる事業のうち、主要事業と担当課を記載し、当初想定していた事業の目標に対する達成度を「◎」、「○」、「△」で評価しています。

「◎」…期待を超える成果があった

「○」…期待どおりの成果があった

「△」…期待未満の成果であった

### 「施策に含まれるその他の事業一覧」

施策に含まれる事業のうち、上記の主要事業以外の事務事業と担当課を記載しています。

■施策評価シート 1-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	人権
基本方針	人権の尊重	基本方針に関連するSDGsの目標	    
施策番号	1-01-①	施策名	人権文化の醸成

施策の概要

すべての人の基本的人権の尊重と恒久平和を誓うまちづくりを推進するため、各種の啓発事業や市民活動への支援、人権教育の機会づくり等を進めます。

成果指標(単位)	「人権の尊重」について満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		27.0	28.0	29.0	30.0
実績値	26.3	30.9	27.5	30.2	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「人権の尊重」について満足している市民の割合は前年度に比べ2.7ポイント増加し、目標値を1.2ポイント上回った。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、従来の啓発・教育活動に戻し実施したことが、満足度上昇の一つの原因になったと考えられる。

施策の達成度評価

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、従来の啓発・教育活動に戻し実施できた。今後も引き続き、市民ニーズ等社会情勢を見極めながら、効果的な啓発・教育を展開する必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

人権を取り巻く社会情勢の変化に注視するとともに、事業の実施について、関係団体等と連携しながら事業内容や手法をさらに創意工夫し、その効果を検証しながら、人権擁護の必要性を広く市民に周知できるよう、事業を展開していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
人権擁護平和啓発推進事業	人権政策課	○	草津市平和祈念のつどいを開催し、人権尊重と恒久平和の願いを訴え、平和意識の高揚を図ることができた。
人権と平和を守る都市宣言啓発事業	人権センター	○	障害者の人権をテーマに、「いのち・愛・人権のつどい」を4年ぶりに集会形式で開催した。アンケート結果から「人権への関心が深まった」という回答が92.9%であり、人権意識の醸成を図ることができた。
人権センター自主事業	人権センター	○	人権セミナーを全9回開催した。アンケート結果では「人権への関心が深まった」という回答が94.8%であり、人権意識の醸成を図ることができた。
市民のつどい開催事業	人権センター	○	人権尊重の大切さを学び、部落差別の解消をめざして「人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい」を開催した。アンケート結果では「人権への関心が深まった」という回答が95.1%であり、同和問題への理解を深めることができた。

■施策評価シート 1-01-①

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
女性集会開催事業	人権センター	○	「草津市部落解放女性のつどい」を「部落差別・・・自分と向き合う」をテーマに開催した。参加者のアンケートでは内容について「よく伝わった」「伝わった」が98.7%であり、同和問題への理解を深めることができた。
青年集会開催事業	人権センター	○	「草津市部落解放青年集会」を「自分物語～今からわたしができること～」をテーマに開催した。参加者のアンケートではテーマについて「深く考えられた」「考えられた」が99.2%であり、同和問題への理解を深めることができた。
企業内人権啓発推進事業	商工観光労政課	○	草津市企業同和教育推進協議会において6回の研修会を開催したこと、また、市、商工会議所および公共職業安定所職員で、企業へ訪問等による啓発を実施したことにより、企業の人権意識の向上に寄与したと考える。
人権・同和教育研究大会開催事業	児童生徒支援課	○	全体講演会や24提案団体からの分科会において昨年度より参加者も増え、「人権の尊重」に関しての意識が高まった意見も得ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
各種研究会参加費負担事務	人権センター
社会同和教育啓発事業	人権センター
社会同和教育推進事務	人権センター
社会同和教育推進者研修事業	人権センター
同和教育推進協議会活動事業	人権センター
同和問題市民講座開設事業	人権センター
社会教育関係団体活動費補助事業	人権センター
企業啓発指導員配置事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 1-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	人権
基本方針	人権の尊重	基本方針に関連するSDGsの目標	    
施策番号	1-01-②	施策名	人権の擁護

施策の概要

市民全体の人権擁護の推進を図るため、総合調整のもと、全庁的に人権を根底に据えた施策の推進を図ります。また、人権相談等の人権擁護活動の充実を図ります。

成果指標(単位)	「人権の尊重」について満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		27.0	28.0	29.0	30.0
実績値	26.3	30.9	27.5	30.2	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「人権の尊重」について満足している市民の割合は前年度に比べ2.7ポイント増加し、令和5年度目標値を1.2ポイント上回った。  
これまで継続的に取り組んできた人権教育・啓発の効果が表れ、すべての人があたたかい心を持ち合った明るく住みよいまちの実現に向けて推進することができたと考えます。

施策の達成度評価

令和2年3月に改訂した「人権擁護に関する基本方針」の周知徹底や基本方針に即した各種事業を推進した。また、人権センターおよび各隣保館で行う相談事業等の人権擁護に関する取組の継続により、効果が表れているものと考えます。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

ロシアによるウクライナ侵攻等により人権や平和が脅かされている現状や、インターネットによる人権問題など社会情勢の変化を正しく認識し、人権センターや隣保館等における相談業務を中心に人権の擁護を図っていくとともに、人権擁護の必要性を広く市民に周知できるよう、事業を展開していく。  
また、隣保館等においては、令和5年2月に策定した「開かれた隣保館等の今後のあり方について基本方針」に基づき、人権擁護に関する取組がより効果的になるよう、施策を推進していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
人権擁護推進事業	人権政策課	○	令和2年3月に改訂した「人権擁護に関する基本方針」の周知徹底を図り、基本方針に即した各種事業を推進した。また、性の多様性や性的マイノリティの方々への理解を深め、誰もが人生のパートナーと安心して暮らすことのできる社会の実現を目的として、パートナーシップ宣誓制度の検討を行い、令和6年4月の制度導入に向けた取組を進めることができた。
人権擁護推進協議会活動事業	人権センター	○	「いのち・愛・人権のつどい」および「人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい」を開催し、人権について考えていただける機会を提供することができた。
人権センター運営事業	人権センター	○	人権相談業務を通じて人権擁護活動の充実を図ることができた。

■施策評価シート 1-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
住民交流啓発事業	人権政策課
新田会館等管理運営事務	人権政策課
西一会館等管理運営事務	人権政策課
橋岡会館等管理運営事務	人権政策課
環境改善維持整備事業	人権政策課
滋賀県市町人権問題連絡会等事務	人権政策課
常盤東総合センター等管理運営事務	人権政策課
人権総合調整推進事務	人権政策課
湖南地区職業対策推進事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 2-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	男女共同参画
基本方針	男女共同参画社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	2-01-①	施策名	男女共同参画社会の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>男女共同参画の意識啓発やDV対策の強化等を行い、男女共同参画社会づくりを推進します。</p>
---

成果指標(単位)	男女共同参画社会の構築について重要と思う市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	51.2	52.5	53.8	55.1
実績値	49.9	57.4	56.4	56.4	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の結果、男女共同参画社会の構築について重要と思う市民の割合は、前年度と同数値となっており、目標を達成することができた。コロナ禍で顕在化した女性に対する暴力や女性の雇用等に関する問題に対応するため、困難な問題を抱える女性への支援が法律として施行されたこと、また、テレワークの普及による働き方の変化や就業者の人材不足等により、男女共同参画の重要性が認識されてきているのではないかと考えている。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>令和3年4月に策定した「第4次草津市男女共同参画推進計画」に基づき、意識づくりや女性活躍推進などの事業に取り組み、男女共同参画社会づくりを推進するとともに、コロナ禍で顕在化した困難な問題を抱える女性への相談の強化や居場所支援等を行った。今後も国の重点施策等と連動した事業を行う等、より発信力を高め効果をあげていく必要がある。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>男女共同参画社会の構築についての重要度は56.4%に対し、男女共同参画社会の構築についての満足度は23.1%と乖離している。令和7年度も、引き続き男女共同参画の主体的な行動変容につながるよう、「女性活躍・男女共同参画の重点方針」等の、国の動向に合わせた意識啓発等を実施していく。また、「第4次草津市男女共同参画推進計画」の見直しを行うことから、市民意識の変化、男女の格差等の実態に合わせた効果的な事業展開に向けた検討を行う。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
男女共同参画推進事業	男女共同参画センター	○	性別に関わらず能力が発揮できるよう、女性の相談支援や男女共同参画の意識づくりに向けた啓発等を行い、市民の男女共同参画に関する意識を保つことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 2-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	男女共同参画
基本方針	男女共同参画社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	2-01-②	施策名	女性の活躍推進

<p>施策の概要</p> <p>女性の就労・起業支援、市政参画の促進やワーク・ライフ・バランスの啓発に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	市全体の審議会等における女性委員の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		40.7	43.0	45.3	47.6
実績値	38.4	40.0	40.1	39.9	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市全体の審議会等における女性委員の割合については、前年度に比べ0.2ポイント減少し、目標を達成することができなかったが、増減はあるものの令和2年度からは増加している。委員の多くが専門知識を持つ団体や職務となっており、構成される役員や職業における男女比率に偏りがあると考え。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>第4次草津市男女共同参画推進計画に基づき、女性の活躍の場と機会を拡大するための事業やフォーラム、政策・方針決定過程への女性の参画拡大に向けた啓発等を実施した。引き続き正規雇用率の向上やあらゆる分野での女性の参画拡大を目指し、女性の活躍推進に向け取り組むとともに、男女がともにライフイベントやキャリア形成を両立できるよう、ワークライフバランスの推進や男性も女性も、家事・育児・介護等を分け合い参画する機運を高めることが必要である。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>あらゆる分野での女性の参画や登用を着実に進めるため、引き続き、起業塾等の女性の活躍推進に関する事業、男性の家庭生活への参画促進に取り組む。また、市全体の審議会等における女性委員の参画率向上に向けて、庁内部局と連携しながら取り組んでいく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
女性活躍推進事業	男女共同参画センター	△	女性活躍を推進する取組や方針決定過程への女性の参画拡大に向けた情報発信等を行いながら、庁内部局と連携し、女性の市政参画に取り組んだが、目標値に達することができなかったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 3-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	子どもの生きる力を育む教育の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-01-①	施策名	豊かな心と健やかな体の育成

<p><b>施策の概要</b></p> <p>子どもの豊かな心の育成に向けて、道徳教育を進めるとともに、すべての子どもの多様性を受け入れるインクルーシブ教育を進めます。</p> <p>小・中学校体力向上プロジェクトを推進し、「運動が好き」や「体育の授業が楽しい」という気持ちを大切にしながら、子どもの体力向上と健全な心身の育成を図ります。また、中学校給食の実施に向けた取組を進めます。</p>
--

成果指標(単位)	「自分にはよいところがあると思う」と答えた児童生徒の割合(%)【上段:小学6年 下段:中学3年】				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	84.0 74.0	84.5 74.5	85.0 75.0	85.5 75.5
実績値	78.5 76.1	79.6 75.0	81.1 74.5	82.8 74.7	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙では、「自分にはよいところがあると思う」と答えた割合は、前年度に比べ小学6年生においては1.7ポイント増加、中学3年生においては0.2ポイント増加したものの目標に到達できなかった。授業や学校生活において、子ども達の自己肯定感を高め、豊かな心が育まれるよう児童生徒一人一人に対し、きめ細かな支援を行い、成功体験を感じさせる場面を大切にしていきたいことが重要であるとする。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>発達障害等特別な教育支援を必要とする子どもの増加に伴い、インクルーシブサポーターの配置や医療的ケアが必要な児童のため看護師を配置するなど、特別支援教育の充実を図り、よりきめ細かい支援を行うことができた。また、小中学校体力向上プロジェクト等の取組を実施した結果、全国体力・運動能力調査における実技合計得点について、小学校の男女ともに令和4年度の得点を上回るなど、児童生徒の体力向上につなげることができた。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>児童生徒一人一人に対するきめ細やかな支援を大切に、子どもの自己肯定感を高め、心も体も健康になれる教育に取り組む。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
インクルーシブサポーター配置事業	児童生徒支援課	○	特別な教育支援を必要とする子どもの増加に伴い、障害にかかわらず地域で学ぶことができるよう、きめ細かい支援を行うとともに、特別支援教育の充実を図ることができたため。
医療的ケア支援員配置事業	児童生徒支援課	○	日常的にたんの吸引や経管栄養等の医療的ケアが必要な児童に対し、きめ細かい支援を行うことができたため。
中学校体育推進事業	学校教育課	○	スポーツ傷害予防講習会、運動部活動支援に取り組み、中学校における学校体育の充実を図ったため。
小学校体育推進事業	学校教育課	○	短時間運動プログラム(チャレンジタイム)の活用推進や、滋賀レイクスによる「ダンス教室」を実施し、小学校における学校体育の充実を図ったため。

■ 施策評価シート 3-01-①

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小学校給食材料購入事業	学校給食センター
小学校給食管理運営事業	学校給食センター
中学校給食材料購入事業	第二学校給食センター
中学校給食管理運営費	第二学校給食センター
学校保健推進養護教諭配置事業	学校教育課
地域ぐるみの学校安全推進事業	学校教育課
中学校文化部活動推進事業	学校教育課
科学発表展覧会開催事業	学校教育課
学校環境衛生管理事業	学校教育課
学校災害賠償補償保険事務	学校教育課
学校保健推進事務事業	学校教育課
校医等配置事業	学校教育課
児童・生徒安全対策事業	学校教育課
児童・生徒等健康診断事業	学校教育課
児童就学援助費	学校教育課
就学时健康診断事業	学校教育課
小学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
生徒就学援助費	学校教育課
体験実践活動推進事業	学校教育課
中学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
通学路対策事業	学校教育課
日本スポーツ振興センター負担金事務	学校教育課
教育支援委員会運営事務	児童生徒支援課
ことばの教室運営事業	児童生徒支援課
フリースクール利用支援事業	児童生徒支援課
高校生等人権教育活動事業	児童生徒支援課
自主活動学級開設事業	児童生徒支援課
人権教育推進事業	児童生徒支援課
生徒指導推進事業	児童生徒支援課
同和教育指導推進事業	児童生徒支援課
特別支援教育運営事業	児童生徒支援課
青少年美術展覧会開催事業	学校政策推進課
体験実践活動推進事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 3-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	子どもの生きる力を育む教育の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-01-②	施策名	確かな学力の育成

施策の概要

子どもが確かな学力を身につけるため、ICT教育や英語教育の充実をはじめとした質の高い授業づくりや基礎的・基本的な知識および技能を生かして、思考力、判断力、表現力等を育む取組を進めます。

成果指標(単位)	「授業がわかる」と感じている児童生徒の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		88.45	88.60	88.75	88.90
実績値	88.30	89.30	88.70	89.10	

成果指標実績に対するコメント

アンケート調査の結果、「授業がわかる」と答えた児童生徒の割合は前年度より0.4ポイント増加し、目標値を達成することができた。児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善への取組の成果が表れたものとする。

施策の達成度評価

児童生徒が、「知識・技能」や「学ぶ意欲」、「自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力」等を身に付けられるよう、ICTを効果的に活用し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、研究指定校2校(小学校1校、中学校1校)を中心に、各教科の学習や英語教育において、授業改善に取り組んだ。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

「授業がわかる」と答えた児童生徒の割合が増加するとともに、「電子黒板やタブレットを使った授業はわかりやすい」と回答した児童生徒の割合が9割を超えており、ICTを活用した授業が学習内容を理解する上での一助となっている。今後は、協働学習ソフトや、AI型デジタルドリルの効果的な活用を進め、協働的な学びと個別最適な学びを更に充実できる取組を引き続き推進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
英語教育推進事業	学校政策推進課	○	市内全小中学校におけるALTの巡回指導や小学校オンライン授業の実施、市内6小学校へのJTE派遣により、英語教育の充実を図ることができたため。
学校ICT推進事業	学校政策推進課	○	ICT教育スーパーバイザー、ICT支援員による学校訪問や研修会を行った。ICT活用の使用頻度が上がるとともに、授業において効果的な活用を重ね、子どもたちの主体的・対話的で協働的な学びが進んできたため。
子ども読書活動推進事業	学校教育課	○	全小中学校に学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や図書資料を活用した授業の支援等を行い、学校図書館の活性化や児童生徒の読書活動を推進することができたため。
小1学びの基礎育成事業	児童生徒支援課	○	小学校14校において、タブレットPCを活用しながら、児童の読みの力を分析・把握し、一人一人の課題に応じた多層指導モデル(MIM)による「読み」の指導を行ったため。

■ 施策評価シート 3-01-②

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
子ども読書活動推進事業	生涯学習課	○	乳幼児健診時やすこやか訪問時に、家庭読書の啓発チラシを配布したほか、アートフェスタくさつにおいて「絵本のひろば」ブース設置や「とびだす絵本づくり」を実施するなど、子ども読書活動の啓発および推進を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育委員会運営事業	教育総務課
教育委員会事務局運営事業	教育総務課
学校教育支援教員配置事業	学校教育課
授業充実加配教員配置事業	学校教育課
スクールESDくさつ推進事業	学校教育課
学びの教室開催事業	児童生徒支援課
学力向上重点事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 3-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	学校の教育力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-02-①	施策名	教職員の指導力の向上

<p><b>施策の概要</b></p> <p>教育の今日的課題に対応するため、各種研修講座(人権教育、教科教育、生徒指導、教育相談、特別支援教育、道徳教育、英語教育等)を開催するとともに、スキルアップアドバイザーを派遣し、各校でのOJT体制について指導・支援を行い、教職員の指導力の向上を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	91.5	92.2	92.9	93.6
実績値	90.8	90.4	90.0	89.1	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>実績値は目標値を下回っており、前年度に比べ0.9ポイント減少したが、引き続き高い水準を維持している。教員が学力向上マネジメント会議や講座、研修等で学んだことを活かし、「スクールESDくさつ推進事業」や各教科の学習で子どもたちの主体的な学びや協働的な学びを実践していることが一つの要因として考えられる。また、教育相談や特別支援教育の視点を生かし、児童生徒が安心してすごせる学級・学校づくりが進んでいることも要因と考えられる。今後についても、教職員のさらなる資質の向上のため、継続した取組が必要である。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>各種研修講座やスキルアップアドバイザーの派遣等の施策を実施するとともに、校内OJTの充実等、学校現場の課題に即した学びの場を作っている。また、教科等部会別研修会では、市内の小中学校教職員で26の部会を設け、それぞれに専門的な講師を招き研修を行うなど、教職員が主体となり、現場で必要とされる研修会を実施することができた。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>学習指導力向上や学校現場の課題への対応力向上のため、管理職の指導・助言のもと、各校の実情に応じたOJTが進むよう、研修会の実施等により各校での体制づくりを支援する。また、令和6年度から全小中学校で実施するスクールESDの取組について、事業の趣旨を理解したうえで、児童生徒の主体的な学びになるような授業展開を行うことができるよう、各校におけるESD推進リーダーを中心とした研修を実施し、学校全体での指導力向上につながるよう努める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
教職員研修事業	学校教育課	○	学力向上マネジメント会議や経験年数に応じた研修会、各種事業での授業研究会、講演会等を行い、教職員の実践力を高められたため。
講座開設事業	教育研究所	○	今日的な課題解決を目指し、教職員のさらなる指導力向上につながる研修を実施することができたため。
スキルアップアドバイザー配置事業	教育研究所	○	各学校のニーズに応じてアドバイザーの派遣を行い、教員の資質向上に関する支援を行うことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育研究所指導員配置事業	教育研究所
教育研究所運営事務	教育研究所
教育調査研究事業	教育研究所

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 3-02-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	学校の教育力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-02-②	施策名	学校経営の充実

施策の概要

コミュニティ・スクールを推進し、地域と連携した学校経営の充実を図ります。また、教職員（市費負担による加配教員）をはじめ、スクールソーシャルワーカーや家庭学習サポーター等を配置し、学校の指導体制や運営体制の支援に取り組みます。

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		91.5	92.2	92.9	93.6
実績値	90.8	90.4	90.0	89.1	

成果指標実績に対するコメント

児童生徒へのアンケート調査の結果、「学校が楽しい」と答えた児童生徒の割合は、目標値には到達しなかったが、実績値は、令和4年度と比較するとほぼ横ばいとなっており、一人ひとりの児童生徒へのきめ細やかな対応を行ったことに対する児童生徒の評価が表れているものと考えます。

施策の達成度評価

教職員が、いじめや不登校等の課題に対して組織的に対応する体制づくりが進んでいる。また、教室アシスタントやスクール・サポート・スタッフ等の配置により、児童生徒へより手厚い支援をすることができた。今後、コミュニティ・スクールの充実等による地域人材の活用も含め、より充実した学校経営について検討を進める必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

保護者や地域、関係機関と連携し、課題に対して組織的かつ継続的に対応できる学校経営を推進するため、コミュニティ・スクールの充実、強化を図る。また、「チーム学校」の体制づくりを継続し、学校へスクールソーシャルワーカー等の専門職や支援員を配置するとともに、専門職へのつなぎ役となる教員の育成ができるよう研修の充実を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
コミュニティ・スクールくさつ推進事業	学校政策推進課	○	全小中学校にコミュニティ・スクールを導入し、学校、保護者、地域の組織的かつ継続的な連携と協働体制の確立し、協議内容を熟議する意識が進んだ。また、ESD推進のため、地域連携を進めることができたため。
スクール・サポート・スタッフ配置事業	学校教育課	○	児童の家庭学習を充実させたり、学校での学習支援を行ったりすることで学力向上を図るとともに、教員の負担を軽減し、学校の働き方改革の推進の一助となったため。
中学校生徒指導主事活動推進事業	児童生徒支援課	○	児童生徒の問題行動等の未然防止および早期発見・早期解消に向け、学校を中心とした取組を充実させるとともに、関係機関等との連携や啓発活動を行うことができたため。
教室アシスタント配置事業	児童生徒支援課	○	小学1年生全てのクラス等に教室アシスタントを配置し、児童生徒へのきめ細やかな支援を行うことで、安心して学校生活を送ることができたため。
学校問題サポートチーム運営事業	教育研究所	○	学校での対応困難なケースについて、専門家による適切なアドバイスを提供し、事案の解決につなげたため。

■施策評価シート 3-02-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
学事管理事務	学校教育課
学校運営支援事業	学校教育課
学校基本調査事務	学校教育課
通学区域管理事務	学校教育課
学生ボランティア派遣事業	学校教育課
外国人児童生徒教育支援事業	児童生徒支援課
学校支援対策充実事業	児童生徒支援課
児童生徒支援事務	児童生徒支援課
学校問題相談支援事業	児童生徒支援課
児童通学支援事業	児童生徒支援課
学校運営支援事業	学校政策推進課
やまびこ教育相談室運営事業	教育研究所
学校運営支援事業	教育研究所

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 3-02-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	学校の教育力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-02-③	施策名	教育環境の充実

<p><b>施策の概要</b></p> <p>老朽化が進む小中学校の施設・設備の計画的な改修・更新を図るとともに、非構造部材の耐震対策を含めた点検・修繕等の維持管理に努めます。また、学校図書や学習教材等の充実を図るとともに、学校内における事務等の効率化を図るため、情報化の取組を推進します。</p>
---

成果指標(単位)	非構造部材の耐震化実施校率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	65.0	70.0	70.0	75.0
実績値	65.0	65.0	70.0	70.0	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>計画どおり中学校1校(1期分)を実施したことにより、目標値を達成することができた。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>計画どおり工事を実施し、非構造部材の耐震対策を図ることができた。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>市内すべての小中学校で非構造部材の改修が完了するよう国の交付金を取り込みながら計画的に工事を進める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小学校大規模改造事業	教育総務課	○	計画どおりトイレの改修を実施することができたため。
中学校大規模改造事業	教育総務課	○	計画どおりグラウンドの改修を実施することができたため。
校務情報化推進事業	学校政策推進課	○	校務用コンピュータの維持管理を行い、校務支援システムの運用および学校・保護者・地域間の情報共有アプリ、学校ホームページへのCMSの導入により、校務の効率化を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小学校管理運営事業	教育総務課
小学校教育教材整備事業	教育総務課
小学校施設維持管理事業	教育総務課
中学校管理運営事業	教育総務課
中学校教育教材整備事業	教育総務課
中学校施設維持管理事業	教育総務課
中学校校舎等整備事業	教育総務課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 4-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	生涯学習の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-01-①	施策名	家庭・地域での学びの充実

<p><b>施策の概要</b></p> <p>学校等の学習活動を地域の大人が支えることにより、学習内容を豊かにし、学びの効果を高めるとともに、大人自身のやりがいにもつながる地域学習社会を構築するため、地域人材による家庭教育および学校教育の支援を進め、大人と子どもが共に育つまちづくりを推進します。</p>
--

成果指標(単位)	地域協働校の推進に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	22.0	22.0	22.5	22.5
実績値	21.5	16.9	17.2	16.5	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>現在、市内の14小学校および6中学校すべてにおいて、学校・家庭・地域が連携して地域協働校を実施しており、子どもと大人が学び合い、共に育つ地域学習社会づくりを推進している。成果指標実績については昨年度に比して低下したが、小学校2校、中学校1校において地域課題解決型の事業展開を進めることにより、自ら考え行動できる子どもの育成に一定の成果が見られた。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>地域協働校では、学校・地域・家庭が協働して地域の人材や資源を積極的に活用し、子どもと大人が多様な活動を市内全小中学校において実施し、様々な経験や知識を持った地域の大人との交流を通じて、子どもの豊かな心の成長や大人自身のやりがいに繋げることができた。また、地域課題型の取組を進めることにより、地域社会の創り手の育成の一助となった。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>令和6年度において市内全中学校に地域コーディネーターを配置することで、新たな地域の教育資源や人材を活かし、様々な地域課題の解決に子どもたちが主体的にかかわることで、地域社会の一員としての意識と行動力を身に付けることを目指した取組を実施する。また、子どもと大人が共に学びあうことで、地域教育力の向上を図る。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域協働校推進事業	生涯学習課	○	学校と地域の連携による地域課題解決型の体験学習の事業を実施することで、持続可能な社会を考える機会や地域への愛着を育む環境学習を実施することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
家庭教育推進事業	生涯学習課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてののみ記載しています。

■施策評価シート 4-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	生涯学習の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-01-②	施策名	生涯学習機会の充実

施策の概要

誰もが、生涯にわたって学べるよう、大学等と連携した幅広い学習機会の提供や、学習ボランティアの育成・活用による学びの還元を図るとともに、多種多様な図書資料の充実に努め、図書館の利用を促す情報発信を積極的に行います。

成果指標(単位)	「生涯学習の推進」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	14.2	14.7	15.2	15.7
実績値	13.7	21.2	21.3	23.5	

成果指標実績に対するコメント

立命館大学との連携による「立命館びわこ講座」の開催や、学習ボランティア人材情報冊子「ゆうゆうびとバンク」の発行により、市民への学習機会の提供および学習ボランティア活動の推進に努めたほか、図書館においては、従来のサービスに加えて、本館開館40周年記念の「読書のまち推進事業」で読書機会の創出に努めた結果、成果指標実績値の向上につながった。

施策の達成度評価

「立命館びわこ講座」は、対面講座形式とともに対面講義を収録したインターネット配信を併用し、市民の学習機会の確保に努めたほか、体験型要素を取り入れた講義を実施した結果、一定の効果が見られた。図書館においては、既存の各種事業に加えて、本館開館40周年を契機とした読書のまち推進事業において新たな事業を実施し、市全域での図書館サービスの充実に努めた結果、読書機会の創出に繋がった。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

「立命館びわこ講座」については、市民ニーズを踏まえた講座を実施する他、対面講義およびインターネット配信を行うなどし、より有意義な学習機会の提供に努める。また学習ボランティア活動については、引き続き冊子「ゆうゆうびとバンク」の発行等により情報提供を図るほか、中間支援組織との連携によりボランティア団体の活用を行うなど広く生涯学習機会の提供を行う。また図書館においては、本館開館40周年の周年事業を通して整備した資料や施設環境を有効活用し、読書機会の充実に努めるため、新規利用者の拡大を目指す。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
社会教育推進事業	生涯学習課	○	立命館大学との共催により「立命館びわこ講座」を実施し、市民へ学習機会を提供することができたため。
学習ボランティア推進事業	生涯学習課	○	学習ボランティア人材バンク冊子「ゆうゆうびとバンク」を発行し、学習ボランティア活動の推進を図ることができたため。
図書館運営事業	図書館	○	市全体での図書館サービスの充実に視野に、読書機会の充実に努めたため。本館開館40周年を契機とした「読書のまち推進事業」において、児童書や児童コーナーのリニューアル、記念講演会の開催、小型移動図書館の導入と小学校巡回、本館の読書スペースの改善、就学前施設との連携、図書館アプリの導入等を実施した結果、図書館利用の促進を図ることができたため。
南草津図書館運営事業	南草津図書館	○	

■施策評価シート 4-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
南草津図書館施設管理事業	南草津図書館
三ツ池計画予定地管理事業	生涯学習課
図書館施設管理事業	図書館

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 4-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-①	施策名	スポーツ活動の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>生涯スポーツや競技スポーツ等の市民のスポーツ活動を進めるため、スポーツ協会・体育振興会・総合型地域スポーツクラブ・スポーツ推進委員・大学・企業等との協働によるスポーツ推進体制を強化し、誰もが気軽に参加できるスポーツから競技力の向上まで、各種事業を効率的・効果的に取り組みます。</p>
---

成果指標(単位)	20歳以上の人の週1回30分以上のスポーツ実施率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	57.6	60.0	62.5	65.0
実績値	55.2	59.5	57.6	52.8	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の年齢別回答状況では、60代と80代を除くすべての年代で実施率の低下が見られており、国においても同様の傾向がみられる。新型コロナウイルス感染症による各種制限がなくなったことにより、余暇の過ごし方の選択肢が増え、スポーツ以外の分野に取り組みされる人の割合が増加したことによるものと考えられる。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>スポーツ関係団体との協働により、市民がスポーツに親しむことのできるよう、各種イベントや教室を開催することで、スポーツに親しむ機会や環境を提供することができた。その一方で、継続してスポーツを実施される人の割合が減少傾向にあることから、市民が積極的にスポーツに取り組むことのできるよう、各種事業の周知啓発に取り組む必要がある。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>各種スポーツイベントや教室などへの参加を契機に、市民が継続してスポーツに取り組むことのできるよう、第2期スポーツ推進計画に掲げた各施策を推進するとともに、市民がそれぞれに合った方法で、国スポ・障スポをはじめ、スポーツに関わることができるよう機会の充実を図る。</p>
--

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市民スポーツ大会開催費補助事業	スポーツ推進課	○	市民スポーツ大会の開催を通じて、市民が競技スポーツに取り組み、また応援する機会を設けることができたため。
県民スポーツ大会等出場支援補助事業	スポーツ推進課	○	県民スポーツ大会出場に対する支援を行うことで、市民の競技力向上につながり、県内3位を獲得することができた。
学校体育施設開放推進事業	スポーツ推進課	○	2中学校で武道館の開放を開始し、市民が身近にスポーツに取り組むことのできる環境を増やすことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
駅伝競走大会開催費補助金事務	スポーツ推進課
スポーツ協会事業費補助金事務	スポーツ推進課
スポーツ少年団育成事業	スポーツ推進課
スポーツ推進委員活動推進事業	スポーツ推進課
スポーツ推進計画事業	スポーツ推進課
スポーツ推進審議会運営事業	スポーツ推進課
総合型地域スポーツクラブ補助事業	スポーツ推進課
チャレンジスポーツデー開催費補助金事務	スポーツ推進課
各種スポーツ団体活動支援事業	スポーツ推進課
各種大会出場者激励事業	スポーツ推進課
各種大会負担金事務	スポーツ推進課
各種大会補助金事務	スポーツ推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 4-02-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-②	施策名	スポーツ環境の充実

<p><b>施策の概要</b></p> <p>社会体育施設の整備や適正な維持管理を行うとともに、指導者やボランティアの育成等を図ることで、誰もが快適にスポーツができる環境を整えます。また、国内トップレベルのスポーツ等の観戦機会の充実を図り、スポーツに対する関心を高めます。</p>
--

成果指標(単位)	社会体育施設利用者満足度(5ポイント満点)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		3.70	3.77	3.84	3.92
実績値	3.63	3.65	3.59	3.63	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>令和5年度も一部施設で工事のため閉館期間があり、利用制限があったことから目標値に届かなかったものとする。引き続き、指定管理者と連携し、利用者の満足度の向上に取り組む。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>施設の適切な維持管理を行うことで、スポーツ教室や講習会、スポーツ大会等を開催し、市民がスポーツに親しむ環境を提供することができた。今後とも、計画的に施設の整備や充実を図り、利用者満足度の向上につなげる必要がある。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>多くの施設が老朽化のため修繕等が必要な状況であることから、計画的な修繕・整備を進めると同時に、利用者への影響を最小限にとどめることのできるよう、工事手法等を検討する必要がある。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
社会体育施設管理運営事業	スポーツ推進課	○	各社会体育施設の計画的な修繕を行うなど、適切な維持管理を行うことができた。
(仮称)草津市立プール整備事業	プール整備事業推進室	○	前年度に引き続き工事を行い、施設の供用開始に向け、適切に事業進捗を図ることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
(仮称)新志津運動公園整備基本計画策定業務	スポーツ推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 4-02-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-③	施策名	第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>両大会の開催に向けて、多様な主体との連携・協働に取り組み、市民のスポーツ健康づくりの推進や交流人口の増加によるまちの活性化につなげます。</p>
---

成果指標(単位)	草津市準備(実行)委員会の取組に参画した人数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		300	1,000	1,500	5,500
実績値	0	254	1,956	5,792	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>両大会の開催に向けた実行委員会総会、常任委員会、専門委員会の開催や各種イベントでの啓発活動を通じて、多くの市民や団体に参画いただき、目標値を達成することができた。令和4年度から再開された各種イベントへの啓発ブース出展に加え、各小中学校で公開競技やデモンストレーションスポーツの競技体験を行う等積極的な啓発を行ったことにより、目標値を上回ったものとする。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>両大会の開催に向けた実行委員会の活動や競技体験について、多くの市民や団体に参画いただくことができた。令和6年度には、リハーサル大会の開催や、さらなる開催記念イベントの実施を予定しており、多様な主体とのさらなる連携強化や協働推進に取り組む必要がある。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>国スポ・障スポ開催年度となることから、競技会場や市内商業施設を活用した広報、開催記念イベント等により、多くの市民や団体が大会に参画いただけるよう工夫するとともに、選手としてだけでなく、観覧者やボランティアなど「する」「みる」「支える」様々な立場で大会に参加しスポーツに親しんでいただくことで、健康づくりの推進を図る。 また、県外からの多くの来場者に、もう一度訪れていただける心のこもったおもてなしを提供し、今後の交流人口の増加を図る。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大規模大会開催事業	国スポ・障スポ推進室	○	第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の開催に向け、草津市実行委員会の総会・常任委員会・専門委員会の開催等計画の実行を通じて、多様な主体とのさらなる連携強化や協働推進につなげることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-①	施策名	文化財の調査と保護の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>数多くの貴重な歴史資産を次世代へ守り伝えるため、発掘調査をはじめとした各種の文化財調査を推進するとともに、市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を進めます。また、国指定史跡等の地域と一体となった保存整備、文化財指定の推進、伝承者への支援など積極的な保存対策を講じます。</p>
---

成果指標(単位)	文化財指定件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	95	96	96	97
実績値	94	94	94	94	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>発掘により見つかった埋蔵文化財の調査を行うも指定までには至らず、文化財指定件数は前年度に比べ同数であった。また、未指定文化財の調査を年度末に実施したところ、「指定に足る」との結果が出たため、指定に向けた調整を進める必要がある。今後も継続して、市内の歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を進めていく。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>発掘調査の件数がピークを迎えるなか、計画的に調査事業を実施し、遺跡の実態を適正に記録保持することができた。また、国指定史跡の整備や文化財保存事業に対する補助金の交付などを計画的に実施し、文化財保護の推進を図ることができた。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>発掘調査のピークは続くものと思われるが、計画的に調査事業を継続していくよう努める。継続して史跡整備や文化財保護支援について、関係機関と連携しながら取り組んでいく必要がある。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
埋蔵文化財発掘調査事業	歴史文化財課	○	試掘、本発掘調査ともに計画どおり実施でき、遺跡の実態を適正に記録保持することができたため。
宅地開発等関連遺跡発掘調査事業	歴史文化財課	○	開発等に伴う発掘調査及び整理業務を計画どおり進め、遺跡の実態を適正に記録保持することができたため。
史跡草津宿本陣整備事業	歴史文化財課	○	国庫補助の範囲内で、計画どおり整備進捗を図ることができたため。
文化財保護助成事業	歴史文化財課	○	所有者に対し適正に保護助成を行うことで、文化財の保存管理、育成、活用を図ることができたため。
史跡芦浦観音寺跡整備事業	歴史文化財課	○	国庫補助の範囲内で、計画どおり整備進捗を図ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
歴史資料管理事業	歴史文化財課
文化財保護推進事業	歴史文化財課
未指定文化財調査事業	歴史文化財課
重要文化財整備助成事業	歴史文化財課
史跡野路小野山製鉄遺跡整備事業	歴史文化財課
文化財保護審議会運営事業	歴史文化財課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-②	施策名	歴史資産を活かしたまちづくり

<p><b>施策の概要</b></p> <p>ふるさと意識の醸成や観光振興など、歴史資産を効果的に活用するまちづくりを推進するため、「草津市文化財保存活用地域計画」に基づき、史跡や伝統芸能、歴史的建造物など地域に根差した文化財を活かした事業を展開します。</p>
---

成果指標(単位)	文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		90.0	93.0	96.0	100.0
実績値	87.0	78.8	81.4	87.7	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>計画と比較して伸び悩みがあるものの、文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数の割合は前年度に引き続き増加しており、文化財を活かした普及啓発が実施できていると考える。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>草津市文化財保存活用地域計画に基づく事業進捗を図りつつ、地域の文化財に興味関心をもてるよう、「草津のサンヤレ踊り」のユネスコ登録記念事業や発掘現場の地元説明会を行うなどの取組を実施することができた。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>草津市文化財保存活用地域計画に基づく事業進捗を図りつつ、市民がより興味関心を持つテーマや、効果的な周知方法を考え、文化財の普及啓発に取り組んでいく必要がある。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
文化財普及啓発事業	歴史文化財課	○	文化財を活用した取組を実施し、ふるさと意識の醸成に繋げることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 5-01-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-③	施策名	歴史文化に親しむ機会の創出

施策の概要

地域で育まれた豊かな歴史文化の価値や魅力を、より広く、わかりやすく伝えるため、積極的に情報発信を行うとともに、より多くの市民に草津の歴史文化に触れ、親しむ機会を創出し、次世代へ継承します。

成果指標(単位)	史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館の年間入館者数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		34,500	35,500	36,500	37,500
実績値	12,454	18,544	25,471	26,352	

成果指標実績に対するコメント

入館者数は令和4年度を上回ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響が依然残っており、目標には届かなかったと考えられる。

施策の達成度評価

昨年度に増してホームページやSNS等による情報発信に力を入れ、情報発信件数を増加させた。その結果、コロナ禍前に設定していた入館者数の目標値には届かなかったが、前年より増加し一定の回復をみた。今後も文化財保存活用地域計画等に基づき、事業の検討および実施が必要である。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

史跡草津宿本陣の一般公開が令和7年度から再開されることから、より一層、草津の歴史文化や史跡草津宿本陣の魅力を伝える企画を検討し、地域と協働した取組を進める。また、引き続きホームページやSNS等による情報発信も積極的に進めていく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣管理事業	草津宿街道交流館	○	目標としていた年間入館者数は下回ったものの、草津の歴史文化の魅力発信に力を入れた結果、情報発信件数を増やせたため。
草津宿街道交流館運営事業	草津宿街道交流館	○	目標としていた年間入館者数は下回ったものの、草津の歴史文化の魅力発信に力を入れた結果、情報発信件数を増やせたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 5-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化・芸術の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	5-02-①	施策名	文化・芸術活動の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>文化振興条例および計画に基づいて、多様な主体と連携し、地域の文化的資産を活用しながら各文化振興施策を展開し、市民の日々の創作活動の奨励と様々な発表・展示・鑑賞の機会と場の提供を図り、より一層の文化・芸術の振興に取り組みます。</p>
---

成果指標(単位)	文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	21.4	21.6	21.8	22.0
実績値	21.2	21.8	23.5	24.3	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で一部制限のあった事業についても従前どおりに実施される等、文化・芸術の振興に向けた活動が活性化されたことにより、令和4年度と比較して成果指標実績値の増加につながった。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>アートフェスタくさつ、市美術展覧会、キッズシネマ塾、俳句入門講座などの事業に加え、新たに未就学児に向けたアートフルールを実施し、市民が文化に触れる機会を創出することで文化の振興を図れた。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>市民がより積極的に文化・芸術に親しむことができるよう機会の創出や充実を目指した取組を実施する。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市美術展覧会開催事業	生涯学習課	○	市美術展覧会の開催によって市民に作品発表・芸術鑑賞の機会を提供できたため。
市民文化芸術活動支援事業	生涯学習課	○	アートフェスタくさつやキッズシネマ塾に加え、未就学児に向けたアートフルールを実施し、産官民の協働による文化振興に取り組むことができたため。
俳句のまちづくり事業	生涯学習課	○	青少年俳句大会やふるさと草津俳句会の開催、俳句入門講座の再開で、市民が俳句に親しむ機会を提供できたため。
文化ホール管理運営事業	生涯学習課	○	文化活動の拠点施設として、指定管理者による適切な施設管理を行い、文化事業を展開できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 6-01-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	コミュニティ
基本方針	市民自治の確立	基本方針に関連するSDGsの目標	17 
施策番号	6-01-①	施策名	市民自治の確立のための環境整備

<p><b>施策の概要</b></p> <p>市民や地域主体の組織の活動を支援するとともに、まちづくりの多様な主体間の連携を図り、協働を促進します。また、学びやにぎわい、交流を促進できるよう、市民ニーズに応じた拠点の活用を進めます。</p>
--

成果指標(単位)	「市民自治の確立」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	15.1	15.5	15.9	16.3
実績値	14.7	21.8	19.9	19.8	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の結果、市民自治の確立に満足している市民の割合は目標値を達成しており、前年度と同程度になった。不満と回答された方が前年度比で2.8ポイント減少しており、市民総合交流センターや各地域において特色のある事業展開がなされたこと等が要因と考えられる。なお、「市民自治の確立」に満足している市民の割合について、令和3年度から5年度にかけて実績値が当初の目標値を超えたことから、昨年度に引き続き組織目標において、R6年度の目標を22.0%に設定した。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>地域まちづくり一括交付金、地域課題解決応援交付金などの適正な運用について、まちづくり協議会への共有を図るとともに、まちづくり拠点の充実を図り、地域の主体性が促進できるように、組織運営への助言および財政的な支援を行った。また、市民総合交流センターを活用し、多様な主体の交流の場となる取組を行った。特に、年間10回行ったラウンドテーブル(マッチングテーブル、市民活動交流会含む)では、市民活動団体だけでなくまちづくり協議会や市の関係課職員が参加することで、多様な主体の連携や交流の場となった。引き続き、市民活動団体だけでなく、地縁団体等多様な主体の参画を促す必要がある。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度取組についての考え方</b></p> <p>地域まちづくりセンターおよび市民総合交流センターを市内の市民活動の拠点として活用し、テーマ型と地縁型の双方の市民活動が活性化することで市民主体のまちづくりとなるよう推進する。また、まちづくり協議会を主体とする各小学校区の地域づくりを推進するため、地域まちづくり一括交付金および地域課題解決応援交付金について、効果的な活用となるよう引き続き支援を行っていく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
まちづくり協議会推進事業	まちづくり協働課	○	地域まちづくり一括交付金、地域課題解決応援交付金について、地域の主体性が促進できるよう制度の見直しを行った。
市民総合交流センター管理運営事業	まちづくり協働課	○	入居者会議を月1回開催し、団体同士の連携を促した結果、入居団体主体による連携イベントが実施された。
地域まちづくりセンター管理運営事業	まちづくり協働課	○	まちづくり拠点の充実やまちづくり協議会の組織運営への助言、財政的な支援を行った。
協働のまちづくり条例推進事業	まちづくり協働課	○	市民総合交流センターにおいてラウンドテーブルを7回、マッチングテーブルを2回、交流会を1回実施し、多様な主体の交流の場を設けた。

■施策評価シート 6-01-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
まちづくりセンター管理運営事業	まちづくり協働課
地域まちづくりセンター整備事業	まちづくり協働課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

■ 施策評価シート 6-02-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	コミュニティ
基本方針	基礎的コミュニティの活性化	基本方針に関連するSDGsの目標	17 
施策番号	6-02-①	施策名	基礎的コミュニティ活動の支援

<p>施策の概要</p> <p>住民の実態やニーズの把握に努め、地域の諸課題を地域とともに向き合いながら、解決できるよう支援を行います。</p>
--

成果指標(単位)	町内会の活動に参加している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	46.6	47.3	48.0	48.7
実績値	45.9	45.8	45.5	44.4	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>高齢化、住民同士の交流の希薄化に加え、コロナ禍をきっかけとした町内会の活動・運営の見直しや住民の価値観の変化もあったと推察され、市民意識調査の結果、町内会の活動に参加している市民の割合が、前年度より1.1ポイント減少した。また、町内会の加入率は、新たに開発されたマンション等の加入が進まないこと等が影響したと考えられ、83.1%(令和6年3月末時点)に減少した。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>町内会の運営体制や課題などの把握を目的とした令和3年度のアンケート調査を踏まえ、全町内会長を対象にした説明会などにおいて、地域におけるコミュニティ意識の高揚と地域活動への参加促進の必要性を共有した。また、持続可能な町内会運営に向けた活動見直しへの一助となるべく、町内会長全体説明会ならびに広報くさつで「住民アンケート(雛形)」を紹介するとともに、随時、町内会長からの相談に応じて個別対応を行うなど、町内会活動の支援を行った。町内会の加入促進に向けて、課題等への支援を引き続き行う必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>各町内会における組織運営や活動についての課題等への対応に向けて、町内会長へのアンケート、町内会長戸別訪問などを通して、町内会の課題や住民のニーズ、実態の把握に努め、町内会への支援を継続していく。また、市から町内会への依頼事項や配布物の削減など、町内会の負担軽減を図っていく。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
行政事務委託事務	まちづくり協働課	○	地域と行政をつなぐ橋渡しとして、委嘱した事務の実施により、住民自治に寄与していただいた。
コミュニティハウス整備補助事業	まちづくり協働課	○	当初予定していた補助事業をすべて実施し、集会所整備が進むことで、基礎的コミュニティの活動の活性化を促した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
コミュニティ活動初期備品整備補助事業	まちづくり協働課
掲示板設置補助事業	まちづくり協働課
自治会活動保険加入補助事業	まちづくり協働課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 6-03-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	コミュニティ
基本方針	市民公益活動の促進	基本方針に関連するSDGsの目標	17 
施策番号	6-03-①	施策名	市民公益活動の支援

**施策の概要**  
 ボランティアや各種団体等の公益活動を支援するため、中間支援組織である(公財)草津市コミュニティ事業団等と連携を図り、活動を支援する補助金制度の活用や、まちづくり講座、交流イベントを積極的に実施します。

成果指標(単位)	市および中間支援組織が開催する地域人財育成講座の延べ受講者数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		1,023	1,112	1,200	1,288
実績値	383	787	739	903	

**成果指標実績に対するコメント**  
 令和4年度から受講者数は大きく増えたものの目標値には届かなかった。しかしながら、一部の講座で期間限定の動画配信(アーカイブ配信)を行い、その延べ再生数は2,208回(前年度比1,880回増)されていることから、再生数を含めると3,111人(前年度比2,044人増)の受講となり、目標値を大きく上回る結果となった。

**施策の達成度評価**  
 講座の開催にあたっては、社会福祉協議会の福祉委員の設置などについて、学区への積極的な周知活動を行い、令和4年度受講者数を上回る結果となった。しかしながら目標値に達してはいないため、今後も引き続き動画配信等の工夫や、広く市民への周知を図っていくとともに、受講者のニーズに応じ内容の充実を図っていく必要がある。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**  
 講座の開催にあたっては、引き続き市民の興味・関心を引き、参加いただきやすい内容となるよう工夫するとともに、互いの活動が繋がるような仕掛けを行っていく。また、協働ひろば交流機能の充実や、引き続き動画配信についても周知を図り、様々な活動を通じて地域づくりに参画する市民が増えていくよう努める。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
(公財)草津市コミュニティ事業団運営費補助事業	まちづくり協働課	○	若い世代へのアプローチや多様な団体同士の交流の場の提供を積極的に行った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市民活動推進事業	まちづくり協働課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未達の成果であった  
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 6-04-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	コミュニティ
基本方針	多文化共生社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	6-04-①	施策名	多文化共生の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>外国人住民が地域社会の一員として、日本人住民と共に地域の活動に参加できる多文化共生の地域づくりを進めるため、外国人住民のコミュニケーションや生活に関する分野の支援を行うとともに、地域社会への参画を促します。</p>
--

成果指標(単位)	「多文化共生社会の構築」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	12.5	12.8	13.1	13.4
実績値	12.2	15.2	12.6	13.6	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の結果、多文化共生社会の構築に満足している市民の割合は前年度に比べ1.0ポイント増加し、目標値を達成した。多文化共生推進プランに基づき、市民向けのやさしい日本語研修会や、市内の小学校(2校)で行った多文化理解ワークショップ等を展開したことに加え、コロナ禍が落ち着き、在日外国人が増加してきていることが要因と考えられる。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>やさしい日本語研修会を市職員向けと市民向けの2回開催し、外国人住民とのコミュニケーション支援につなげた。また、本市の小学校に通う児童を対象に、「やさしい日本語」を含む多文化理解ワークショップを行うなど、多文化共生への理解の推進を図った。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>多文化共生推進プランに基づき、引き続き、草津市国際交流協会と連携しながら同プランに基づく各種事業を推進する。また、事業推進の際は、広く市民に周知できるよう広報活動に努め、多文化共生に対する市民の意識向上や、多文化共生の地域づくりに繋げる。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国際交流推進事業	まちづくり協働課	○	草津市国際交流協会と連携し、多文化共生推進プランに掲げる各種取組を実施したため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 7-01-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	地域福祉
基本方針	「地域力」のあるまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	7-01-①	施策名	地域福祉の担い手の育成と活躍の促進

**施策の概要**

中間支援組織である(福)草津市社会福祉協議会と連携して、福祉講座等を実施し、地域福祉の担い手の育成や各種ボランティア活動の支援を行うとともに、地域での活躍を促進します。また、民生委員・児童委員等の、福祉の担い手の活動を支援します。

成果指標(単位)	民生委員児童委員活動日数(日)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	45,000	45,000	45,000	45,000
実績値	39,936	42,819	44,210	44,894	

**成果指標実績に対するコメント**

委員活動日数は前年度比で684日(+1.5%)増加し、一人あたりの年間活動日数もおおよそ3日増加させることができました。

**施策の達成度評価**

(福)草津市社会福祉協議会と連携し、福祉教養大学や福祉委員を対象にした学習会等を実施したことにより、地域福祉の新たな担い手の育成やボランティア活動の活性化に繋げることができた。また、民生委員・児童委員(以下「委員」という。)に対し、見守り活動や声かけ等を行うために必要な地域の情報を提供するとともに、委員全員を対象としたアンケート調査を実施し、課題と解決のための方策を明らかにすることで、委員が活動しやすい環境の構築に努めた。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

委員が地域のパイプ役として、日常的な見守り、声かけ、個別相談などに安心して取り組めるよう、引き続き(福)草津市社会福祉協議会との連携を強化し、委員活動の支援、活動しやすい環境の整備を行う。  
また、(福)草津市社会福祉協議会が実施する福祉教養大学や各種ボランティア活動等への支援を通じて、新しい地域福祉の担い手や幅広い人材の育成・確保のための取組を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
民生委員児童委員協議会活動補助事業	健康福祉政策課	○	委員活動への補助を通じて、地域の身近な相談役として、日常的な見守りや声かけ、個別支援など委員一人ひとりが積極的な活動に取り組んでもらうことができたため。
社会福祉協議会活動補助事業	健康福祉政策課	○	(福)草津市社会福祉協議会において、「草津市福祉教養大学」および「大学院」等を実施し、地域福祉の新たな担い手の育成を図ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
民生委員児童委員諸事務	健康福祉政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 7-01-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	地域福祉
基本方針	「地域力」のあるまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	7-01-②	施策名	地域福祉を支えるネットワークづくり

施策の概要

各学区社会福祉協議会およびまちづくり協議会や町内会の活動等を中心に暮らしの問題を解決する住民主体の活動を広げ、地域で支えるネットワークづくりを推進します。

成果指標(単位)	避難行動要支援者名簿(旧災害時要援護者名簿)への登録者数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		4,000	4,100	4,200	4,300
実績値	3,919	3,998	4,008	4,084	

成果指標実績に対するコメント

目標値に対する達成率は97.2%と未達ではあったが、前年度と比較して登録者数は増加しており、当該制度の普及・啓発を図ることができた。

施策の達成度評価

近年、新規登録者数の伸びが鈍化していることから、新たに優先登録者の対象となった方に対するアプローチの方法として、民生委員・児童委員が訪宅して手続きを行う従来の方法から、申請書を直接郵送して返送いただく方法へと見直したことにより、登録者数の増加に繋げることができた。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

登録者数のさらなる増加に向け、登録内容の精査、Web登録(電子申請)の導入、アプローチの対象範囲の拡大等の見直しを進める。また、地域内における助け合い・支え合いの仕組みとして、本制度が有効に機能するよう周知・啓発を行うとともに、他自治体の取組等を参考に、引き続き調査検討を行う。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
社会福祉関係団体補助事業	健康福祉政策課	○	社会福祉関係団体が行う活動への補助・支援を通じて、地域福祉活動および地域におけるネットワークづくりの推進を図ることができたため。
地域福祉計画推進事業	健康福祉政策課	○	(福)草津市社会福祉協議会が実施する各種事業に対して補助・支援を行うことを通じて、助け合い・支え合いの地域づくりを推進することができたため。
災害時要援護者登録制度推進事業	健康福祉政策課	○	優先登録者の対象となる方への登録勧奨を行い、避難行動要支援者名簿の作成・登録を推進することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
社会を明るくする運動啓発推進事業	健康福祉政策課
戦没者遺族等援護推進事業	健康福祉政策課
福祉バス運行事業	健康福祉政策課
福祉事務所運行事業	健康福祉政策課
戦没者遺族等援護推進事業	人とくらしのサポートセンター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 7-02-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	地域福祉
基本方針	福祉の総合的な相談・支援の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	7-02-①	施策名	セーフティネットの充実

<p><b>施策の概要</b></p> <p>経済的な困窮等、市民の生活安定の危機に対し、福祉施策や年金、生活困窮者自立支援事業等による支援、生活保護制度の適用を行います。また、働く意欲と能力のある人への就労支援および就労指導、住まいに困窮される人への市営住宅等の供給を行います。</p>
--

成果指標(単位)	就労を理由として生活保護を廃止したケースの比率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	1.8	2.0	2.0	2.0
実績値	1.8	2.1	2.0	1.0	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>就労を理由として生活保護を廃止したケースの割合は、令和4年度の2.0%(18件/891世帯)から令和5年度の1.0%(9件/915世帯)へと1.0ポイント減少し、目標値を達成することができなかった。働く意欲と能力のある人への就労支援・就労指導を行ったが、生活保護を受給する世帯が増えただけでなく、高齢の生活保護受給者が多いこと、生活保護受給者の就労に必要なスキルの不足、就労へのモチベーションの不足などが比率の低下につながったと考えられる。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>関係機関と連携し、市民の最低限度の生活を維持するとともに、引き続き、成果指標の達成に向け、ケースワーカー、就労支援員(就労相談員)、関係各課、ハローワークといった関係機関と連携支援、就労相談、就労意欲の喚起等の支援強化を行っていく必要がある。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>ケースワーカー、就労支援員(就労相談員)がハローワークと連携し、稼働能力者に対して、積極的に就労意欲の喚起を行う。また、生活困窮者には生活困窮者自立支援事業、生活保護受給者にはハローワークとの連携事業である生活保護受給者等就労自立促進事業、自立促進を図る就労自立給付金等を活用しながら目標達成に向けて取り組む。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
生活保護費支給事務	生活支援課	○	生活に困窮し、生活保護を申請された方に対して、訪問・資産調査等を実施し、適正に生活保護を適用したため。また、被保護者の収入状況を的確に把握し、適正に生活保護費の支給を行ったため。
国民年金事務	保険年金課	○	国民年金への加入、学生納付特例、免除・猶予等の申請受付および年金相談を実施した結果、被保険者の年金受給権を確保することができ、健全な生活の維持および向上に寄与することができたため。
市営住宅運営事業	市営住宅課	△	住まいに困窮される方に市営住宅の新規募集を行っているが、老朽化等により募集可能な住戸を十分に提供できていないため。

■ 施策評価シート 7-02-①

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
行旅病人・行旅死亡人に対する扶助事業	人どくらしのサポートセンター
災害被災者見舞金交付事業	人どくらしのサポートセンター
社会福祉関係団体補助金事務	人どくらしのサポートセンター
住民税非課税世帯重点支援給付金給付事業	人どくらしのサポートセンター
多機関協働等事業	人どくらしのサポートセンター
低所得者支援臨時給付金給付事業	人どくらしのサポートセンター
生活保護費返還金債権管理回収事務	生活支援課
生活保護法施行事務	生活支援課
在日外国人高齢福祉金支給事務	保険年金課
就労支援対策事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 7-02-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	地域福祉
基本方針	福祉の総合的な相談・支援の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	7-02-②	施策名	福祉の総合相談窓口の充実

施策の概要

多様で複合的な生活課題を抱える人の相談を受け、相談者に寄り添いながら、共に課題を整理し、適切な支援を行います。

成果指標(単位)	「福祉の総合的な相談・支援の充実」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		17.4	17.8	18.2	18.6
実績値	17.0	19.3	17.5	19.2	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「福祉の総合的な相談・支援の充実」に満足している市民の割合は前年度に比べ1.7ポイント増加し、目標値を達成することができた。多様で複合的な生活課題を抱える人へ寄り添いながら相談を行い、各種制度利用につなげ課題解決に向けた支援を粘り強く実施したことに加え、新型コロナウイルス感染症による影響が徐々にやわらぎ、就労へのつながりが改善傾向にあること、また令和5年度から、複雑化・複合化したケースや制度の狭間に陥っている世帯への分野横断的な支援体制づくり(重層的支援体制整備事業)を実施したことも要因の一つと考えられる。

施策の達成度評価

相談者の状況に応じ、生活困窮者自立支援制度をはじめとする各種制度等利用や就労等につなげたり、重層的支援体制整備事業の実施により、課題解決に向けた支援を実施できた。相談者が課題を解決し自立していけるような支援や、世帯全体の課題解決に向けた支援を行えるよう関係機関等との連携を図り、今後も状況に応じた支援を実施する事が必要である。また、様々な機会を捉え、今後も関係機関や市民へのさらなる制度の周知を図る必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

福祉の総合相談窓口として、生活困窮者自立支援制度や各種制度等による支援を実施してきたが、多様で複合的な生活課題を抱える人に対しては、より充実した相談・支援を行うため、関係機関等との連携を強化するとともに、重層的支援体制整備事業を推進し、課題解決や自立に向けた取組を実施していく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
生活困窮者自立支援事業	人とくらしのサポートセンター	○	様々な相談者等に対し、生活困窮者自立支援事業等の制度利用や就労等につなげ課題解決に向けた支援を実施できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
基幹相談支援事業	障害福祉課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 8-01-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	健康
基本方針	市民の健康づくり	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	8-01-①	施策名	市民の健康づくり支援

<p><b>施策の概要</b></p> <p>市民の健康づくりを推進するため、事業者や地域団体等の様々な主体との連携を強化・拡大し、健康啓発や生活習慣の改善につながる取組を強化するとともに、地域の主体的な健康づくりの取組を支援します。また、多くの人が、心身の不調に気づき行動できるよう、ゲートキーパーの養成に取り組むとともに、相談支援のネットワークを構築します。</p>
---

成果指標(単位)	健康寿命(年)【上段:男性、下段:女性】				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	81.78 85.58	81.87 85.63	81.96 85.69	82.05 85.75
実績値	82.58 85.92	81.93 85.74	82.24 85.16	未確定	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>令和4年度における男性の健康寿命は、令和3年度に比べ0.31年延び、目標値を達成することができた。一方、令和4年度における女性の健康寿命は、令和3年度に比べ0.58年縮まっており、目標値を達成することができなかった(差0.47年)。なお、女性の健康寿命が縮まっていることについては、55～74歳の女性死亡者数が前年度より増加していること等が一因になっていると考えられる。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>「健康くさつ21(第2次)」や「第2次草津市自殺対策行動計画」等に基づき、生活習慣の改善や心身機能の維持・向上に資する各種事業を地域の関係団体等とともに取り組むことができた。特に、令和5年度はコロナ禍も一定の収束を迎え、イベントの開催等を通じて、若者世代や働く世代に対し、健康づくりの重要性を周知するほか、こころの健康については、相談支援のネットワークづくりを行うことができた。なお、今後については、令和6年3月に策定した「第3次健康くさつ21」および「第3次草津市自殺対策行動計画」に基づき、市民一人ひとりの健康づくりを促進するとともに、地域の主体的な健康づくりの取組を支援していく必要がある。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>これまでの取組により、男性の健康寿命は令和3年度から令和4年度にかけて延びている一方、女性の健康寿命は2年連続で縮まっている状況である。引き続き、市民一人ひとりの健康づくりを促進するため、地域の関係団体等の様々な主体との連携を強化・拡大し、健康啓発や生活習慣の改善につながる取組を進めるとともに、地域の主体的な取組を支援する必要がある。また、誰もが心身の不調について「気づき」や「見守り」を行える環境づくりや、支援を必要とする方が適切に相談や支援を受けられる体制整備に取り組む必要がある。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域保健活動事業	人とくらしのサポートセンター	○	地域診断等から各圏域の健康課題を整理し、地域の住民や団体、企業等と協働した取組を行った結果、健康づくりの重要性の理解が向上し、期待どおりの成果を得ることができたため。
健康づくり推進協議会運営事業	健康増進課	○	健康くさつ21(第2次)に基づく取組の評価・課題整理を行うとともに、国や県の動向を踏まえた第3次健康くさつ21を策定することができたため。
健康推進員活動事業	健康増進課	○	市民の健康づくりに関する啓発活動等を各学区の特性にあわせて行うことができたため。
自殺対策緊急強化事業	健康増進課	○	第2次草津市自殺対策行動計画に基づく取組の評価・課題整理を行うとともに、国や県の動向を踏まえた第3次草津市自殺対策行動計画を策定することができたため。また、市民一人ひとりがこころの健康づくりへの関心を高め、互いに支え合うことができる地域づくりを推進するとともに、相談支援のネットワークづくり等を行うことができたため。

■ 施策評価シート 8-01-①

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
食育推進事業	健康増進課	○	第3次草津市食育推進計画に基づき、食生活改善に向けた啓発に加え、草津たび丸kitchenではバランスの良い食事や働き世代向けのレシピを掲載するなど、食育についての学びや知識の普及を図ることができたため。
健康啓発推進事業	健康増進課	○	市内の飲食店や運動事業所と連携した「食と運動プロジェクト～たび丸のベジさんぽマップ～」を展開し、野菜摂取の大切さや運動の重要性等について周知啓発を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
健幸都市づくり推進事業	健康福祉政策課
かかりつけ医等普及促進事業	健康増進課
湖南広域行政組合負担金事務	健康増進課
さわやか保健センター施設管理事業	健康増進課
保健師活動事業	健康増進課
医療関係団体への保健事業事務委託事務	健康増進課
救急医療情報システム運営負担金事務	健康増進課
健康管理システム事業	健康増進課
健康教育事業	健康増進課
健康相談事業	健康増進課
献血推進事業	健康増進課
市民の健康づくり推進事務	健康増進課
精神保健福祉対策事業	健康増進課
健康管理システム事業	子育て相談センター
健康管理システム事業	人とくらしのサポートセンター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 8-01-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	健康
基本方針	市民の健康づくり	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	8-01-②	施策名	疾病予防対策の強化

<p><b>施策の概要</b></p> <p>疾病の予防と早期発見のため、各種けん診、予防接種について、体制の充実や啓発の強化による受診率等の向上を図るとともに、早期対応の勧奨に努めます。また、感染症に関する正しい理解の普及と予防の啓発に取り組みます。</p>
--

成果指標(単位)	草津市乳がん検診受診率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	10.4	11.1	11.8	12.5
実績値	9.7	11.2	13.8	11.9	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>草津市乳がん検診受診率については、令和4年度に比べ1.9ポイント減少したものの、節目年齢の対象者への無料クーポン券の送付や個別勧奨通知の発送のほか、イベントでの乳がん触診体験の実施等により、目標値を達成することができた。なお、乳がん検診の受診間隔は2年度に1度であることから、受診率は前年度と今年度の受診者を合わせて2年連続受診者を除いた受診率を用いて評価している。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>各種けん診や予防接種について、集団けん診の実施や個別勧奨通知、正しい理解に向けた啓発、予防接種を希望される方が接種を受けられる体制整備等に取り組み、疾病予防対策を進めることができた。今後については、受診率の向上等に引き続き取り組むとともに、コロナ禍を踏まえた感染症への対応や誰もが疾病予防への関心を持ち行動できるよう、環境づくりを行う必要がある。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>疾病の発症予防と早期発見のため、予防接種や各種けん診については、体制の充実や啓発方法の工夫などによる受診率等の向上に取り組むとともに、病気になっても患者や家族等が必要な支援を受けることができる環境づくりを行う必要がある。また、コロナ禍は収束したものの、感染症については、引き続き、正しい知識の普及と予防の啓発等に取り組む必要がある。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
感染症対策事業	健康増進課	○	新型コロナウイルスワクチン接種について、集団接種と個別接種を併用し、接種を希望される方が安全安心に接種できる環境を提供できたため。また、感染症の注意報や警報について、必要な周知・啓発が行えたため。
予防接種事業	健康増進課	○	予防接種法に基づく定期接種については、個別通知を送付するなど、対象者(子どもや高齢者)に、必要な周知啓発が行えたため。また、人生の節目を迎える中3・高3年生に対して子どものインフルエンザ助成を行い、感染症対策等を行えたため。
健康診査事業	健康増進課	○	がん検診については、ナッジ理論を活用した個別勧奨通知の送付や集団けん診の実施回数の拡大、Web予約の導入、イオンシネマでの啓発動画の放映など、受診率向上に向けた各種取組を推進できたため。
歯科保健指導事業	健康増進課	○	節目・妊婦歯科健診の実施等を通じて、口腔衛生の向上を図るとともに、生涯を通じた歯の健康づくりの重要性について周知啓発を図ることができたため。

■ 施策評価シート 8-01-②

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
予防接種事業	子育て相談センター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 8-02-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	健康
基本方針	医療保険制度の適正運用	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	8-02-①	施策名	国民健康保険制度の運用

<p><b>施策の概要</b></p> <p>保険財政の適正運営と被保険者負担の上昇の抑制を両立していくため、特定健康診査・特定保健指導の実施等による健康の保持・増進と医療費の適正化を図るとともに、被保険者への啓発活動等、制度への理解促進の取組を強めます。</p>
--

成果指標(単位)	「医療保険制度の適正運用」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	27.5	30.5	31.5	32.5
実績値	25.3	30.1	30.1	32.5	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査における「医療保険制度の適正運用」に「満足」「やや満足」と回答された市民の割合は、令和4年度と比べて上昇し、令和5年度の目標値を達成することができた。令和6年度については、引続き資格管理や給付等の事務を適切に行い、国民健康保険制度を適正に運営するとともに、特定健診・特定保健指導の実施率向上に向けた事業を継続して行うことで、医療費の適正化を進めていく。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>資格管理や保険給付、医療費助成等を適正に行ったことや、保険財政の健全運営を保ちつつ被保険者負担の抑制を図るよう国保税率設定を行ったことで目標値に近い実績値が得られた。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>適用の適正化や保健事業の積極的な実施により、引き続き、国保財政の健全運営を図る。また、国民健康保険制度の改正時等には、市民への十分な周知・啓発を行う。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
特定保健指導事業	健康増進課	○	特定保健指導において、オンライン面談やイベント型での実施により、利用者の増加に努めた。また、糖尿病性腎症の重症化予防として、電話や訪問で勧奨を行い、かかりつけ医と連携した保健指導の実績の向上に繋がったため。
レセプト管理事業	保険年金課	○	医療費適正化のため、レセプトの管理を適正に行い、また、過誤返戻や本人請求を適切に執行したため。
医療費適正化特別対策事業	保険年金課	○	医療費通知とジェネリック医薬品差額通知の送付を行うことで、医療費の抑制に努めたため。
特定健康診査事業	保険年金課	○	個別健診のほか、被用者保険との連携による集団健診を10回実施し、受診機会の拡充を図るとともに、文書や電話等による受診勧奨を行うことより、受診率向上に努めた。また、糖尿病性腎症の重症化予防として、電話や訪問で勧奨を行い、医療機関受診に繋がった実績が向上したため。
人間ドック等助成事業	保険年金課	○	被保険者の健康保持増進を目的とする本事業について、助成制度利用の積極的な周知啓発を行ったため。

■ 施策評価シート 8-02-①

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
国民健康保険税賦課事務	税務課
特定健康診査事業	健康増進課
国保事業費納付金事業事務(一般被保険者医療給付費分)	保険年金課
国保事業費納付金事業事務(一般被保険者後期高齢者支援金等分)	保険年金課
国保事業費納付金事業事務(介護納付金分)	保険年金課
その他共同事業事務費拠出金事業	保険年金課
重複頻回受診訪問指導事業	保険年金課
一般被保険者高額介護合算医療事業	保険年金課
一般被保険者高額療養事業	保険年金課
一般被保険者等療養事業	保険年金課
一般被保険者療養給付事業	保険年金課
国保運営協議会運営事業	保険年金課
国保連合会負担金拠出事務	保険年金課
国民健康保険給付執行事務	保険年金課
出産育児一時金事務	保険年金課
出産育児一時金支払手数料事務	保険年金課
審査支払手数料事務	保険年金課
葬祭給付事業	保険年金課
退職被保険者高額介護合算医療事業	保険年金課
退職被保険者等高額療養事業	保険年金課
退職被保険者等療養事業	保険年金課
退職被保険者等療養給付事業	保険年金課
傷病手当金事務	保険年金課
国保事業費納付金事業事務(退職被保険者等医療給付費分)	保険年金課
国保事業費納付金事業事務(退職被保険者等後期高齢者支援金等分)	保険年金課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 8-02-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	健康
基本方針	医療保険制度の適正運用	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	8-02-②	施策名	後期高齢者医療制度の運用

<p><b>施策の概要</b></p> <p>被保険者への制度周知や健康診査等の保健事業による健康の保持・増進と医療費の適正化を図るなど、後期高齢者医療制度を適正に運用します。</p>
--

成果指標(単位)	後期高齢者医療保険料収納率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		99.64	99.64	99.64	99.64
実績値	99.75	99.73	99.74	99.73	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>後期高齢者医療(現年分)の収納率は、令和4年度に引き続き、高い値であった。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>定期的な電話や催告書の送付等による働きかけや、納付相談等を積極的に実施することにより、高い収納率を維持することができた。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>収納率のさらなる向上を図るため、引き続き、従来の取組を進めていく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
後期高齢者健康診査事業	保険年金課	○	滋賀県後期高齢者医療広域連合より委託を受け対象者に健康診査受診券を送付し、生活習慣病の早期発見を目的とした健康診査事業を進めたため。
後期高齢者医療保険料徴収事務	保険年金課	○	定期的な電話や催告書の送付等による働きかけや、納付相談等の実施により、高い収納率を維持することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
後期高齢者医療事務	保険年金課
広域連合医療費負担金事務	保険年金課
広域連合事務負担金事務	保険年金課
広域連合審査手数料負担金事務	保険年金課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 8-02-③

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	健康
基本方針	医療保険制度の適正運用	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	8-02-③	施策名	福祉医療費の助成

施策の概要

社会的に弱い立場の方の医療費負担軽減を図るため、心身障害者、重度心身障害老人等を対象に医療保険適用医療費の自己負担額の一部もしくは全部を助成します。

成果指標(単位)	対象者(心身障害者(児)、重度心身障害老人)1人あたりの年間助成額(千円)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	125	125	125	125
実績値	122	117	118	128	

成果指標実績に対するコメント

1人あたりの医療費については、近年の実績を上回り、助成対象者の医療費負担の軽減に寄与できた。

施策の達成度評価

令和5年度も前年度に引き続き、助成対象者の医療費負担の軽減に寄与した。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

引き続き制度の周知も含め、適切に助成事業を進めていく。また、令和6年度より精神障害者保健福祉手帳1級保持者を助成対象者として制度を拡大し、さらなる医療費負担の軽減に努める。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
心身障害者福祉医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行ったため。
重度心身障害者老人等福祉医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行ったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ひとり暮らし寡婦福祉医療助成事業	保険年金課
ひとり暮らし高齢寡婦福祉医療助成事業	保険年金課
心身障害者福祉医療事務	保険年金課
精神障害者精神科通院医療事務	保険年金課
精神障害者精神科通院医療助成事業	保険年金課
精神障害老人精神科通院医療助成事業	保険年金課
老人福祉医療事務	保険年金課
老人福祉医療助成事業	保険年金課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 9-01-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	切れ目のない子育て支援	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	9-01-①	施策名	子育て総合相談窓口の充実

<p><b>施策の概要</b></p> <p>妊娠届を受理する際に、すべての妊婦に対して利用計画を作成するとともに、特に支援を必要とするケースにおいては個別の支援プランを作成することで、早期からの支援につなげます。また、子育て相談センターに専門職を配置することにより、妊娠・出産・子育てにおける切れ目のない相談支援をワンストップで行う中で、虐待につながる恐れのあるケースについては、関係機関等と早期から連携を深め、見守りや早期介入を図り、虐待防止に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	子育てしやすいと思う市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	87.6	87.7	87.8	88.0
実績値	87.5	88.7	87.7	85.8	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>令和5年度は令和4年度実績から1.9ポイント減少したが、85%を超える数値であった。身近な相談先として、保健師・助産師・保育士を配置し、来所・電話・メール・オンラインにて随時相談、また母子健康手帳交付時に全妊婦に対し相談を実施し、妊娠期から子育て期における必要な情報提供や不安の軽減を図ることができた。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>相談内容に応じて各職種が専門性を活かした相談を実施し、保護者の不安を軽減した。継続支援が必要な場合は、個別支援計画を立て、養育支援会議で報告し関係機関との連携を図り、定期的に支援内容の評価も行い、切れ目のない支援を実施した。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>母子健康手帳交付時の全件相談を起点に子育て期までの切れ目のない相談支援・情報提供を実施し、保護者の不安の軽減を図る。また継続支援が必要なケースには、個別支援計画で支援の方向性の検討と評価を実施して支援の質の向上を図り、養育支援会議にて関係機関との連携を強化する。加えて、伴走型相談支援として妊娠6～7か月の妊婦に送付するアンケートをもとに、妊婦の不安軽減と継続支援が必要なケースの把握に努める。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
総合相談事業(民生費)	子育て相談センター	○	母子健康手帳交付時や随時の相談を実施し、情報提供や不安の軽減を図り、また、継続支援が必要な場合は、関係機関と情報共有や連携を図り、必要な支援につなげることができたため。
総合相談事業(衛生費)	子育て相談センター	○	

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 9-01-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	切れ目のない子育て支援	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	9-01-②	施策名	母子保健サービスの充実

<p>施策の概要</p> <p>子どもの健全な育成や健康増進を図るとともに、病気等の予防・早期発見・早期対応、子育てに関する課題の有無等の早期発見・早期対応に努めるため、妊娠・出産・子育てを通して切れ目のない母子保健サービスを提供します。</p>
---

成果指標(単位)	すこやか訪問の利用率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	98.0	98.0	98.0	98.0
実績値	91.4	95.4	95.2	98.3	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和5年度実績値は、令和4年度実績値から3.1ポイント増加し、目標値に到達することができた。訪問以外にも、産前産後サポート事業として、産後1か月ごろまでの産婦に電話相談を実施しており、すこやか訪問よりも早い時期での子育てへの支援も充実させている。また、より支援が必要なケースに関しては、担当の保健師が関係機関と連携しながら時期を調整して訪問や電話等で切れ目のない支援を継続的に実施している。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>助産師や保健師によるすこやか訪問では、児や保護者の健康状態の確認、子育ての相談、養育状況の確認等を行い、子育て支援を行った。すこやか訪問を希望されない方や、長期入院の方には、産後電話で母の様子や支援者の情報を聞き取ったり、医療機関と連携しながら必要な支援を行った。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>子育て相談センターにおいて、妊娠期からの切れ目のない相談支援・情報提供等を実施し、産後電話相談事業や産後ケア事業等と併せて子育て支援の充実に努め、安心して子育てできるまちづくりを行う。伴走型相談支援により、以前は訪問を希望されない方へも訪問の受け入れがしやすくなっており、今後更なる継続支援が期待できる。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
乳幼児健診事業	子育て相談センター	○	疾病の予防、早期発見、早期治療に繋がるとともに、保護者の不安や困りごとに寄り添い、相談や必要に応じ継続支援を実施することができたため。
新生児訪問事業(すこやか訪問事業)	子育て相談センター	○	実績値が目標値に到達し、伴走型相談支援により、訪問等の受け入れがしやすくなり継続的に支援を行うことができたため。
妊娠・出産包括支援事業	子育て相談センター	○	産前産後サポート事業に加え、産婦健診の導入により産後の母児の相談支援が充実し、早期に支援が必要な人には、すこやか訪問や産後ケア事業等の利用を通じて、支援につなげられたため。

■ 施策評価シート 9-01-②

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
未熟児養育医療事業	子育て相談センター
妊婦健診事業	子育て相談センター
不妊・不育治療費助成事業	子育て相談センター
母子健康教室開催事業	子育て相談センター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 9-01-③

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	切れ目のない子育て支援	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	9-01-③	施策名	子ども・子育て支援、ネットワークの充実

<p>施策の概要</p> <p>JR草津駅と南草津駅前の子育て支援拠点施設を中心とした市内子育て支援施設を通じて、子育て支援に係る様々な情報や、交流の場を提供するとともに、これを支える関係団体等のネットワークを強化します。</p>
---

成果指標(単位)	子育て支援施設の利用者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	98,602	97,565	97,121	96,920
実績値	48,569	72,423	89,252	107,267	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>子育て支援施設の利用者数について、新型コロナウイルス感染症の影響があり令和3年度から令和5年度4月までは利用制限を行い、実績数は目標値に達していなかったが、令和5年度5月以降は利用制限を解き、また、ホームページや専用サイトで情報発信やイベントの充実を図った結果、令和5年度の実績値は目標値を上回り、増加した。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和3年5月に草津駅前に草津市立北部子育て支援拠点施設(ココクル♡ひろば)をオープンしたことで、草津市立南部子育て支援拠点施設(ミナクサ☆ひろば)と合わせて、市内の子育て支援の拠点となる2施設を整備することができた。また、令和4年度より、笠縫東児童センターについて、児童館事業と地域子育て支援拠点事業として位置づけを変更したことにより、各子育て支援施設間での調整が高まり、より充実した支援サービスを提供することができている。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>令和3年の草津市立北部子育て支援拠点施設(ココクル♡ひろば)のオープンにより、子育て支援施設を各中学校区に1施設とすることができた。今後も、各施設において、子育て相談や親子の交流など、子育て支援の場としての機能を充実させるとともに、施設に関する積極的な情報発信や地域資源の開発・連携を行い、より利用しやすい施設となるよう取組んでいく。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津っ子サポート事業	子ども家庭・若者課	○	生後1歳未満の子を持つ子育て世帯の希望者に対し、家事・育児を担うヘルパー派遣を行い、子育て支援を行うことができたため。
育児等支援家庭訪問事業(すこやか訪問事業)	子育て相談センター	○	対象となる家庭に対して保育士が訪問や電話等で親子の状況を把握し、子育てに関する情報提供および養育環境の確認を行い不安の軽減が図れたため。
つどいの広場事業	子育て相談センター	○	利用者数は前年度より増加し、親子が気軽に相談や交流ができる場を提供することができたため。
子育て支援センター運営事業	子育て相談センター	○	利用者数は前年度より増加し、親子が気軽に相談や交流ができる場を提供することができたため。
子育て支援拠点施設運営事業	子育て相談センター	○	利用者数は前年度より増加し、子育てをしている親子の交流等の支援を通じて、子育ての不安を解消し、子どもの健やかな育ちを促進することができたため。

■施策評価シート 9-01-③

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
結婚新生活支援事業	子ども・若者政策課
子育て支援会議運営事業	子ども・若者政策課
多胎児養育支援ヘルパー派遣事業	子ども家庭・若者課
児童福祉援護事務	子ども家庭・若者課
子育て支援事業	子育て相談センター
児童館運営事業	子育て相談センター
養育支援訪問事業	子育て相談センター
出産・子育て応援事業	子育て相談センター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 9-02-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	就学前教育・保育の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	    
施策番号	9-02-①	施策名	質の高い就学前教育・保育の提供

<p><b>施策の概要</b></p> <p>子どもの豊かな育ちや学びを支えるため、教育・保育内容の充実に努めます。また、長期的な視点に立ち、乳幼児期に培われた力や学びの芽生えが小学校以降の学びにつながるよう、連続性・一貫性をもった取組を進めます。また、教育・保育を担う優秀な人材の積極的な確保や育成に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	「就学前教育・保育の充実」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	31.0	32.0	33.0	34.0
実績値	29.5	24.4	19.1	25.6	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の結果、目標値を達成することができなかったものの、6.5ポイント増加することができた。これまでの取組として、認可外保育施設等を利用される無償化対象者への経済的支援等を行うとともに、子育て支援施策として「草津市子育て6つの楽だ」を新たに実施し、全ての保育施設等へ紙おむつを無償で配布するなどの取組を行ったことが、一定の市民の評価につながったものと考えます。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>保育士トライアル研修の実施や就職フェアへの参加に加え、新たに保育士等奨学金返還支援事業や保育士等就職定着応援支援金を実施し、保育人材の確保に取り組んだ。草津市で働く保育士を増やすため、より多くの方が制度を活用できるよう、今後も積極的な広報周知を図っていく必要があると考える。 また、質の高い教育・保育を提供するため、保育士等を対象とした研修を実施し、公私立の就学前教育施設の人材育成を図った。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>質の高い教育・保育の提供を目指し、教育・保育を担う人材の安定的な確保・定着・育成に向けて、既存の保育士確保策に係る広報周知の強化を図るとともに、質の高い、教育・保育を提供するため、引き続き保育士等を対象とした研修を実施する。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
施設等利用給付事業(民生費)	幼児課	○	満3歳以上の認可外保育施設や私立幼稚園等の無償化対象者への施設等利用者の給付を円滑に行い、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図ることができたため。
施設等利用給付事業(教育費)	幼児課	○	
就学前教育サポート事業(民生費)	幼児課	○	保育者への心理・保育分野からの専門的な支援を行った結果、保育者の子どもや保護者対応等に関するスキルアップが図れたため。
就学前教育サポート事業(教育費)	幼児課	○	
幼稚園・認定こども園ステップアップ推進事業	幼児課	○	地域の特色や人材を活かして各施設の教育内容の充実に努めることができたため。
保育士等確保対策事業(民生費)	幼児課	○	保育士等の大半が年度末まで勤務を継続され、保育士等の安定確保につながったため。
保育士等確保対策事業(教育費)	幼児課	○	

■ 施策評価シート 9-02-①

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
病児・病後児保育運営事業	子ども・若者政策課
保育所・認定こども園管理運営事業	子ども・若者政策課
家庭支援活動事業	幼児課
家庭的保育事業	幼児課
保育所・認定こども園指導研修事業	幼児課
保育所・認定こども園運営支援事業	幼児課
幼保一体化推進事業	幼児課
認定こども園運営支援事業	幼児課
幼稚園・認定こども園指導研修事業	幼児課
幼稚園・認定こども園保健推進事業	幼児課
私立幼稚園運営推進事業	幼児課
小規模保育事業	幼児課
認定こども園給食事業	幼児課
保育所・認定こども園給食事業	幼児課
保育所・認定こども園健康管理事業	幼児課
保育所・認定こども園管理運営事業	幼児課
民間認定こども園運営事業	幼児課
民間保育所・認定こども園運営事業	幼児課
預かり保育事業	幼児課
認定こども園管理運営事業	幼児課
利用者負担額管理回収事業	幼児課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 9-02-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	就学前教育・保育の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	    
施策番号	9-02-②	施策名	就学前教育・保育施設の定員確保

<p>施策の概要</p> <p>安全・安心な保育環境を確保するとともに、質の高い就学前教育・保育を実現するために認定こども園等の環境整備や定員確保に取り組めます。</p>
---

成果指標(単位)	保育所等の利用定員(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	4,702	4,724	4,724	4,724
実績値	4,202	4,723	4,736	4,699	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>私立認定こども園2施設および小規模保育施設1施設において、恒常的に利用人員が少ない状況であったため、利用状況を反映し利用定員の設定を見直したことから、実績値が目標値に対して25人下回ったが、第二期草津市子ども・子育て支援事業計画における量の見込み(4,503人)を上回る定員確保が図れた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>「子ども・子育て支援新制度」では、支援の量の拡充を求めており、本市では、これまで保育需要の増加に対応するため、草津市子ども・子育て支援事業計画に基づき、施設整備による定員増を図ってきた。</p> <p>一方で、待機児童の解消には保育士等の安定的な確保が必須であることから、新たに登園時の繁忙な時間帯など一部の時間帯にスポット的に従事する保育支援者の配置を支援するなど、働きやすい職場環境の充実を図り、保育士確保事業の取組を進めることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>令和6年度に策定予定の(仮称)草津市こども計画により設定する確保方針に基づき、保育定員の確保を図る。併せて、待機児童の解消に向けて、保育の担い手である保育士の確保が喫緊の課題であることから、引き続き保育士確保事業の取組を実施する。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
家庭的保育事業	幼児施設課	○	家庭的保育施設に対して、給付費の支弁に併せて、保育体制の強化に対する支援を行うことにより、低年齢児の保育環境の充実を図ることができたため。
小規模保育事業	幼児施設課	○	保育ニーズを満たすためには、定員確保とともに人材確保も重要であることから、小規模保育施設に対して、給付費の支弁に併せて、良質な教育・保育を提供するため国基準より充実した保育士等の配置や保育士確保、新型コロナウイルス等の感染症対策および食材料費高騰対策への支援を行うことで、低年齢児の保育環境の充実を図ることができたため。
保育所・認定こども園管理運営事業	幼児施設課	○	公立保育所および公立幼保連携型認定こども園の運営や維持管理を適切に行うことにより、良質な教育・保育環境を提供することができたため。

■ 施策評価シート 9-02-②

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
民間保育所・認定こども園運営事業	幼児施設課	○	私立認可保育所・私立幼保連携型認定こども園などに対して、給付費を支弁することにより、入所児童の保育環境の充実を図ることができたため。
民間保育所・認定こども園運営補助事業	幼児施設課	○	保育ニーズを満たすためには、定員確保とともに人材確保も重要であることから、私立認可保育所・私立幼保連携型認定こども園などに対して、良質な教育・保育を提供するため国基準より充実した保育士等の配置や保育士確保、新型コロナウイルス等の感染症対策および食材料費高騰対策への支援を行うことで、入所児童の保育環境の充実を図ることができたため。
幼稚園型認定こども園管理運営事業	幼児施設課	○	公立幼稚園型認定こども園の運営や維持管理を適切に行うことにより、良質な教育・保育環境を提供することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
保育所・認定こども園運営支援事業	幼児施設課
幼稚園型認定こども園運営支援事業	幼児施設課
民間幼稚園・認定こども園運営事業	幼児施設課
他自治体広域入所運営事業(民生費)	幼児施設課
他自治体広域入所運営事業(教育費)	幼児施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 9-03-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	安心して子育てができる環境づくり	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	9-03-①	施策名	児童虐待の防止と早期発見・早期対応

<p>施策の概要</p> <p>児童虐待の防止、早期発見・早期対応に努めるとともに、子どもとその家族の安心できる生活のための支援として、必要な相談体制の充実や関係機関等の連携を強めます。</p>
---

成果指標(単位)	児童虐待相談対応件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	1,249	1,349	1,449	1,549
実績値	1,396	1,420	1,190	1,271	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和5年度の児童虐待相談対応件数は1,271件で、前年度に比べ81件増加したが目標値を下回る数値となった。また、全体の約6割が継続対応ケースであり、児童・保護者・養育環境の問題が輻輳し、対応や支援が長期化する傾向にある。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを中心に、広報紙など様々な媒体を通じて虐待防止啓発を行った。児童虐待の防止に向け、早期発見と迅速かつ適切な支援を行うため、各関係機関が共通認識を持ち、対策・支援策を講じる必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>要保護児童対策地域協議会を軸に、情報共有や役割分担などを行い、各関係機関がさらに連携を深め、児童虐待防止に取り組む。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
養育支援ヘルパー派遣事業	家庭児童相談室	○	支援が必要な家庭にヘルパー派遣を行うことで、子育ての負担軽減を図り、良好な育児環境を整えたため。
家庭児童相談指導事業	家庭児童相談室	○	保健師、社会福祉士の配置により、相談業務の体制強化を図っているため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

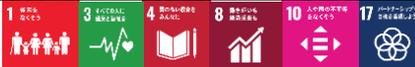
事務事業	担当課
子育て短期支援事業	家庭児童相談室

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 9-03-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	安心して子育てができる環境づくり	基本方針に関するSDGsの目標	
施策番号	9-03-②	施策名	ひとり親家庭や経済的困窮家庭等への支援の充実

<p><b>施策の概要</b></p> <p>ひとり親家庭等の自立と生活の安定のため、相談体制、経済的支援や日常生活の支援等の充実を図ります。また、子どもが生まれ育った環境に左右されることなく、将来の夢や目標の実現に向かっていけるよう、子どもの貧困対策や子どもの居場所づくりを進めます。</p>
---

成果指標(単位)	高等職業訓練促進給付制度利用により資格取得後、就労に結びついた割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	100.0	100.0	100.0	100.0	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>高等職業訓練促進給付制度利用により資格を取得した者は2名であり、取得した資格を十分に活かした就労につながった。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>ひとり親家庭等の相談に応じながら、日常生活の支援や経済的支援、就職に有利な技能の習得や資格取得等のための各種給付金の活用により、ひとり親家庭の自立と安定を図ることができた。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>支援制度の情報発信を積極的に行い、ひとり親家庭等の相談対応や、関係機関と連携しながら自立や生活の安定に向けた支援をする。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
児童扶養手当給付事業	子ども家庭・若者課	○	受給資格を確認のうえ、適切に給付を行ったため。
母子生活支援施設入所事業	子ども家庭・若者課	○	DV等の理由により母子の保護を行い、自立に向けた支援を行うことができたため。
ひとり親家庭等支援事業	子ども家庭・若者課	○	母子・父子自立支援員を2名配置し、ひとり親家庭の相談対応や、各種支援制度の利用を勧め、ひとり親家庭の生活の安定を図ることができたため。
ひとり親家庭等就業支援事業	子ども家庭・若者課	○	ひとり親家庭の自立のため、就労に有利な技能の習得および資格取得等の支援を行うことができたため。
母子家庭福祉医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行ったため。

■ 施策評価シート 9-03-②

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
助産施設入所事業	子ども家庭・若者課
母子等福祉活動費補助金事業	子ども家庭・若者課
母子福祉資金等貸付事業	子ども家庭・若者課
父子家庭福祉医療助成事業	保険年金課
母子家庭等福祉医療事務	保険年金課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

■ 施策評価シート 9-03-③

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	安心して子育てができる環境づくり	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	9-03-③	施策名	発達障害児等への支援の充実

<p>施策の概要</p> <p>発達障害等がある等、支援が必要な子どもとその家庭に寄り添い、早期に専門的な療育につなぐとともに、医療、保育、教育、福祉、就労等の多様な関係機関と連携しながら、個々のニーズに対応できる専門的かつ総合的な相談支援を進めます。</p>
--

成果指標(単位)	相談支援実人数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	1,333	1,346	1,359	1,373
実績値	1,353	1,199	1,378	1,346	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>発達に支援が必要な方に対する相談支援実人数は概ね目標値に近い人数であった。乳幼児期から成人期のライフステージを通して個々の支援ニーズに対応するため専門職を配置し、関係機関と連携しながら相談支援を行ったためと考える。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>早期からの療育や保護者支援に取り組むとともに、学齢期の発達心理相談員(会計年度任用職員)を配置し、心理検査や相談業務の体制を強化することができた。改正児童福祉法が令和6年度に施行されたことを踏まえ、発達支援センターが児童発達支援センターとして地域の障害児支援の中核的役割を担うことができるよう機能強化に取り組む必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>早期からの専門的な療育の充実を図るとともに、地域の保育所や児童発達支援事業所等への支援に取り組み、児童発達支援センターの機能強化を進める。また、多様な支援のニーズに対応するため、関係機関と連携しながら相談支援に取り組む。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
発達支援センター運営事業	発達支援センター	○	専門職を配置して相談支援体制を強化し、令和5年度からペアレント・トレーニングを実施した結果、多様な支援のニーズに応じることができたため。
湖の子園運営事業	発達支援センター	○	湖の子園において、早期療育の充実やきめ細やかな保護者支援を行うとともに、就学前施設の加配対象児の保護者に対して研修や交流の場を設けた結果、子どもの発達支援や保護者支援の充実を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

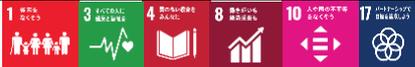
事務事業	担当課
特別支援教育推進事業	幼児課
障害児通所給付事業	発達支援センター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 9-03-④

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	安心して子育てができる環境づくり	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	9-03-④	施策名	児童育成クラブの充実

施策の概要

子どもが安全で安心でき、健やかに育まれる放課後の活動場所の確保のため、多様な保育ニーズに対応できる児童育成クラブの充実と施設の整備を図ります。

成果指標(単位)	児童育成クラブ入会率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	99.9	100.0	99.8	99.8	

成果指標実績に対するコメント

市全域では入会申込数以上の定員を確保したものの、一部の小学校区で受入可能人数を上回る入会申し込みがあったため、入会率が100%に届かなかった。

施策の達成度評価

待機児童解消のため、民設児童育成クラブの開設による定員増や、各児童育成クラブにおける受け入れにかかる弾力運用を図ったが、一部の小学校区で受入可能人数を上回る入会希望があったため、入会率が目標に達しなかった。また、多様な保育ニーズに対応できる保育の質の維持・向上については、支援員等研修会を開催し、支援員等の専門性の向上を図った。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

市域全体の小学生人口はピークを迎える見込みであるが、開発等による影響や多様化する保育ニーズにより、今後も児童育成クラブへの入会希望者数が増加する可能性があるため、引き続き保育ニーズを注視しながら、待機児童の解消に向けた取組を行っていく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
児童育成クラブ運営事業	子ども・若者政策課	○	待機児童の解消に向けた取組を実施するとともに、支援員等への研修を行うことにより、安全・安心なクラブ運営に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 9-03-⑤

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	安心して子育てができる環境づくり	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	9-03-⑤	施策名	子育てに伴う経済的負担の軽減

<p>施策の概要</p> <p>子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、児童手当の支給や乳幼児・小中学生の医療費助成等を行います。</p>
---

成果指標(単位)	子育てしやすいと思う市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	87.6	87.7	87.8	88.0
実績値	87.5	88.7	87.7	85.8	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>子育てをしやすいと思う市民の割合は、令和4年度から令和5年度の割合は、1.9ポイント低くなっているものの、令和6年度の目標値と比較して令和5年度時点での達成率は、97.5%であり高い状態を維持している。これは、これまで取り組んだ様々な施策の成果から、安心して子育てができる環境の実現が一定図れたと考えられるが、現在の施策のさらなる推進を図る必要があると考える。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>子育て家庭への児童手当の支給や乳幼児・小中学生・高校生の医療費助成等を適切に行い、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>子育て家庭への経済的負担軽減のため、引き続き適切な助成や手当の給付を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
児童手当および特例給付事業	子ども家庭・若者課	○	受給資格・対象を確認のうえ、適切に給付を行ったため。
乳幼児福祉医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行ったため。
小中学生医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行ったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
特別児童扶養手当給付事務	子ども家庭・若者課
児童手当給付事務	子ども家庭・若者課
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	子ども家庭・若者課
子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	子ども家庭・若者課
子育て世帯への生活応援商品券給付事業	子ども家庭・若者課
小中学生医療事務	保険年金課
乳幼児福祉医療事務	保険年金課
高校生等医療事務	保険年金課
高校生等医療助成事業	保険年金課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 9-04-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	子ども・若者の育成支援	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	9-04-①	施策名	子ども・若者が社会生活を円滑に営むための支援の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>社会生活を円滑に営むことが困難な子ども・若者について、教育や福祉、雇用、コミュニティなどの様々な分野の関係機関や地域、団体が連携した支援を行うとともに、社会全体の理解を促進します。また、地域や団体と連携し、地域行事や体験活動、社会活動への参加を通じて、地域における子ども・若者の居場所の充実を進めます。</p>
--

成果指標(単位)	「子ども・若者の育成支援」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	17.7	18.4	19.1	19.8
実績値	17.0	16.0	12.7	16.6	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>新たに子ども・若者の育成支援として、様々な悩みを抱える、高校生、若者世代に対して居場所の提供や子ども・若者ケアラーを対象とした事業、また、昨年度に引き続き、子ども・若者への丁寧な相談支援に取り組んだ結果、前年度に比べて実績値が3.9ポイント増加した。しかし、目標値については、未達成であるためさらなる支援の充実が必要である。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>居場所の提供や子ども・若者ケアラーを対象とした事業を実施し、様々な悩みを抱える子どもや若者の生活や心の安定を図る手助けをすることができた。また、子ども・若者支援協議会等の情報交換、研修会を通じて、地域、学校、関係機関との連携強化が図れた。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の実施についての考え方</b></p> <p>子ども・若者の育成支援を推進するため、引き続き、子どもや若者の生活や心の安定が図れるよう支援を行うとともに、地域や様々な分野の関係機関との連携強化に取り組んでいく。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
子ども・若者育成支援推進事業	子ども家庭・若者課	○	様々な悩みを抱える子ども・若者に対して丁寧に相談支援を行うとともに、子ども・若者支援協議会等を通じて、子ども・若者施策について研修会等を実施し、関係機関との連携強化が図れたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 9-04-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	子ども・子育て・若者
基本方針	子ども・若者の育成支援	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	9-04-②	施策名	青少年健全育成の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>青少年の健やかな成長を阻害する環境から青少年を守るとともに、青少年の自らがもつ力を発揮しながら、たくましく生きることが出来る環境整備を図るため、地域・学校・関係機関が連携し、啓発活動や青少年への教育活動を進めます。また、相談業務や支援プログラムを実施し、非行からの立ち直りを支援します。</p>
--

成果指標(単位)	草津市青少年育成大会の内容について「とても良かった」「よかった」を回答とした割合				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	85.0	86.0	87.0	88.0
実績値	83.3	88.6	86.5	83.7	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>前年度に比べて、2.8ポイント減少し、目標値を達成できなかったが、肯定的な回答が高い水準で維持できている。今後も大会を魅力あるものにするため、大会構成や内容等を工夫しながら開催していく必要がある。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>地域、学校、関係機関等が引き続き連携し、青少年の健全育成活動を行うとともに、相談支援等を通して様々な悩みを持つ青少年の心のケアを行い、社会で円滑に生活できるように支援していく。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>地域、学校、関係機関等が引き続き連携し青少年の健全育成活動を行うとともに、相談支援等を通して様々な悩みを持つ青少年の心のケアを行い、社会で円滑に生活できるように支援していく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
青少年育成活動事業	子ども家庭・若者課	○	青少年の主張発表大会、青少年育成大会を草津市青少年市民会議と共同して開催し、青少年の健全育成について推進できたため。
少年センター管理運営事業	子ども家庭・若者課	○	少年やその家族等からの相談に応じるとともに、少年補導委員や警察、学校等と協力しながら街頭補導活動を通じて青少年の健全育成を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
20歳のつどい開催事業	生涯学習課
青年国際交流事業	生涯学習課
青少年対策推進事業	子ども家庭・若者課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 10-01-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	いきいきとした高齢社会の実現	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	10-01-①	施策名	高齢者の生きがいがづくり・社会参加の促進

<p>施策の概要</p> <p>生きがいがづくりや健康の保持増進につなげるため、就労やボランティア活動等への参加の機会拡充に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	「いきいきとした高齢社会の実現」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	29.0	30.5	32.0	33.5
実績値	27.5	23.0	23.9	24.3	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、いきいきとした高齢社会の実現に満足している市民の割合は、目標値を7.7ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.4ポイント増加し、高齢者の生きがいがづくりや社会参加を促進する事業を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものとする。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>多世代交流機能・健康増進機能・介護予防機能を兼ね備えた施設を運営するとともに、シルバー人材センターや老人クラブの取組を支援することにより、高齢者の社会参加や生きがいがづくり、仲間づくり、健康づくり等の推進を図ることができた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>高齢者の生きがいがづくりや健康の保持増進を推進するために、引き続き、適切な施設運営や関係機関への支援および連携を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
シルバー人材センター運営・活動事業	商工観光労政課	○	一般市民や企業に呼びかけを実施したこと等により、草津市シルバー人材センターの入会登録者数は、会員は710人(前年度比2.2%増)と増加し、会員の拡充を図ることができたため。
ロクハ荘管理運営事業	長寿いきがい課	○	指定管理者と協議のうえ、高齢者の生きがいがづくり、仲間づくり、多世代交流を目的とした積極的な事業の実施により、利用者の満足度の向上に努めたため。
なごみの郷管理運営事業	長寿いきがい課	○	

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ねんりんピック出場選手激励金支給事業	長寿いきがい課
老人福祉推進事務	長寿いきがい課
老人福祉法施行事務	長寿いきがい課
老人クラブ活動補助事業	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-01-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	いきいきとした高齢社会の実現	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	10-01-②	施策名	高齢者の健康づくり・介護予防の推進

<p>施策の概要</p> <p>要支援・要介護状態になることを予防し、元気でいきいきとした生活を送れるよう、介護予防の知識普及や地域での介護予防事業の展開等に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	「いきいきとした高齢社会の実現」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	29.0	30.5	32.0	33.5
実績値	27.5	23.0	23.9	24.3	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、いきいきとした高齢社会の実現に満足している市民の割合は、目標値を7.7ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.4ポイント増加し、高齢者の健康づくりや介護予防を推進する事業を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>介護予防に関する講座の開催や、市民が地域で自主的に介護予防に取り組むことができるよう支援したことで、運動器機能や認知機能等の維持・改善による健康づくりおよび介護予防につなげることができた。 また、各種出前講座を通じた普及啓発活動や団体への継続的支援を通じて、活動団体数の維持・増加を図ることができた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>地域で住民が自主的に介護予防に取り組むことができるよう、出前講座等により介護予防の必要性について啓発を行うとともに、継続して地域の活動団体を支援する。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
介護予防普及啓発事業	長寿いきがい課	○	高齢者をささえるしくみの発行やeスポーツを通じた介護予防事業により、市民や地域の活動団体を中心に介護予防の普及啓発を行うことができたため。
地域介護予防活動支援事業	長寿いきがい課	○	いきいき百歳体操や草津菌・口からこんにちには体操実施団体への職員の派遣、必要物品の貸与等、個人や団体が介護予防に取り組むことができるよう支援することができたため。
地域サロン推進事業	長寿いきがい課	○	概ね週1回以上活動を実施するサロンが新型コロナウイルス感染症流行前の水準まで戻ってきており、一定の活性化を図ることができたため。
高齢者フレイル予防事業	長寿いきがい課	○	高齢者が自らフレイル予防に取り組むことができるよう、リハビリテーション専門職等による出前講座やフレイル予防スタンプカードの配布を通じて、普及啓発を図ることができたため。

■施策評価シート 10-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
一般介護予防事業評価事業	長寿いきがい課
介護予防ケアマネジメント事業	長寿いきがい課
介護予防通所介護相当サービス事業	長寿いきがい課
介護予防訪問介護相当サービス事業	長寿いきがい課
活動型デイサービス事業	長寿いきがい課
高額医療合算介護予防サービス費相当事業	長寿いきがい課
高額介護予防サービス費相当事業	長寿いきがい課
高齢者配食サービス事業	長寿いきがい課
住民主体支援事業	長寿いきがい課
審査支払事務	長寿いきがい課
生活支援型訪問サービス事業	長寿いきがい課
短期集中予防サービス事業(通所型)	長寿いきがい課
短期集中予防サービス事業(訪問型)	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 10-02-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	10-02-①	施策名	地域包括ケアシステムの深化・推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>安心な生活の継続に向けお互いに支え合う地域づくりを推進するとともに、医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしく日常生活が送れるよう、家族や地域、医療機関・介護の人材が連携して、在宅生活を支援するサービスを包括的に提供できる体制を整えます。</p>
--

成果指標(単位)	「あんしんできる高齢期の生活への支援」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	26.6	27.3	28.0	29.0
実績値	25.9	20.7	19.5	20.3	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の結果、あんしんできる高齢期の生活への支援に満足している市民の割合は、目標値を7.7ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.8ポイント増加し、地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた事業を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものとする。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>高齢者が医療や介護等の支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、各学区にて「学区の医療福祉を考える会議」を開催し地域づくりを進めるとともに、草津市在宅医療介護連携センターを中心に多職種連携や相談対応等を通じて在宅医療と介護の連携を進めることにより、適切なサービス提供につなげることができた。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>地域の医療福祉の関係機関や地域関係者、各種団体とのネットワークづくりを推進し、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制づくり(地域包括ケアシステム)の深化・推進を図る。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
高齢者総合相談・支援事業	長寿いきがい課	○	高齢者の身近な相談窓口である地域包括支援センターにおいて、地域住民や関係機関から延べ24,216件の相談を受けることで、早期に支援が必要な高齢者を把握し、適切な支援につなげることができたため。
生活支援体制整備事業	人とくらしのサポートセンター	○	生活支援コーディネーターを配置し、学区の医療福祉を考える会議を通じて、地域や医療・介護関係者等が地域の課題を共有し、課題解決に向けた支え合いの取組を検討することができたため。
生活支援体制整備事業	長寿いきがい課	○	生活支援サポーター養成講座を開催し、ボランティア活動のきっかけづくりや、地域の支え合いの体制づくりを推進することができたため。
在宅医療・介護連携推進事業	長寿いきがい課	○	訪問診療医のネットワーク構築に向けた在宅医療ネット会議や多職種連携交流会・研修会の開催等を通じて、医療と介護の連携体制の推進を図ることができたため。

■ 施策評価シート 10-02-①

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
緊急通報システム設置支援事業	長寿いきがい課
シルバーほっとカード発行事業	長寿いきがい課
地域自立生活支援事業	長寿いきがい課
ふとんクリーンサービス事業	長寿いきがい課
自動車改造支援事業	長寿いきがい課
家族介護教室事業	長寿いきがい課
外出支援サービス事業	長寿いきがい課
高齢者成年後見制度利用支援事業(一般会計)	長寿いきがい課
生活管理指導短期宿泊事業	長寿いきがい課
地域ケア会議推進事業	長寿いきがい課
長寿祝金等支給事業	長寿いきがい課
日常生活用具給付事業	長寿いきがい課
福祉理髪サービス事業	長寿いきがい課
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	長寿いきがい課
老人小規模住宅改造費補助事業	長寿いきがい課
老人福祉施設入所措置事業	長寿いきがい課
老人福祉施設入所判定事業	長寿いきがい課
後期高齢者への生活応援商品券給付事業	長寿いきがい課
すっきりさわやかサービス事業	介護保険課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 10-02-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	10-02-②	施策名	認知症施策の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>認知症についての正しい理解の促進と予防への取組を進め、認知症の人も地域で暮らす一員としての見守りや交流の広がりをつくるとともに、医療機関・地域包括支援センター・サービス事業所・地域・その他認知症の人およびその家族の支援者とのネットワークを強化することで、早期発見・支援体制の構築を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	「あんしんできる高齢期の生活への支援」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	26.6	27.3	28.0	29.0
実績値	25.9	20.7	19.5	20.3	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の結果、あんしんできる高齢期の生活への支援に満足している市民の割合は、目標値を7.7ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.8ポイント増加し、認知症施策を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものとする。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>認知症サポーター養成講座や市民講座等を通じて、認知症の正しい知識の普及および理解の促進を行ったことにより、認知症を「我が事」として捉える機運が高まり、地域や医療・介護関係者と連携し、見守り・支え合う体制づくりを推進することができた。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>草津市認知症があっても安心なまちづくり条例に規定する基本理念の実現に向けて、認知症に関する正しい知識と理解の普及・啓発を推進し、認知症の人とその家族の視点を尊重した各種取組を実施することで、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進する。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
認知症総合支援事業	長寿いきがい課	○	各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行うとともに、認知症初期集中支援チームの活動を通じて、早期に必要な医療や介護サービスにつなげる支援を行うことができたため。
認知症施策推進事業	長寿いきがい課	○	草津市認知症施策アクション・プランに基づき、「認知症の正しい知識と理解を深めるための普及・啓発の推進」「認知症の人を含む誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進」に重点をおいた取組を実施することで、認知症があっても安心なまちづくりを進めることができたため。
権利擁護事業	長寿いきがい課	○	高齢者虐待通報が51件と増加傾向であり、虐待を早期に発見できるよう、関係機関へ周知・啓発を行うとともに、処遇検討会議を計12回開催し、高齢者の尊厳ある生活を確保するための支援について検討することができたため。
高齢者成年後見制度利用支援事業(特別会計)	長寿いきがい課	○	申立費用および後見報酬にかかる補助金の交付を行うとともに、裁判所への申立者がいないケースは市長申立を行うなど、高齢者の成年後見制度の利用を促進することができたため。

■施策評価シート 10-02-②

■施策に含まれる主要事業一覧

事務事業	担当課
認知症高齢者等探索システム利用支援事業	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-02-③

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	10-02-③	施策名	介護サービスの充実

<p>施策の概要</p> <p>要支援・要介護の状態にあっても、誰もがその人らしく豊かな高齢期を過ごすことができるよう、介護サービスの適正水準の維持・向上を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	介護保険サービスの標準給付費(千円)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	8,453,873	8,822,419	9,275,410	9,576,667
実績値	7,808,466	8,096,367	8,396,265	8,778,587	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和4年度の標準給付費(実績値)8,396,265千円と比較すると、令和5年度は8,778,587千円で約104.6%の実績となっており、草津あんしんいきいきプラン第8期計画の令和5年度計画値である9,275,410千円に対しては約94.6%の実績であり、おおむね目標としていた値となっている。</p> <p>これは、介護給付適正化事業(「要介護認定の適正化」「ケアプランの点検」「住宅改修等の点検」「縦覧点検・医療情報との突合」など)の取組の効果によって、介護給付を必要とする利用者を適切に認定し、利用者が真に必要なサービスを介護サービス事業者が過不足なく提供することができたことが要因のひとつであると考えられる。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和3年3月に策定した「草津あんしんいきいきプラン第8期計画」(計画期間:令和3年度～令和5年度)における最終年度にあたる令和5年度の目標値に対して、おおむね計画どおりの実績となっている。</p> <p>高齢化の進展に伴う要支援・要介護認定者数の増加等を要因として、今後も介護保険に係る給付費が右肩上がりになることが想定されることを踏まえて、引き続き適正な制度運用を行っていく必要がある。</p> <p>また、将来にわたる介護保険制度の持続性を確保するためには、介護人材の定着や確保が重要である。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>適正な制度運用を行い、介護サービスの適正水準の維持・向上を図るため、引き続き、介護給付適正化の取組を継続する。</p> <p>また、介護サービスの安定供給を図るため、介護人材の定着や確保に向けた取組についても、引き続き実施していく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
居宅介護サービス給付事業	介護保険課	○	草津あんしんいきいきプラン第8期計画策定時における想定をやや上回るものの、適正な給付を行うことができたため。なお、給付実績ベースでは前年度比107.5%となった。
地域密着型介護サービス給付事業	介護保険課	○	草津あんしんいきいきプラン第8期計画策定時における想定をやや下回るものの、適正な給付を行うことができたため。なお、給付実績ベースでは前年度比104.2%となった。
施設介護サービス給付事業	介護保険課	○	草津あんしんいきいきプラン第8期計画策定時における想定を下回るものの、適正な給付を行うことができたため。なお、給付実績ベースでは前年度比101.5%となった。

■ 施策評価シート 10-02-③

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
高額医療合算介護サービス事業	介護保険課
高額介護サービス事業	介護保険課
高額介護予防サービス事業	介護保険課
すっきりさわやかサービス事業	介護保険課
地域密着型サービス等推進事業	介護保険課
特定入所者介護サービス事業	介護保険課
特定入所者介護予防サービス事業	介護保険課
訪問介護利用者負担軽減事業	介護保険課
介護予防サービス給付事業	介護保険課
介護予防サービス計画給付事業	介護保険課
介護予防住宅改修事業	介護保険課
介護予防福祉用具購入事業	介護保険課
居宅介護サービス計画給付事業	介護保険課
居宅介護住宅改修事業	介護保険課
居宅介護福祉用具購入事業	介護保険課
社会福祉法人助成事業	介護保険課
地域密着型介護予防サービス給付事業	介護保険課
特例介護予防サービス給付事業	介護保険課
特例介護予防サービス計画給付事業	介護保険課
特例居宅介護サービス給付事業	介護保険課
特例居宅介護サービス計画給付事業	介護保険課
特例施設介護サービス給付事業	介護保険課
特例地域密着型介護サービス給付事業	介護保険課
老人福祉推進事務	介護保険課
施設整備費補助事務	介護保険課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-02-④

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	10-02-④	施策名	介護保険制度の適正運用

<p>施策の概要</p> <p>介護保険制度等の理解促進と利用支援、要介護認定、ケアマネジメント、事業者のサービス提供体制および介護報酬請求においてチェック体制を整備し、適正化の取組を進めます。</p>
---

成果指標(単位)	介護保険料収納率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	99.0以上	99.0以上	99.0以上	99.0以上	99.0以上
実績値	99.6	99.6	99.7	99.7	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和3年度～令和5年度を計画期間とする草津あんしんいきいきプラン第8期計画期間における介護保険料収納率の目標値99.0%を達成しており、前年度に引き続き督促や催告等を含めた滞納対策等を行った結果である。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険料収納率については、目標値を達成し、適切な徴収業務を実施できた。</li> <li>・要介護認定についても、審査請求による審査差戻し等は発生せず、適正な運用を行うことができた。また、訪問調査システムのDX化により認定事務の効率化を図った。</li> <li>・介護給付費の適正化の観点からは、ケアマネジャーに対するケアプラン点検の実施(62件)や住宅改修の事前確認、軽度者に対する福祉用具貸与のチェック等を通じて適正な介護サービスの利用促進を行うことができた。</li> <li>・市内の地域密着型サービス事業所に対する運営指導等(26件)により、サービス提供体制や介護報酬請求に関して事業者への指導を行うことができた。</li> <li>・今後も要支援・要介護認定者数の増加が見込まれることから、引き続き適正化の取組を実施していく必要がある。</li> </ul>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険料収納率については、本収納率が維持できるように滞納対策等の徴収業務に取り組む。</li> <li>・要介護認定については、認定件数が増加する傾向にあるが、適正な認定調査水準および審査水準を維持することで、不服申し立てによる審査差戻し等が発生しないよう、適正な認定審査に取り組む。また、引き続き、介護認定事務のシステム運用により事務の効率化に取り組む。</li> <li>・介護給付費の適正化については、引き続きケアプラン点検や住宅改修の事前承認、軽度者に対する福祉用具貸与のチェック等を実施するとともに、運営指導を行い、適切な介護サービスの利用を促進する。</li> </ul>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
介護保険制度啓発普及事業	介護保険課	○	介護保険制度に関するパンフレットを郵送・配布することで啓発に努めた。また、広報くさつや出前講座を利用して介護保険制度の啓発を実施した。
介護認定事務	介護保険課	○	審査請求による審査差戻しが0人であり、年間を通じて適正な介護認定事務を行った。また、訪問調査システムのDX化により、審査会資料作成時間が短縮され、事務の効率化が図れた。
介護給付費等適正化事業	介護保険課	○	ケアマネジャーに対するケアプラン点検の実施により、介護給付費の適正化を推進した。また、市内地域密着型サービス事業所に対して運営指導および集団指導を行い、介護サービスの質の向上に寄与した。

■施策評価シート 10-02-④

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
介護・福祉人材確保定着支援事業	介護保険課
介護保険事務処理システム運営事業	介護保険課
介護保険制度運営事務	介護保険課
介護保険料管理回収事務	介護保険課
介護保険料賦課徴収事務	介護保険課
国保連合会点検・審査手数料事務	介護保険課
国保連合会負担金事務	介護保険課
介護保険事業計画推進事業	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 11-01-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	障害福祉
基本方針	共に生きる社会の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	11-01-①	施策名	障害のある人の暮らしを支えるサービス基盤の充実

<p>生活支援や就労支援等、細やかな相談支援によるサービス提供や、施設整備支援を行うとともに、遊ぶ・学ぶ等の諸活動に誰もが自らの意思で安心して参加・参画できるよう支援を進めます。</p>
---

成果指標(単位)	障害者自立支援給付利用者のサービス等利用計画作成率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	100.0	100.0	100.0	100.0	

<p>市内の相談支援事業所や各事業所の相談員が増加したことで、支給決定の際には全ての利用者にサービス等利用計画を作成することができた。次年度以降も支給決定の際に全ての利用者に対しサービス等利用計画を作成する。</p>
--

<p>全ての利用者にサービス等利用計画を作成することで、個別のケアマネジメントが充実した。利用者のニーズを明確にすることで、より利用者の現状に即した支援を提供することができた。</p>
--

<p>対象者の状況に応じた柔軟なモニタリング期間を設定し、サービス利用者のモニタリング頻度を上げ、定期的な検証を行うことでサービス等利用計画の質を高めながら、個々のニーズに合わせた支援を行う。また、基幹相談支援センターによる相談支援従事者等のスキルアップ研修を行うことにより、各相談支援事業所の質の向上を目指す。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
居宅介護事業	障害福祉課	○	障害者のニーズに対して適切なサービス決定を行い、生活基盤の充実につながったため。
サービス利用計画事業	障害福祉課	○	サービス等利用計画の作成により、適正なサービスの利用につながったため。
生活介護事業	障害福祉課	○	障害者のニーズに対して適切なサービス決定を行い、生活基盤の充実につながったため。
就労継続支援事業	障害福祉課	○	障害者のニーズに対して適切なサービス決定を行い、生活基盤の充実につながったため。
就労移行支援事業	障害福祉課	○	障害者のニーズに対して適切なサービス決定を行い、生活基盤の充実につながったため。
障害者就労促進事業	障害福祉課	○	障害者の地域における自立に向けて就労に向けた支援や職場定着に向けた支援等を行い、雇用の促進および職業の安定を図ることができたため。

■ 施策評価シート 11-01-①

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
24時間対応型利用制度支援事業	障害福祉課
育成医療給付事業	障害福祉課
医療的ケア児保護者支援事業	障害福祉課
行動援護事業	障害福祉課
人材育成研修受講支援事業	障害福祉課
精神保健福祉対策事業	障害福祉課
各種団体活動費補助金事務	障害福祉課
施設整備費補助金事務	障害福祉課
共同生活援助事業	障害福祉課
緊急通報システム支援事業	障害福祉課
軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業	障害福祉課
孤立化防止対策事業	障害福祉課
湖南地域地域活動支援センター事業	障害福祉課
更生医療給付事務	障害福祉課
高額障害福祉サービス等給付事業	障害福祉課
在宅重度障害者住宅改造費補助金事務	障害福祉課
施設入所支援事業	障害福祉課
滋賀型地域活動支援センター運営費補助金事務	障害福祉課
自動車改造支援事業	障害福祉課
自動車燃料・福祉タクシー運賃助成事業	障害福祉課
自立訓練事業	障害福祉課
社会参加促進事業	障害福祉課
社会的事業所運営費補助金事務	障害福祉課
重度障害児(者)訪問看護利用助成事業	障害福祉課
重度訪問介護事業	障害福祉課
障害支援区分認定事務	障害福祉課
障害者施設家賃補助事業	障害福祉課
障害者紙おむつ助成事業	障害福祉課
障害者自立支援事業所運営費補助事業	障害福祉課
障害者生活支援システム運用事業	障害福祉課
障害者相談員活動事業	障害福祉課
障害者福祉計画推進事業	障害福祉課
障害福祉推進事務	障害福祉課
生活支援事業	障害福祉課
精神障害者生活支援推進事業	障害福祉課
相談支援機能強化事業	障害福祉課
短期入所事業	障害福祉課
地域相談支援給付事業	障害福祉課
点字新聞購読費助成事業	障害福祉課
同行援護事業	障害福祉課
特別障害者手当等給付事業	障害福祉課
日常生活用具給付事業	障害福祉課
日中一時支援事業	障害福祉課
補装具給付事業	障害福祉課
訪問入浴サービス事業	障害福祉課
療養介護医療給付事業	障害福祉課
療養介護事業	障害福祉課
重度障害者等就労支援事業	障害福祉課
指定特定相談支援体制強化事業	障害福祉課
重症心身障害者通所施設運営費補助金事務	障害福祉課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 11-01-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	障害福祉
基本方針	共に生きる社会の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	11-01-②	施策名	障害と障害のある人への理解促進と尊厳の保持

<p>施策の概要</p> <p>障害者福祉センターを核とした多様なふれあい・交流や知識普及と意識啓発により、障害と障害のある人についての理解促進を図るとともに、障害のある人の尊厳の保持に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	「共に生きる社会の推進」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	19.8	21.4	23.0	24.6
実績値	18.2	17.8	15.3	15.9	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>障害者福祉センターを中心に啓発活動等を行ったが、「草津市のまちづくりについての市民意識調査」で目標値を下回る結果となった。ふれあい・交流事業等の参加者には意識啓発・理解促進が図れたが、市民意識に浸透するほどの成果には及ばなかったものの、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催できなかった啓発事業を実施したことにより、昨年度よりも実績値が上昇したものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催できていなかった障害のある人への理解促進のためのサロン等を開催することができたため、昨年度よりも実績が上がったと考えられる。また、例年の障害者週間に合わせて、のぼり旗の設置や広報誌での特集記事の掲載などについては継続して行うことができ、市庁舎においても、啓発パネルの展示を行うなど、知識普及や意識啓発に努めることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>障害者福祉センターを核とした多様なふれあい・交流や意識啓発等を継続する。また、知識普及と意識啓発が図れるような事業の実施方法を模索し、より多くの市民に障害と障害のある人へのさらなる理解を進められるよう事業を展開する。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
成年後見制度利用支援事業	障害福祉課	○	電話、訪問等による相談、申立支援を通じて、成年後見制度の利用につながったため。
障害者虐待防止対策支援事業	障害福祉課	○	支援体制の専門性の強化を図ったり、被虐待者を一時的に保護する居室等の確保を行うことで、虐待事案への備えや対応を図ることができたため。
障害者福祉センター管理運営事業	障害福祉課	○	多様な啓発活動などを適正に実施することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 11-01-③

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	障害福祉
基本方針	共に生きる社会の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	11-01-③	施策名	福祉のまちづくりの推進

<p>施策の概要</p> <p>地域で安心して生活できるよう関係機関と連携して、ハード面でのバリアフリー化を進めるとともに、遊ぶ・学ぶ等の諸活動に安心して参加・参画できるよう、外出支援やコミュニケーション支援等ソフト面での充実を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	移動支援事業利用決定者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	436	467	500	536
実績値	407	434	453	476	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>サービス等利用計画の作成により個別の活動に対するニーズの掘り起こしが進んだ。その結果、目標値には届かなかったものの、移動支援事業利用決定者数は前年度より増加した。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>外出時の移動支援や手話通訳者等の派遣により、障害者の余暇活動や社会参加を促進することができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>障害のある人が安心して社会参加や地域生活を送れるよう移動支援事業やコミュニケーション支援事業を推進し、利用の適正化を図りながら事業を展開する。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
コミュニケーション支援事業	障害福祉課	○	聴覚障害者のコミュニケーション手段の一つである手話通訳者等の派遣により、障害がある人の社会参加につながった。また、手話奉仕員養成講座の開催により、手話通訳者の養成が図れたため。
移動支援事業	障害福祉課	○	利用者が増加し、障害者の自立した生活および社会参加の促進につながったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
手話通訳員配置事業	障害福祉課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 12-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	自助・共助による防災対策の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-01-①	施策名	自主防災体制の確立と市民意識の高揚

<p>施策の概要</p> <p>自主防災組織の育成等を進め、防災訓練や地域協働での防災教育、また、住宅耐震化の支援等を進めます。また、災害時において支援を必要とされる要援護者の支援体制を事前に決定するなど、地域と一体となって防災対策を進めます。</p>
--

成果指標(単位)	自主防災組織数(団体)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	204	205	206	207
実績値	203	204	204	205	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和5年度の実績値は、目標値を1団体下回ったものの、昨年度と比べ1団体増加した。地域の防災意識の高まりにより、自主防災組織設立の取組が進んだものと考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>自主防災組織への補助制度を拡充した結果、非常食、携帯トイレ等の消耗品の購入が進み、地域の備蓄の強化が図られた。民間事業者により、マンションの建設や宅地の開発が進められているので、町内会の設立と合わせ、自主防災組織の結成を積極的に促す必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>自主防災組織が設立されていない町内会や町内会が設立されていないマンションに対して、防災組織の設立を促進する必要があることから、令和7年度は、自主防災組織の設立支援に向けた取組を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自主防災組織育成事業	危機管理課	○	自主防災組織への補助制度を拡充した結果、地域の備蓄の強化が図られたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
自主防災組織出初式開催事業	危機管理課
震災避難経路整備促進事業	建築政策課
民間建築物耐震化助成事務	建築政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 12-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-02-①	施策名	消防体制・基盤の充実

<p>施策の概要</p> <p>消防・防災体制に係る人的資源の充実を図るとともに、消防団装備品の整備を進める等、迅速・確実な消防活動の確保に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	実消防団員数/定数(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	84.0	85.0	86.0	87.0
実績値	83.9	83.9	84.7	82.8	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和5年度の実績値は、目標値を3.2ポイント下回り目標を達成することができなかった。地域での各団員による勧誘、広報くさつ特集記事での消防団活動の紹介および団員募集等を行ったことで、新規団員が入団したものの、退団者が上回り、全体として団員数は減少した。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>新規団員の獲得に向けた取組は一定の成果が見られた。消防団は、災害に強いまちづくりに欠かせない存在であることから、団員を確保できるよう一層の広報活動に取り組む必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度取組についての考え方</p> <p>引き続き、消防団の資機材、車両等の計画的な整備や、消防水利の適切な維持管理を行う他、新たに立ち上げられた広報部の取組を通じ、より一層の団員確保に努める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
湖南広域行政組合負担金事務(消防費)	危機管理課	○	消防・防災体制に係る人的・物的資源の適正な管理を行うことで、迅速な消防・防災活動につなげることができたため。
消防団活動事業	危機管理課	○	消防団の装備の計画的な整備を行うことで、迅速な消防・防災活動につなげることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
コミュニティ防災センター運営事業	危機管理課
消防車両等整備事業	危機管理課
消防水利維持管理事業	危機管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 12-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-02-②	施策名	地域防災体制・基盤の強化

<p>施策の概要</p> <p>災害時に即応できる防災体制と情報伝達体制等を強化させるほか、計画的な備蓄確保や地域ごとの防災拠点の整備等に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	24.0	25.0	26.0	27.0
実績値	23.9	22.4	21.5	17.9	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、実績値は目標値を8.1%下回った。令和6年能登半島地震の発生を受け、市民の防災意識や危機感が高まったことで、相対的に満足度が低下したものと考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>個別避難計画の策定、備蓄品の更新、地区防災計画策定の支援等を行ったことで、防災体制・基盤の強化が進んだ。災害に強いまちづくりの実現に向け、備蓄の強化や避難所の機能を高める取組を進める必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>マンホールトイレの整備、トイレトレーラーの配置等により衛生環境を向上させるほか、備蓄の強化を進めることで避難所の機能を高める他、受援および本部体制の見直しを行うことで、災害に強いまちづくりの取組を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防災対策事業	危機管理課	○	防災資機材の整備や地区防災計画の策定支援などを行い、地域の防災体制・基盤を強化することができたため。
水防訓練事業	河川課	○	水防訓練等を実施し、水防活動の強化や県・消防等との連携強化を図ることができたため。
大雨警報警戒体制事業	河川課	○	気象情報をリアルタイムに取得し、迅速な水防体制を準備できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
令和6年能登半島地震対策事業	危機管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 12-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	治水対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-03-①	施策名	河川・排水路の整備

**施策の概要**

雨水排水能力の向上と浸水の防除を図るため、河川・排水路の適切な整備や維持管理を行うとともに、一級河川の早期整備に向けた要望活動に取り組めます。

成果指標(単位)	要望件数に対する実施率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	94.5	96.0	98.0	100.0
実績値	93.0	85.7	95.1	96.6	

**成果指標実績に対するコメント**

複数年度かけて実施する要望案件があり、目標値に対して実績値が下回る結果となった。

**施策の達成度評価**

各町内会の要望に対し迅速に河川・排水路の整備や維持管理を行うことで、浸水危険箇所の解消が図れた。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

近年、全国的に台風やゲリラ豪雨等による浸水被害が増えており、市民の治水対策に対する意識が高まっているため、一級河川の整備等の要望活動を継続するとともに、町内会の要望事項を中心とした、河川・排水路の適切な整備や維持管理に引き続き努める。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
河川改修事業	河川課	○	計画通り排水路の改修を行うことができたため。
河川維持補修事業	河川課	○	各町内会の要望に対し、適時補修等を行い、適切な維持管理ができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草刈等河川愛護推進事業	河川課
町内会河川清掃浚渫土運搬事業	河川課
調整池維持管理事業	河川課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 12-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	治水対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-03-②	施策名	公共下水道雨水幹線の整備

<p>施策の概要</p> <p>大雨による家屋等の浸水被害の軽減・未然防止を図るため、雨水排水路を整備します。</p>
---

成果指標(単位)	雨水排水路整備完了面積 (ha)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	(※基準値)	624.42	626.42	628.42	630.42
目標値					
実績値	622.15	630.88	633.94	634.90	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>計画に基づき雨水排水路の整備を実施し、整備目標を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和5年度は北川第6排水区・新浜第2排水区等の雨水排水路の整備を行い、浸水被害の軽減・未然防止が図れた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>近年、全国的に台風やゲリラ豪雨等による浸水被害が増えており、市民の治水対策に対する意識が高まっているため、今後も浸水被害の軽減・未然防止を図るため雨水排水路の整備を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
雨水管渠等維持管理事業	河川課	○	適時補修等を行い、適切な維持管理を行うことができたため。
雨水管渠整備事業	河川課	○	計画通りの雨水排水路の整備を行うことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 13-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-01-①	施策名	市民相談業務の充実

<p>施策の概要</p> <p>相談員の資質向上や相談体制の充実に努め、相談を受けた市民の生活上の不安や問題の早期解決を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	市民から暮らしの困りごとに関して相談のあった数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	800	800	800	800
実績値	706	631	552	600	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民からの暮らしの中の様々な不安や困りごとについて600件の相談があり、相続、相隣関係や離婚に関する相談などについて解決に向けた支援を行うことができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>相談の解決を促すために、法律や税務等の専門機関、庁内外の関係機関にも適切につなげることができ、市民からの様々な相談に対して丁寧な対応が図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>今後も市民の身近な相談窓口としての機能を果たすために、相談員の資質向上を図りながら、相談内容に応じて関係機関等へ適切につなげるとともに、相談者への丁寧な対応に努める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市民相談室運営事業	生活安心課	○	市民からの相談に適切な助言を行うとともに、相談内容に応じて関係機関等へ適切につなぎ、多様な相談に丁寧に対応できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 13-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-01-②	施策名	消費者の自立支援・消費者教育の推進と消費者団体の育成

<p>施策の概要</p> <p>消費生活に関する相談や出前講座を行い、消費者がトラブルに巻き込まれないように啓発や教育に努めるとともに、消費者団体の育成や支援を行います。</p>
---

成果指標(単位)	市民から消費生活に関して相談(苦情)のあった件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	1,110	1,110	1,110	1,110
実績値	1,081	1,052	1,063	1,017	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>消費生活に関する契約トラブルなどの相談(苦情)が1,017件寄せられており、消費生活相談員が丁寧に聞き取り、助言、情報提供、あっせんを行い課題解決・消費者被害救済につなげることができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>身近な相談窓口として、消費者トラブル解決のための支援を行うことができた。また、草津市消費者リーダー会と連携して、広報紙やホームページ等の様々な媒体を活用した注意喚起、地域イベントでの啓発ブース設置、地域老人クラブや学校等での出前講座を実施し、消費者被害の未然防止と自立した消費者育成が図れた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、解決に向けた助言等を積極的にを行い、消費者被害救済に努めるとともに、草津市消費者リーダー会と連携し、出前講座や啓発イベントの実施、国民生活センター等が発表する消費者トラブル事例と対処法の情報発信など、あらゆる年代に向けた注意喚起を行い、消費者トラブル等の未然防止に努める。また、複雑多様化する相談に対応するため、国民生活センター等が実施する消費生活相談に関する専門研修を積極的に受講し、スキルアップに努める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
消費者教育推進事業	生活安心課	○	情報発信や講座開催等積極的に教育・啓発活動に取り組んだ結果、消費トラブルの未然防止が図れたため。
消費生活相談啓発事業	生活安心課	○	消費生活相談員が丁寧に聞き取り、助言、情報提供、あっせんを行った結果、消費者被害救済につなげることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 13-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-01-③	施策名	生活衛生の向上

<p>施策の概要</p> <p>生活衛生の向上のため、畜犬登録・狂犬病予防注射の実施、公道上等の小動物死骸処理、火葬場や市営墓地の適正管理等とともに、新たな火葬施設の整備に向けた取組を進めます。</p>
---

成果指標(単位)	狂犬病予防注射接種率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	80.4	80.6	80.8	81.0
実績値	80.2	80.5	78.7	79.4	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>犬の飼い主に対して狂犬病予防注射について案内し、各地域まちづくりセンター等を会場に集合注射を実施するとともに、未接種の飼い主に対して接種を促した結果、目標値には達しなかったが、全国(R4接種率:70.9%)および滋賀県(R4接種率:67.9%)の接種率に比べて、高い接種率を保つことができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>狂犬病予防注射の接種率向上のため、飼い主への通知や周知啓発を行うとともに、畜犬登録が適切に行われるよう、ペットショップや転入者等への案内を行った。そして、生活衛生の向上、市民生活の安心につなげるため、公道上の動物死骸の処理、火葬場の安定的な管理運営、市営墓地の適正な維持管理に努めた。また、新たな火葬施設の整備に向け、一部事務組合および栗東市と連携し、事業推進に取り組んだ。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>狂犬病予防注射接種率の向上のための周知啓発や、公道上の動物死骸の処理、火葬場および市営墓地の適正管理を引き続き行い、生活衛生の向上を図っていく。また、新たな火葬施設の整備については、事業が円滑に推進されるよう、一部事務組合および栗東市と連携しながら、引き続き取り組んでいく。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
畜犬対策事業	生活安心課	○	畜犬登録に関する周知啓発、狂犬病予防注射の接種促進に努めた結果、全国平均より、高い接種率を保つことができたため。
火葬場管理運営事業	生活安心課	○	指定管理者制度による火葬場運営を行うとともに、必要な保全修繕を実施した結果、円滑な火葬業務が実施できたため。
市営墓地管理事業	生活安心課	○	市営墓地の適正管理に向けて、清掃や草刈等を実施した結果、良好な環境が維持できたため。
小動物死骸処理事業	環境政策課	○	公道上の犬猫等の死骸回収・焼却処理を行った結果、生活環境・公衆衛生を保全することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津栗東行政事務組合負担金事務	生活安心課
公衆衛生確保対策事業	生活安心課
公衆浴場衛生確保対策費補助事業	生活安心課
路上喫煙対策事業	生活安心課
駅前公衆便所維持管理事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 13-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	犯罪のないまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-02-①	施策名	自主防犯活動の展開

<p>施策の概要</p> <p>街頭啓発の実施や防犯ボランティア団体等への活動支援等を通じて市民の防犯意識の高揚につなげ、警察や県と連携を図りながら、犯罪抑止に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	人口1万人当たりの犯罪認知件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	48.0	43.0	38.0	33.0
実績値	53.1	47.8	60.5	78.0	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>実績値は、目標値を40.0ポイント上回った。新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行し行動制限が緩和されたことにより、犯罪の発生件数が増加したことが原因であると考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>子ども見守り防犯カメラの設置により子どもや女性を狙った前兆事案は減少したものの、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、特殊詐欺等の犯罪の発生件数が増加しており、地域や警察と連携し、防犯活動を強化する必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>特殊詐欺の被害防止に取り組むため、警察と連携した出前講座の開催や街頭啓発に力を入れるとともに、地域の防犯活動を支援するため、栗東市と連携し草津栗東防犯自治会の取組を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯対策事業	危機管理課	○	街頭啓発や防犯ボランティア団体等への支援、町内会等への防犯灯や防犯カメラ設置に対する支援に取り組み、犯罪抑止力を強化できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 13-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	犯罪のないまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-02-②	施策名	防犯設備の維持・整備

<p>施策の概要</p> <p>長寿命を考慮したLED防犯灯の設置、また、防犯設備の設置促進等により、犯罪を未然に防ぐまちづくりを進めます。</p>
--

成果指標(単位)	人口1万人当たりの犯罪認知件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	48.0	43.0	38.0	33.0
実績値	53.1	47.8	60.5	78.0	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>実績値は、目標値を40.0ポイント上回った。新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行し行動制限が緩和されたことにより、犯罪の発生件数が増加したことが原因であると考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>子ども見守り防犯カメラの設置により子どもや女性を狙った前兆事案は減少したものの、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、特殊詐欺等の犯罪の発生件数が増加しており、防犯灯、防犯カメラ等のハード整備を進めることで、犯罪の抑止力を向上させる必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>市で設置する防犯灯の設置要望の受付、町内会への防犯灯・防犯カメラ設置補助金の交付を実施する他、警察と連携しながら子ども見守り防犯カメラの運用を進める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯灯維持管理事業	危機管理課	○	防犯灯の新設、修繕等に取り組み、犯罪抑止力を強化できたため。
防犯カメラ維持管理事業	危機管理課	○	防犯カメラの維持管理を行い、犯罪抑止力を強化できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-①	施策名	自然環境の保全	

<p>施策の概要</p> <p>自然と私たちの生活・社会活動とが密接に関係していることを理解し、身近な自然に関心を持つ機会を設け、地域の自然環境を保全・創出する活動を市民・地域・事業者等と連携して進めます。</p>
---

成果指標(単位)	「いきもの自然学校」受講者数(名)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0	40	50	60
実績値	0	0	60	64	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>総合的に環境が学べるモデル地域2学区(志津・笠縫東)において、専門家、地域、団体等と協議を重ね、環境学習プログラムを作成して実施し、目標値を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>第3次草津市環境基本計画に基づき各種事業を推進した結果、重点事業1「いきもの自然学校」に関する取組については、モデル地域と協議を行い、専門家の意見を取り入れ、事業の推進に関わる人材育成や、モデル地域の利活用を図るための環境学習プログラムを実施するなど一定の効果がみられた。また、より良好な自然環境保全地区を次世代に継承するため、R5年度は3地区において危険木の除去を実施いただき、危険木を特定した15地区のうち11地区で除去を完了させることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>重点事業1「いきもの自然学校」については、受講者が自然に関心を持ち、地域の自然環境の保全につながる事業を目指し、まちづくり協議会等の関係機関と連携を強めながら、事業内容の充実を図る。また、事業について市ホームページ等で発信し、周知を行う。自然環境保全地区については、保全地区の管理者等に対し補助を行うことにより危険木除去などを推進し、保全地区の保全を図り、良好な自然環境を維持する。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自然環境保全啓発推進事業	環境政策課	○	「いきもの自然学校」や自然環境保全地区危険木除去等事業を実施した結果、市民の自然に対する関心を深めるとともに、地域の自然環境を保全することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
環境審議会運営事務	環境政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-②	施策名	環境汚染、環境負荷対策の促進	

<p>施策の概要</p> <p>事業所等への適切な指導・啓発をはじめ、河川の水質調査など環境調査の継続実施を行います。</p>
---

成果指標(単位)	河川の水質における環境管理基準(BOD)の達成状況(達成回数/調査回数)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	20/24	24/24	24/24	24/24
実績値	18/24	20/24	17/24	21/24	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>狼川で12回の測定のうち3回の基準超過があり、目標値には達しなかった。狼川の基準超過の原因を究明するため、採水地点より上流での追加調査や狼川流域の事業所の排水調査を重点的に実施したが、原因の特定には至らなかった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>河川の水質調査については、調査の結果、狼川で12回の測定のうち3回が環境管理基準を超過したため、継続して河川監視の強化、規制対象の事業所の排水調査に努めた。事業所等指導については、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的な立入や従来からの苦情が継続している事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を行った。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>狼川流域の河川監視の強化、規制対象の事業所の排水調査に努めるとともに、規制対象外の事業所に対しても調査や啓発等を行う。また、引き続き環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的な立入や従来からの苦情が継続している事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を行う。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
事業所等指導事業	環境政策課	○	環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的な立入や従来からの苦情が継続している事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を行った結果、環境汚染等を未然に防止することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
環境調査事業	環境政策課	○	継続して河川調査などの環境調査を実施した結果、市内の環境の状況を適切に把握し、良好な環境を維持することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。

■ 施策評価シート 14-01-②

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市街地排水浄化施設維持管理事業	河川課
流域下水道維持管理費負担金事務	河川課
浄化槽法等指導事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-③	施策名	環境学習の拡充

**施策の概要**

市民・地域・事業者等と連携のもと、市内に点在する自然、文化、食、歴史など地域資源を活用した体験型の環境学習・環境保全活動を推進し、主体的に活動する環境まちづくりを進めるとともに、環境活動に取り組む団体等の活動支援や活動する人材の発掘・育成を行います。また、環境に関する情報発信や環境への関心が深まるイベント、啓発活動を行います。

成果指標(単位)	こども環境会議参加団体数(団体)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	68	70	72	74
実績値	0	46	52	52	

**成果指標実績に対するコメント**

こども環境会議参加団体数は目標値に達することができなかったが、「交流の部」を3年ぶりに対面での開催するとともに一部オンラインによる交流を実施し、また、くさつエコスタイルプラザおよびイオンホールでの壁新聞の展示や、YouTube「くさつチャンネル」による環境学習活動の発信を行うことができた。

**施策の達成度評価**

第3次草津市環境基本計画に基づき、環境について学び行動できる地域社会づくりとして、環境学習教材の貸出や環境学習への講師派遣を実施した。こども環境会議については、対面とオンラインの手法を組み合わせ「交流の部」を実施するなど、新型コロナウイルス感染症の影響下での開催経験を踏まえて、より参加しやすい形態により開催することができた。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

市民が環境に関心を持ち、様々な環境学習が行えるよう、市ホームページやイベント等で環境学習情報を発信するとともに、講師派遣や貸出教材のさらなる充実を図る。また、こども環境会議は、交流やつながりが深まるよう実行委員会において内容の充実を図るとともに、開催について広報等で周知を行い、事業所、団体、大学など多種多様な主体による参画が図れるよう参加の呼びかけを行う。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
環境学習推進事業	環境政策課	○	こども環境会議などの環境に関するイベントの開催や、環境学習のための教材貸出・講師派遣を実施した結果、市民の環境への関心を深め、環境学習を推進することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	脱炭素社会への転換		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-02-①	施策名	様々な主体の自主的な取組の支援とネットワークの拡充	

<p><b>施策の概要</b></p> <p>脱炭素社会への転換に向けた取組を支援するため、愛する地球のために約束する協定をはじめ、様々な主体が自主的に取り組むための制度・仕組みづくりを行うとともに、自主的な取組を促す情報提供やネットワークの拡充を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	草津市地球冷やしたい推進協議会の会員数(者)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	77	79	81	83
実績値	75	76	78	78	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>草津市地球冷やしたい推進協議会の会員数は、「愛する地球のために約束する協定」の協会員でもある3者が、実質的に活動していないことなどを理由に退会されたが、新たに個人会員2者を含む計3者が入会し、全体としては増減はなく、目標値には僅かに届かなかったが、商工観光労政課と連携して市内企業に呼び掛けかけたり、会員ネットワークにより入会を呼び掛けた成果が表れたものとする。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>市内企業へ「愛する地球のために約束する協定」締結を呼びかけたり、会員による勧誘活動を行ったが、協議会員数は増加しなかった。令和3年12月に行った気候非常事態宣言を機に協議会活動の更なる発展が求められるなか、新たな会員増加手法の検討が必要である。令和6年度は協議会設立15周年記念誌を制作する予定であり、これを契機に、改めて幅広い市民、事業者、団体に入会を促していくことが肝要である。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>令和6年度に制作予定の協議会設立15周年記念誌等を活用し、会員加入促進事業を展開していくとともに、令和7年度開始予定の次期草津市地球温暖化対策実行計画(第5次草津市地球冷やしたいプロジェクト)における地球温暖化対策市民運動の取組を協議会と共に推進していくことにより、協議会活動の更なるアピールと会員ネットワークの拡充を図る。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域協議会運営事業	温暖化対策室	○	目標値には届かなかったものの、会員数は維持したため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	脱炭素社会への転換	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-02-②	施策名	省エネルギー対策・再生可能エネルギー利用等の推進

<p>施策の概要</p> <p>省エネルギー機器の導入・更新や再生可能エネルギーの利用促進を図るため、イベント・フォーラム・展示会等の開催や導入事例等も含めて様々な情報提供を行います。</p>
--

成果指標(単位)	カーボンニュートラルに向けたイベント等における啓発者数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		630	690	750	810
実績値	568	520	2,299	4,079	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>目標値を大きく上回る実績値となった。新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント・フォーラム・展示会などの開催がオンライン開催もしくは縮小、中止される社会情勢が当面継続することを想定し目標設定を行ったが、令和5年度はウイズコロナにより各種イベント等への来場者数が増えたほか、草津市地球冷やしたいプロジェクトに基づき開催する「地球冷やしたいセミナー」の回数を増やした成果が表れたものと考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>地球温暖化対策をテーマとする大規模な啓発イベント「地球冷やしたい推進フェア」は、令和5年度より2日間開催から1日開催へ変更したことにより啓発者数は減少したが、小規模なセミナーや出展ブースでの啓発人数は大幅に増加した。このことから、大規模イベントについては、企画内容についてより一層の工夫が必要であると考えられる。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>大規模イベント「地球冷やしたい推進フェア」については、令和6年度においては、草津市制70周年による拡大企画を予定していることから、その成果を踏まえ令和7年度も1日開催であっても啓発効果が高まるよう工夫する。また、セミナーや出展ブース等における啓発についても、引き続き関係課・団体と連携しながら取り組み、カーボンニュートラルに向けた市民の行動変容に繋がるよう、内容の充実を図る。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
エネルギー対策事業	温暖化対策室	○	省エネルギーや再生可能エネルギー等に関して、イベント等で情報提供を行ったため。
広報啓発活動事業	温暖化対策室	○	イベント等でのカーボンニュートラルに向けた啓発を行うことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
地域脱炭素事業	温暖化対策室

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-①	施策名	ごみの発生抑制・再使用・資源化の推進

<p>施策の概要</p> <p>資源循環型社会の構築のため、発生抑制、再使用によるごみ発生量の削減と資源化による最終処分量の削減の取組を進めます。</p>
---

成果指標(単位)	1人1日あたりの家庭系ごみ排出量(集団回収量を含む)(g/人・日)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	553.5	546.2	534.4	519.2
実績値	557.4	542.8	515.4	490.6	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和5年度の家系系ごみ排出量(集団回収量を除く)は、前年度の25,373tに対して24,496t、令和5年度の家系系回収量は、前年度の2,138tに対して2,014tであり、家系系ごみの総排出量は、前年度比で約1,000tの削減となった。その結果、1人1日あたりの家系系ごみ排出量(集団回収量を含む)は、目標値の534.4g/人・日に対して、実績は490.6g/人・日となり、目標値を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>「第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」に定める1人1日あたりのごみ排出量の目標について、家系系ごみの目標値476.8g/人・日に対して453.3g/人・日、集団回収量の目標値57.6g/人・日に対して37.3g/人・日となっており、それぞれ目標値を達成しているものの、循環型社会の構築に向けて今後も更なるごみの減量・リサイクルに取り組む必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>更なるごみの減量・リサイクルによる「資源循環型社会の構築」に向けて、ごみの発生抑制と再使用を進める取組に重点を置きつつ、取組を進めてもなお、排出されるごみについては、できる限り資源物としてリサイクルするため、適正な分別に向けた取組を推進する。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ごみ減量化推進事業	資源循環推進課	○	生ごみ処理容器の購入に係る補助や資源回収活動の奨励、事業系ごみの減量指導等により、ごみの減量を推進することができたため。
ごみ分別啓発事業	資源循環推進課	○	分別アプリの普及推進や分別ブックの発行等、ごみの分別を周知啓発することにより、ごみの資源化を推進することができたため。
ごみ問題を考える草津市民会議活動補助事業	資源循環推進課	○	ごみ問題を考える草津市民会議と連携して、エコライフフェアの開催や広報誌「ごみジャーナル」の刊行等により、3Rを啓発することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-②	施策名	ごみの適正処理	

<p>施策の概要</p> <p>効率的な収集とクリーンセンターの適正な運転管理を行います。</p>
---

成果指標(単位)	排ガス中のダイオキシン類測定結果(ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> )				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0.1	0.1	0.1	0.1
実績値	0.0012	0.00010	0.00013	0.00072	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準を満たすよう運転を行った結果、排ガス中のダイオキシン類の測定値は、法令で定められた基準値の1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>はもちろんのこと、目標値である0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>も満たすことができました。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、クリーンセンターについては、これまでどおり適正な運転管理に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、生活環境の保全に努めるとともに、排ガス中のダイオキシン類の濃度については法令で定められた施設の基準値(1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>)の10分の1である0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>を自主基準値として定め、この自主基準値を超過することのないよう、引き続きごみを適正に処理していく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ごみ収集運搬事業	資源循環推進課	○	各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、生活環境を保全することができたため。
クリーンセンター管理運営事業	資源循環推進課	○	計画的・定期的な施設の補修やごみ処理施設を適正に運転・維持管理することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ごみ分別啓発事業	環境政策課
湖南広域行政組合運営負担金事務	資源循環推進課
広域廃棄物埋立処分場建設費負担金事業	資源循環推進課
指定ごみ袋購入配布事業	資源循環推進課
草津市処分場管理事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 14-03-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-③	施策名	環境美化の推進	

<p>施策の概要</p> <p>ごみの不法投棄防止のための定期的なパトロールの実施をはじめ、市民・地域・事業者・行政等が協力・連携し環境美化に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	不法投棄ごみ率:不法投棄ごみ量/ごみ発生量(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02
実績値	0.03	0.04	0.04	0.03	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>不法投棄ごみ率およびクリーンセンターに搬入された不法投棄ごみ量は減少しており、定期的なパトロールによる監視活動や町内会によるボランティア清掃活動など、市民・地域・事業者との連携による取組の結果、生活環境の保全を図ることができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>不法投棄の発生が懸念される場所について定期的なパトロールを行うとともに、町内会等への不法投棄禁止看板やボランティア清掃用のゴミ袋の交付など、不法投棄の未然防止や投棄物の回収に努めたことで、生活環境の保全を図ることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>パトロールによる監視や監視カメラの有効活用など、不法投棄対策に引き続き取り組む。また、悪質性が高いと判断した場合は、警察への通報も含め、地域と連携し解決を図る。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
不法投棄対策事業	資源循環推進課	○	定期的なパトロールによる監視やボランティア団体との協働による不法投棄物の回収等によって、生活環境を保全することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
生活環境等対策事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 15-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	公共交通ネットワークの構築	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	15-01-①	施策名	公共交通ネットワークの充実

<p><b>施策の概要</b></p> <p>路線バスやまめバス路線の再編、ICTの活用等により、移動を円滑につなぎ、また、バス交通空白地・不便地において、デマンド型交通などの新たな移動手段の確保により、地域の維持・活性化につなげます。</p> <p>さらに、関係機関とも連携しながら、JR草津駅・南草津駅周辺をはじめとする慢性的な交通渋滞の緩和や解消を行うとともに、運転免許証自主返納高齢者支援制度の充実や地域でのワークショップの開催などにより、公共交通の利用促進を進め、公共交通ネットワークの充実を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	まめバスの年間目標利用者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	117,262	125,671	134,080	142,489
実績値	108,853	120,193	138,251	149,767	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>まめバスの年間利用者数は、令和4年度に比べ約11,000人ほど増加しており、目標値を達成することができた。平成25年10月の本格運行開始から、年々利用者数が増加していることから、日常生活の移動手段としてまめバスが浸透しつつあるものと考えられる。なお、令和4年11月から本格運行に移行した草津駅下笠線については、成果指標の目標値には含んでいないことから、実績値にも含めていない。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>バス事業者の運転者不足や労働時間改善基準の改正による「2024年問題」により、令和6年4月からの運行継続が困難となっていたまめバス「笠縫東常盤線」および「山田線」について路線再編を行った結果、令和6年4月からのまめバス「笠縫東常盤線」および「山田線」の運行継続とともに、新たにまめタクを笠縫東学区・常盤学区で4路線、山田学区で3路線を導入することで、地域住民の移動手段を確保することができた。更なる利便性を向上させるために、生活拠点における民間路線・まめバス・まめタクの乗り継ぎ等の充実を図る必要がある。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>令和6年度策定の「草津市地域公共交通計画」に基づき、公共交通の確保・維持と公共交通ネットワークの更なる充実を図るために、民間路線バス・まめバス・まめタク等が連携した路線再編や令和6年10月導入予定のまめバスキャッシュレス決済および検索・乗降システムの利用促進をはじめ、各種施策について市民(地域)・事業者等・行政が連携・協働して事業を展開していく。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
公共交通対策事業	交通政策課	○	運行継続が困難となっていたまめバスの一部路線について、地域住民とともに再編を行った結果、運行を継続することができ、地域住民の移動手段を確保することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津駅前地下駐車場運営事業	交通政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 15-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	公共交通ネットワークの構築	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	15-01-②	施策名	鉄道駅周辺での自転車利用環境の整備

**施策の概要**

公共交通の補完手段として、自転車の有効的な活用展開を図り、鉄道駅周辺における需要に対応した自転車駐車スペースを確保するとともに、放置自転車対策の強化を進め、自転車利用環境の整備を図ります。

成果指標(単位)	放置自転車撤去台数(台)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		232	195	164	138
実績値	157	178	260	184	

**成果指標実績に対するコメント**

放置自転車の撤去台数は、令和4年度実績と比べて減少しているものの、目標値については上回り達成することができなかった。新型コロナウイルス感染症感染拡大前の令和元年度までは400台を超える撤去台数であったが、収束後はそこまで台数は増えず、令和4年度よりも減らすことができたのは、これまでの継続した啓発等の取組によるものと考えられる。

**施策の達成度評価**

放置自転車対策として、引き続き鉄道駅周辺の自転車等放置自転車禁止区域における看板やステッカー、転入者に対する周知チラシ配付などの啓発や巡回を行った結果、昨年度に比べて放置自転車の撤去等の台数は減少した。継続的な啓発等は一定の効果が表れてきてはいるが、自転車利用者の利便性の向上および駅前の良好な都市景観を保つために、鉄道駅周辺の自転車駐車スペースの整備を実施するとともに放置自転車対策強化の検討が必要である。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

草津駅周辺の自転車駐車場については、建替が完了する草津駅西口自転車駐車場を令和7年4月から供用を開始し、西口第2および第3自転車駐車場と一体的な運用を引き続き行い、南草津駅周辺については、南草津駅自転車自動車駐車場と(公財)自転車駐車場整備センターによる南草津駅西口自転車駐車場および令和6年度中に供用開始予定の西口第2自転車駐車場の運用により、需要に応じた自転車駐車スペースの確保・維持を行うとともに、放置自転車対策を継続して進めることで、鉄道駅周辺の自転車利用環境の整備を図る。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
放置自転車対策事業	交通政策課	○	鉄道駅周辺の放置自転車禁止区域において、引き続き看板やステッカー、周知チラシによる啓発の実施と巡回を行い放置自転車の撤去等を行うことで、駅前の良好な都市景観を保つことができたため。
草津駅西口周辺自転車駐車場運営事業	交通政策課	○	草津駅西口自転車駐車場建替工事を実施する間の代替施設として、草津駅西口第5自転車駐車場の整備を行い、自転車駐車スペースを確保することができたため。
草津駅東自転車駐車場運営事業	交通政策課	○	定期待ちが発生しないように、引き続き定期利用と一時利用の受入れ台数を調整し、状況に応じた管理運営を行い、自転車利用環境を整えることができたため。
南草津駅駐輪・駐車場運営事業	交通政策課	○	サイクルラックに停めることができない大型自転車を停めることができるよう、専用置場を増設するなど、利用者のニーズに合わせた管理運営を行い、自転車利用環境を整えることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった

■ 施策評価シート 15-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	交通安全対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	15-02-①	施策名	交通安全意識の高揚

**施策の概要**

交通事故防止につなげるため、交通安全教育、各種啓発活動、街頭指導等に取り組み、あらゆる世代における交通安全意識の高揚を図ります。

成果指標(単位)	交通安全教室への参加人数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		2,478	3,702	4,926	6,150
実績値	1,254	2,028	2,215	3,107	

**成果指標実績に対するコメント**

交通安全教室への参加人数は、令和4年度実績に比べ増加したが、目標値については下回り達成できなかった。新型コロナウイルス感染症感染拡大前までの参加人数までには回復していないものの、教室開催回数は以前と同程度開催していることから、依然として密を避けるために1回あたりの参加人数を制限するなどの配慮がされているものとする。

**施策の達成度評価**

交通事故防止につなげるため、引き続き幼児・児童および高齢者に向けた交通安全教育等を実施したことに加え、これまで取組が十分でなかった企業に対する啓発にも努めることができた。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

令和8年頃までに改正道路交通法が施行され、自転車の交通違反に対する罰則の強化が行われる予定であり、今後より一層自転車の交通ルールやマナーの周知啓発が重要となってくることから、法改正にも対応した交通安全教育、各種啓発活動、街頭指導等に取り組み、引き続きあらゆる世代における交通安全意識の高揚を図る。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津栗東地区交通対策協議会事業	交通政策課	○	交通安全推進団体・関係機関と連携し、交通安全街頭啓発や交通安全シニアアカデミーの開催、自転車交通安全マナーアップ重点校事業等を引き続き実施したことにより、広く交通安全意識の高揚を図ることができたため。
交通安全啓発事業	交通政策課	○	交通指導員を中心に関係機関と連携して、幼児・児童等を対象とした交通安全教室を引き続き開催したことにより、幼少期における交通安全意識の高揚を図ることができたため。
自転車安全安心利用推進事業	交通政策課	○	自転車安全安心利用指導員を中心に関係機関と連携して、交通安全啓発や出前講座を引き続き開催するとともに、令和5年4月から努力義務となった自転車乗車時のヘルメット着用についても周知啓発することで、自転車利用マナーに対する意識の高揚を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
交通安全事務	交通政策課
草津栗東交通安全協会補助金事務	交通政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった

■ 施策評価シート 16-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-①	施策名	広域主要幹線道路等の整備促進

<p>施策の概要</p> <p>主要幹線道路での慢性的な交通渋滞の解消を図るため、県の「道路整備アクションプログラム」に位置付けられた路線の早期着手および完了、ならびに都市計画道路平野南笠線整備をアクションプログラムに位置付けるよう要望活動に取り組みます。</p>
--

成果指標(単位)	草津市内の県道路整備事業の整備延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	300	560	0	1,500
実績値	0	300	260	0	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和5年度においては、市内の県道路整備事業の整備延長にかかる工事完了の目標はなかったが、令和6年度の工事完了に向けて、国・県要望や各種道路関係の協議会等を通じて要望活動を実施するなど、県事業に対して積極的なはたらきかけを行った。なお、令和4年度の目標値に対する延長未整備分については、令和6年度に達成予定である。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>(都)山手幹線、県道大津能登川長浜線(草津三丁目交差点)において、継続的な要望活動を行った結果、現在滋賀県で工事を実施いただいている。 また、(都)平野南笠線については、まちづくりの環状軸と位置づけている、南北幹線道路を結ぶ東西アクセス道路として重要な路線であり、継続的な要望の結果、「滋賀県道路整備アクションプログラム2023」に位置付けられ、具体的な整備に向けて検討されている。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>(都)山手幹線の確実な全線供用に向けて要望を行うとともに、(都)平野南笠線についても、着実な整備促進を要望していく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国・県道路整備対策事業	土木管理課	○	国・県の道路整備に関しては、「国・県要望」として、要望活動を実施するとともに、関係機関との意見交換を積極的に行っている。また、広域幹線道路整備については、各種道路関係の協議会等での要望活動を随時実施してきた結果、令和6年度の供用開始に向けて、(都)山手幹線等の工事を実施いただいたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 16-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-②	施策名	幹線道路の整備

<p>施策の概要</p> <p>渋滞緩和や交通アクセスの確保を図るため、幹線道路の整備を行い、道路ネットワークの充実に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	大江霊仙寺線(南笠工区)の実施延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	388	388	918	918
実績値	388	388	388	530	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和5年度の当初実施目標とした918m(南笠工区全体)のうち、令和4年度末に完了した388m(その1区間)を除く530m(その2区間)の事業着手に向けた関係機関との協議を踏まえ、実施設計を進めることでの調整を図った。 【南笠工区全体918m = その1区間(令和4年度完了)388m + その2区間(令和5年度着手)530m】</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>大江霊仙寺線南笠工区その2区間について、計画通り事業を進めることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>南北の幹線道路としてJR南草津駅周辺の渋滞緩和や大津方面への交通アクセスの確保を図るべく、その2区間の事業推進に向けた取組を着実に進める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大江霊仙寺線整備事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。なお目標値と実績値との差は、その1区間の令和4年度完了に伴う数値控除によるもので、令和5年度は計画どおりの内容を実施し、目標は達成した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 16-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-③	施策名	生活道路の整備

<p>施策の概要</p> <p>地域の暮らしの利便性、安全性の向上のため、市内における地域間および地域内の市道等の整備に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	市道の新設・改良整備延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	218	290	250	250
実績値	1,008	218	247	262	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>計画通り、市民に身近な生活道路や通学路の整備を行い、安全性や利便性を高めることができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>通学路であるが狭隘な区間の路肩拡幅整備や、離合が困難なバス路線の拡幅整備を行い、安全性や利便性の向上を図ることができた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、必要性や効果を勘案しながら、計画的に整備を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路新設改良事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 16-01-④

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-④	施策名	歩道・自転車道等の整備

<p>施策の概要</p> <p>歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に移動できるよう、歩道や自転車道等の整備に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	歩道・自転車道等の整備延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	1,075	500	790	790
実績値	860	1,075	423	790	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>計画通り、通学路の安全対策のためのカラー舗装や路肩拡幅を行い、安全性や利便性を高めることができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>地元、公安委員会、学校との通学路合同点検により、必要性などを提案しながら、路肩カラー舗装等の安全対策を講じた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、必要性を提案しながら、路肩カラー舗装等の交通安全対策を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩道整備事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。
交通安全施設整備事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 16-01-⑤

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-⑤	施策名	道路施設の長寿命化と維持管理

<p>施策の概要</p> <p>安全で安心して道路が利用できるよう、パトロールを行い、日常的に道路の維持管理を行うとともに、橋梁等の道路施設について、計画的・効率的に点検・修繕を行います。</p>
--

成果指標(単位)	修繕計画に基づく橋梁修繕工事の実施数(橋)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		7	5	3	2
実績値	9	8	3	3	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>計画通り、修繕対象である道路橋梁の対策工事について完了し、良好な道路環境を維持することができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>道路パトロールや道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するとともに、橋梁等の道路施設については計画的に点検および修繕工事を実施することができた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>今後も引き続き、道路パトロール等の日常的な維持管理を行うとともに、橋梁等の道路施設の点検を継続し、その結果を踏まえた修繕を計画的に実施することで、良好な道路環境を維持する。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路維持補修事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。
道路パトロール事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
道路関係団体負担金事務	道路課
道路等管理事務	道路課
交通安全施設維持管理事業	道路課
草津駅前広場等維持管理事業	道路課
土木設計積算システム事務	道路課
南草津駅前広場等維持管理事業	道路課
官民境界確定事務	土木管理課
道路台帳整備事業	土木管理課
道路等管理事務	土木管理課
未登記路線測量登記事務	土木管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 16-01-⑥

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-⑥	施策名	バリアフリー化の促進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>安全で快適に移動できる環境を推進するため、JR草津駅、南草津駅を中心とする重点整備地区内でのバリアフリー化を促進します。</p>
---

成果指標(単位)	重点整備地区内での歩道のバリアフリー化実施延長(m)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		500	90	310	100
実績値	350	500	90	287	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>歩道等のバリアフリー化工事において、一部の事業内容の精査により実施延長が減ったものの、必要な事業内容については計画期間内に完了を予定しており、安全で快適に移動できる環境の確保を図ることができる。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>草津駅周辺の重点整備区域内のバリアフリー化を行い、移動円滑化を図った。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>今後も引き続き、草津市バリアフリー基本構想に基づき、草津駅周辺の重点整備区域内のバリアフリー化を行い、移動円滑化を図る。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩行空間バリアフリー化事業	道路課	○	一部事業内容の精査により、実施延長が減ったが、事業計画の完了年度に変更がないため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 17-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	水の安定供給	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-01-①	施策名	上水道施設の更新・災害対策と維持管理

<p>施策の概要</p> <p>安全で安定した水を供給するため、浄水場や配水管等、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。</p>
--

成果指標(単位)	1日を超える継続した断水件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0	0	0	0
実績値	0	0	0	0	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>成果指標である「1日を超える継続した断水件数」は0件であった。 引き続き、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行い、安全で安定した水を供給する必要がある。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和4年3月に策定した第2次草津市水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>第2次草津市水道ビジョン〔経営計画(経営戦略)〕に基づき、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努める。安全で安定した水を供給する。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
給配水管修繕事業	上下水道施設課	○	計画的に水道施設の点検・調査を行い必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
配水管更新事業	上下水道施設課	○	草津市水道ビジョンに基づき、配水管の更新による耐震化を効率的に行った。
浄水場施設管理事業	北山田浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために、計画的に水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	北山田浄水場	○	草津市水道ビジョンに基づき、浄水場の計画的な更新と災害対策を実施した。
浄水場施設管理事業	ロクハ浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために、計画的に水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	ロクハ浄水場	○	草津市水道ビジョンに基づき、浄水場の計画的な更新と災害対策を実施した。

■ 施策評価シート 17-01-①

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
給水管整備更新事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道施設課
水道台帳管理事業	上下水道施設課
配水給水事務	上下水道施設課
配水管移設事業	上下水道施設課
配水管整備事業	上下水道施設課
路面復旧事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道総務課
量水器取替事業	上下水道総務課
給配水管維持管理事業	給排水課
配水給水事務	給排水課
上水供給事務	北山田浄水場
浄水場維持管理事業	北山田浄水場
浄水場運転管理事業	北山田浄水場
水質検査事業	北山田浄水場
上水供給事務	ロクハ浄水場
県水受水事業	ロクハ浄水場
浄水場維持管理事業	ロクハ浄水場
浄水場運転管理事業	ロクハ浄水場
水質検査事業	ロクハ浄水場

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 17-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	水の安定供給	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-01-②	施策名	上水道事業の健全経営

<p>施策の概要</p> <p>持続可能な水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。</p>
--

成果指標(単位)	「水の安定供給」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	47.3	47.5	47.7	47.9
実績値	47.1	45.8	45.3	49.4	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「水の安定供給」に満足している市民の割合は前年度に比べ4.1ポイント増加し、目標値を達成することができた。上水道事業の健全経営に対する市民の評価が表れたものとする。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>第2次草津市水道ビジョン【経営計画(経営戦略)】に基づき事業運営を行った結果、料金の10%還元を継続して実施し、安定した水道サービスの提供や当期純利益の確保など一定の効果を得る事ができた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>昨今の物価高騰の状況を注視しながら効率的な事業運営と経営基盤の強化に取り組むとともに、イベント出展等による水道水の安全性とおいしさのPRなど、啓発と利用促進に努める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水道企画経理事務	上下水道総務課	○	適切な経理や財務処理を行い、健全経営に努めた結果、期待どおりの成果を得ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
水道啓発事務	上下水道総務課
水道総務事務	上下水道総務課
水道料金徴収事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 17-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	下水道の安定運営	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-02-①	施策名	下水道施設の更新・災害対策と維持管理

<p>施策の概要</p> <p>快適な生活環境を保全するため、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。</p>
--

成果指標(単位)	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	36.8	37.0	37.2	37.4
実績値	36.6	37.8	38.8	40.4	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、下水道の安定運営に満足している市民の割合は、前年度より1.6ポイント増加した。引き続き、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行い、快適な生活環境を保全していく。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>下水道事業第8期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>下水道事業第9期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、下水道施設の適切な維持管理に努める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
污水管渠等維持管理事業	上下水道施設課	○	計画的に下水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
污水管渠整備事業	上下水道施設課	○	下水道事業第9期経営計画に基づき、管更生工事や耐震対策工事を行った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
流域下水道建設負担金事務	上下水道施設課
行政区域外流出負担金事務	上下水道総務課
流域下水道維持管理負担金事務	上下水道総務課
污水管渠等維持管理事業	給排水課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 17-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	下水道の安定運営	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-02-②	施策名	下水道事業の健全経営

<p>施策の概要</p> <p>持続可能な下水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。</p>
---

成果指標(単位)	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	36.8	37.0	37.2	37.4
実績値	36.6	37.8	38.8	40.4	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「下水道の安定運営」に満足している市民の割合は前年度に比べ1.6ポイント増加し、目標値を達成することができた。下水道事業の健全経営に対する市民の評価が表れたものと考える。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津市下水道事業第9期経営計画(経営戦略)に基づき事業運営を行った結果、安定した下水道サービスの提供や当期純利益の確保など一定の効果を得る事ができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>昨今の物価高騰の状況を注視しながら効率的な事業運営と経営基盤の強化に取り組むとともに、下水道事業への理解と関心を深めるため、広報活動を行う。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
下水道推進事務	上下水道総務課	○	適切な経理や財務処理を行い、健全経営に努めた結果、期待どおりの成果を得ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
下水道使用料賦課徴収事務	上下水道総務課
受益者負担金等賦課徴収事務	上下水道総務課
水洗便所改造資金貸付事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 18-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-①	施策名	農業経営の強化

<p>施策の概要</p> <p>農業を支える人材の育成・確保を進めるとともに、担い手への農地の集積・集約を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	認定農業者数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		61	62	63	64
実績値	61	61	61	63	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和5年度に新規の認定農業者2名があったことから、目標値を達成することができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>農業者への各種交付金制度の周知を図り、農家の経営強化に努めたほか、中心経営体および新規就農者に対する補助金や、認定農業者制度についての周知等を通じて、担い手の育成を図った。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>新規の認定農業者を増やすため、認定のメリットとなる施策や支援の周知を図るとともに、多様な担い手を含めた新規の農業者確保の取組を進める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水田営農推進事業	農林水産課	○	農林行政協力員の協力を得ながら、各集落に各種交付金制度の周知を図り、農家の経営強化に努めた。
担い手育成支援事業	農林水産課	△	中心経営体に対する農業用機械の購入費用や新規就農者に対する経営開始資金等の補助金を通じて、担い手の育成を図ったが、園芸施設用パイプハウス撤去・処分費補助金については、応募がなく、空きハウス等の利活用を進めることができなかった。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
環境保全型農業支援事業	農林水産課
畜産振興対策事業	農林水産課
農業者年金運営事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-②	施策名	農地の保全・管理

<p>施策の概要</p> <p>草津用水事業を促進し、営農環境の整備を進めるとともに、未整備地域の整備や優良農地の確保など、農地の保全に努め、農業経営の基盤づくりを図ります。</p>
---

成果指標(単位)	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業取組団体の活動面積(ha)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	529	549	549	549
実績値	526	524	524	524	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業の活動面積は前年度から減少がなく、現状の面積を維持することができたが、新規の加入組織を掘り起こすことができなかった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>地域や土地改良区に対して補助金を交付することで、農地の保全を図るとともに、草津用水を始めとした関係機関と連携しながら、営農環境の整備を推進した。また、県営馬場山寺基盤整備事業の実施にあたり各種支援を行った。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>土地改良事業に係る各種支援や土地改良区との連携により、農地および農業用施設を地域と共に保全・管理できる体制整備を図っていく。また、県営馬場山寺基盤整備事業の推進のため、引き続き支援する。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
農業振興地域整備計画策定事業	農林水産課	○	草津市農業振興地域整備計画に基づき、農業振興地域内農用地の無秩序な農用地のかい廃を防ぎました。いた。
土地改良区事業費補助金事務(草津用水・北山田畑地)	農林水産課	○	土地改良区が実施する土地改良事業に対する支援により、農業用施設の機能維持および更新に努めた。
土地改良事業費補助金事務	農林水産課	○	地域主体で取り組む土地改良事業に対する支援により、施設の機能維持および更新に努めた。
馬場山寺基盤整備推進事業	農林水産課	○	土地改良区を設立し、換地、評価作業に取り組んだほか、県営事業として実施設計業務に必要な経費の負担を行った。
農業多面的機能発揮促進事業	農林水産課	○	農業・農村の有する多面的機能を維持するため、交付金を交付することで地域の共同活動を支援した。
県土地改良事業費負担金事務	農林水産課	○	県営で実施する農業用水管更新事業の事業費を負担することで、安定的な農業の確立を目指した。
農業委員会運営事業	農業委員会事務局	○	農業委員等と連携し、「遊休農地の解消」、「担い手への農地利用集積」、「新規参入の促進」に向けた取組を行った。

■施策評価シート 18-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
土地改良事業推進対策事務	農林水産課
ほ場整備地元負担軽減補助金事務	農林水産課
人・農地問題解決加速化支援事業	農林水産課
土地改良施設維持管理事業	農林水産課
土地改良事業関係団体負担金事務	農林水産課
農地中間管理事業	農林水産課
有害鳥獣捕獲事業	農林水産課
農地基本台帳整備事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 18-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-③	施策名	地場産物の需要・販路拡大

**施策の概要**

地産地消を推進し、地場産物の認知度向上等、生産者と消費者の結びつきを強め、地場産物の需要・販路拡大に努めます。

成果指標(単位)	地元の農産物を購入するよう心がけている市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		52.4	52.9	53.4	53.9
実績値	51.9	44.4	45.5	46.5	

**成果指標実績に対するコメント**

令和5年度も「草津ブランド市」や「草津あおばなフェスタ」、湖南農業高校と連携した「次世代マルシェ」などのイベントを開催し、草津の農産物のPRに努めた結果、令和4年度よりも1ポイント増加したものの、目標値である53.4%には6.9ポイント不足し、目標値未達となった。

**施策の達成度評価**

道の駅草津やあおばな館での草津市産農産物の販売拡大等を通じて地産地消の取組を進めるとともに、関係機関が連携してイベント等での草津の農産物のPRに努めた。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

引き続き草津の農産物のPRに努めるとともに、道の駅草津やあおばな館での草津市産農産物の販売拡大等を通じて、地産地消の取組を進めていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
「道の駅草津」管理運営事業	農林水産課	○	農業振興の拠点施設として、適切に管理運営を行い、地場産物の販売拡大に努めた。また、道の駅草津のリノベーションに向けた基本計画の策定を行った。
草津ブランド力強化事業	農林水産課	○	草津あおばな会と連携し、あおばなの普及啓発の取組を進めるとともに、新たな商品開発や事業展開を推進するため、商標登録「草津ブルー」を取得した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
農業振興対策事務(たんぼのこ体験事業)	農林水産課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 18-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	農林水産
基本方針	水産業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-02-①	施策名	漁業環境の保全・確保	

<p>施策の概要</p> <p>漁港の適正な管理を行い、漁業環境の保全・確保に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	漁獲量(kg)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		19,964	19,306	18,669	18,053
実績値	20,645	16,524	16,018	12,868	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>漁業者の減少により令和5年度の漁獲量実績は12,868kgとなり、令和4年度より3,150kg減少し、目標値を達成することができなかった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>漁業者の減少により成果指標の目標値を達成することはできなかったが、指定管理者により適切な漁港管理を行うとともに、琵琶湖一斉清掃によるゴミの回収や、水産多面的機能発揮対策事業による水草除去などの漁場環境の保全活動により、在来魚が生育しやすい環境づくりに努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>今後も指定管理者により適切な漁港管理を行うとともに、琵琶湖一斉清掃によるゴミの回収や、水産多面的機能発揮対策事業による水草除去などの漁場環境の保全活動により、在来魚が生育しやすい環境づくりに努める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
漁港管理事業	農林水産課	○	指定管理者による適切な漁港管理を行うことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 18-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	水産業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-02-②	施策名	漁業・水産資源の多面的利活用の促進

<p>施策の概要</p> <p>水産まつりでの体験型イベントの開催や着地型観光などによる、漁港の利活用や地場産物の消費拡大に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	北山田・志那漁港の漁獲高(万円)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	910	880	851	823
実績値	941	886	665	512	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>漁業者の減少により、令和5年度の漁獲高実績は、令和4年度より153万円減少し、目標値を達成することができなかった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津水産まつりの開催により、漁港の利活用や消費拡大に努めた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>今後も草津水産まつりを通じて、漁港の利活用や地場産物の消費拡大を図るとともに、着地型観光を含めた漁港の利活用に向けて水産事業者と協議を展開していく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水産振興協議会活動補助事業	農林水産課	○	草津市水産振興協議会に対する補助金の交付により、水産振興を図った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	中心市街地の活性化	基本方針に関連するSDGsの目標	8  17 
施策番号	19-01-①	施策名	中心市街地のにぎわいの創出

**施策の概要**

中心市街地エリアの活性化を図るため、これまで整備を行った拠点施設への集客から中心市街地での回遊性を生み出し、官民連携のイベント実施や新規出店の促進等により、にぎわいの創出に取り組みます。

成果指標(単位)	「中心市街地の活性化」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		22.3	25.3	28.3	31.3
実績値	21.3	22.6	22.3	30.8	

**成果指標実績に対するコメント**

市民意識調査の結果、「中心市街地の活性化に満足している市民の割合」は、前年度に比べ8.5ポイントと大幅に上昇し、目標値を達成した。新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、市民の外出や消費意欲が高まり、人の流れや経済活動が回復したものと考えられる。

**施策の達成度評価**

草津まちづくり株式会社や中心市街地活性化協議会など官民が一体となった取組により、大規模商業施設と商店街との連携が深まり、草津市中心市街地活性化基本計画(第2期)に掲げた3つの指標(歩行者通行量、施設利用者数、営業店舗数)は増加傾向にあり、目標値達成も見込める状況であり、一定の効果が見られた。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

「(仮称)草津駅周辺エリア未来ビジョン」を策定し、草津まちづくり株式会社を中心とした民主導のまちづくり、草津駅周辺の大規模商業者や商店街、個店などと連携した地域価値の向上に資する取組を進めていく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
中心市街地活性化推進事業(商工費)	都市地域戦略課	○	新型コロナウイルス感染症の5類の移行により、中心市街地での各種イベントの開催により賑わいをの創出に繋がられた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	商業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-02-①	施策名	地域商業の活性化

**施策の概要**

地域の商業を活性化させるために、草津商工会議所をはじめ地域経済団体や関係団体と連携しながら、商店街の振興や草津ブランドの育成等を図ります。

成果指標(単位)	買物する環境が整っていると思う市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		74.0	74.5	75.0	75.5
実績値	73.7	75.8	76.6	77.3	

**成果指標実績に対するコメント**

人口増加に伴って商業施設の整備が進んでおり、買い物をする環境が充実したことが目標を達成した要因と考える。

**施策の達成度評価**

草津街あかり華あかり夢あかりなどの地域の商業振興に寄与する事業の活動支援や草津ブランド認証品の啓発等により地域商業の活性化を図ったことによる効果がみられた。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

消費者の購買行動の変化を踏まえながら、引き続き、商業施設や草津商工会議所や草津市商店街連盟などの地域経済団体と連携を図りながら、地域イベント等の支援を行うことなどにより、地域商業の活性化を推進する。また、草津ブランドについては、認証制度の見直しを図りながら、さらなる販路開拓、商品開発等を推進していく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
商工団体等活動費補助事業	商工観光労政課	○	草津商工会議所などの商工団体への支援や商業振興に寄与する事業への支援等を通じて、商工業の活性化に繋がったため。
商店街活性化推進事業	商工観光労政課	○	草津街あかり夢あかり華あかりの開催やくさつ夢本陣の運営などを通じて、商店街や中心市街地の活性化に繋がったため。
草津ブランド力強化事業	商工観光労政課	○	草津ブランドの啓発や販路開拓をはじめとした事業を実施することで、地域産業の活性化や本市のPRIに繋がれたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
観光物産協会物産振興活動費補助事業	商工観光労政課
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	商工観光労政課
商工業振興対策事務	商工観光労政課
小規模企業者小口簡易資金貸付事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-03-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	工業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-03-①	施策名	中小企業等への支援	

<p><b>施策の概要</b></p> <p>草津商工会議所などの地域経済団体および金融機関や大学等の関係機関と積極的に連携しながら、優れた技術等を有する企業等の販路開拓・拡大の支援や企業訪問活動等を通じたビジネスマッチングなど、市内の中小企業等のニーズに応じた支援を行います。</p>
---

成果指標(単位)	コーディネータによるマッチング成立件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	40	40	40	40
実績値	53	51	50	31	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>草津イノベーションコーディネータ(略称:KIC)を中心に企業訪問活動を行うとともに、草津商工会議所や立命館大学等の関係機関との連携・協力のもとで、ビジネスマッチングの促進や支援制度の活用促進に取り組んだ結果、マッチング件数が31件(支援機関23件、産学間3件、企業間5件)となり、目標値を下回る結果となった。これは、1事案あたりの支援に多くの時間を割いたことが一つの要因と考えられる。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>KICによる活動を通じて、企業間ビジネスマッチングや国県等の補助制度の活用の実現などに繋がるなど、目標値達成には至らなかったものの、一定の成果を得ることができた。今後も企業のニーズに応じたマッチングの成立に繋がるよう、継続的なサポートが必要である。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>引き続き、企業訪問活動等や関係機関との連携・協力を図りながら、企業のニーズに応じた支援・サポートに取り組む。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
産業支援コーディネータ配置事業	商工観光労政課	○	目標値を下回る実績(31件)となったものの、企業ニーズに応じたマッチングを実施できており、一定の成果はあったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-03-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	工業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-03-②	施策名	企業の立地促進	

<p>施策の概要</p> <p>限られた立地適地の中、本市の企業立地の優位性を生かし、企業の集積を図るとともに、必要な立地促進施策に取り組みます。</p>
---

成果指標(単位)	企業立地促進助成事業者として指定決定を行った件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		1	1	2	2
実績値	1	1	2	1	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>指定決定件数は1件であるものの、市内における企業の立地・集積を促進するため、草津イノベーションコーディネータ(略称:KIC)による企業訪問活動や市ホームページ等を通じて情報発信を行った結果、次年度以降の申請予定の相談もあり、一定の成果があったものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>目標値には至らなかったものの、指定決定を行うことができ、一定の成果があったものとするが、市内の企業立地適地が不足している状況を踏まえながら、今後の施策検討を行う必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>市内に工業系用途地域の未利用地が少なく、工場や研究所等の新たな立地適地が限られた状況となっていることから、新たな立地適地の創出に向けた検討を行うとともに、市内事業所の立地集積・設備投資を促進する。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
工業振興事業	商工観光労政課	○	目標値達成には至らなかったものの、次年度に向けて継続的に相談を受けていることから、一定の成果はあったと言えるため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-03-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	工業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-03-③	施策名	新産業の創出と創業・第二創業等の支援	

**施策の概要**

技術力の高い市内企業等の集積を生かすとともに、インキュベーション施設などの支援機関等の活用により、産学官連携のさらなる促進に取り組み、新たな産業と雇用の創出を促進します。

成果指標(単位)	大学連携型起業家育成施設入居企業補助金を活用し、施設に入居した新規事業者数(事業者)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	3	3	3	3
実績値	3	4	4	3	

**成果指標実績に対するコメント**

立命館大学BKCインキュベータに入居し、起業または新規事業展開を図ろうとする方に補助を行っている。市ホームページや草津市事業者支援制度一覧で本施策について周知に努めた結果、目標値を達成することができた。

**施策の達成度評価**

県や立命館大学、中小企業基盤整備機構と連携しながら、補助要綱に基づき補助を行い、経済基盤が脆弱な起業家等の負担軽減を図り、新たな産業の創出促進に寄与することができた。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

引き続き技術力の高い企業の集積と定着を図るために起業家支援を行い、入居者への補助件数増加を目指す。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
起業家育成施設入居企業賃料軽減事業	商工観光労政課	○	新規入居者3者に対して支援し、目標値を達成できたことから期待どおりの成果があったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-04-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	観光の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-04-①	施策名	地域観光の活性化	

<p>施策の概要</p> <p>地域の観光を活性化させるために、観光事業者、草津市観光物産協会、関係団体等と連携しながら、地域の特性を生かした魅力ある観光事業を展開します。</p>
--

成果指標(単位)	観光入込客数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		2,645,000	3,160,000	3,192,000	3,224,000
実績値	2,130,400	2,206,676	2,729,254	2,948,110	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響が続いたため、目標値を下回っているものの、概ね目標を達成している。今後も引き続き、(一社)草津市観光物産協会などの関係団体と連携をし、観光振興へ向けた取組を進める。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>(一社)草津市観光物産協会や草津市観光ボランティアガイド協会などの関係団体と連携を図りながら、観光振興事業を実施することで、観光入込客数の増加に寄与することができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>着地型観光事業等を通じて、新たな観光資源の発掘や磨き上げを行うとともに、SNSやHPなどを用いて積極的な情報発信等を行っていくことで、引き続き観光振興に努める。 また、観光イベント等の実施にあたっては、引き続き、(一社)草津市観光物産協会や草津市観光ボランティアガイド協会と連携しながら、本市の特性を活かした魅力ある環境づくりに取り組んでいく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
観光物産協会観光振興活動費補助事業	商工観光労政課	○	(一社)草津市観光物産協会への支援を通じて、地域観光資源推進事業や着地型観光事業などを実施し、本市の観光振興を推進したため。
宿場まつり開催費補助事業	商工観光労政課	○	草津川跡地公園でのミニ時代行列やにぎわいブースの実施、スタンプラリーなどを実施できたため。
観光宣伝事業	商工観光労政課	○	JR草津駅観光案内所を訪れる方々に対し、新型コロナウイルスの対策を講じつつ、観光案内を行うことができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
烏丸半島維持管理事業	公園緑地課
観光振興事務	商工観光労政課
広域観光事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-05-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	勤労者福祉の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	19-05-①	施策名	勤労者への支援

<p>施策の概要</p> <p>勤労者福祉の向上を図るため、「草津市勤労者福祉基本方針」に基づき働き方改革に取り組みながら、勤労者の福祉の増進に向けた支援を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	勤労者福祉団体が実施する各種事業利用者数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		3,900	5,150	6,400	6,450
実績値	3,915	4,300	5,974	7,091	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>補助金を交付している各勤労者福祉団体が実施する各事業について、利用数はコロナ以前の水準を上回り、前年度より1,117人増加した。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津市勤労者福祉サービスセンターおよび草津・栗東地区労働者福祉協議会が実施する勤労者福祉事業に対する支援を行った結果、各団体の実績値は事業展開の工夫もあり、目標値を上回る成果を得た。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き勤労者福祉団体への補助金を交付し、勤労者福祉の向上に資する。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
勤労者福祉団体育成事業	商工観光労政課	○	コロナ以前の水準を上回る利用者数の増加がみられ、各種団体の勤労者福祉の向上を図ることができたため。
市民交流プラザ運営事業	商工観光労政課	○	安全安心な施設の運営に努め、市民活動や各種団体の活動支援ができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市民交流プラザ施設維持管理事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	都市と住環境の質・魅力向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-01-①	施策名	土地利用の適切な誘導

<p>施策の概要</p> <p>都市基盤施設と宅地の一体的な整備を進めるとともに、都市計画法等に基づく指導等を行うことにより、適切な土地利用の誘導を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	「都市と住環境の質・魅力向上」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	17.0	18.0	19.0	20.0
実績値	16.3	21.2	19.4	19.5	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「都市と住環境の質・魅力向上」に満足している市民の割合は、前年度に比べ0.1ポイント増加し、目標値を達成することができた。開発審査等の手続きを適正に進め、適切な土地利用の誘導を図った結果、都市と住環境の質や魅力に対する市民の一定の評価が表れたものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>法令に基づき一定規模以上の土地の売買にかかる届出事務を行うことで、適正かつ合理的な土地利用の確保・誘導を図ることができた。また、草津市開発行為の手続および基準等に関する条例、規則などに則った開発審査事務を行うことで、良好な環境の確保と調和のとれた土地利用がなされるよう努めることができた。</p> <p>引き続き、法令等に則って適正に届出や申請がなされるよう周知していく必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、土地取引にかかる届出事務や開発審査事務などを通じて、適正かつ合理的な土地利用の確保・誘導や良好な環境の確保と調和のとれた土地利用に努め、持続可能な都市構造を実現、維持していく。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
土地取引届出勧告事務	都市計画課	○	国土利用計画法の届出制度は、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、一定規模以上の土地取引について、取引段階での審査を行うものであり、令和5年度は16件の届出について、内容確認および県への経由事務を適正に行うことができた。
開発審査事務	開発調整課	○	開発行為許可申請に対して、草津市開発行為の手続および基準等に関する条例、規則等に則しているかを審査した。それらを経て、令和5年度においては88件の開発行為を許可し、良好な環境の確保と調和のとれた土地利用がなされるよう努めることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
地籍調査事業	土木管理課
特定旅館建築規制事務	建築政策課
土地区画整理事業	都市計画課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	都市と住環境の質・魅力向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-01-②	施策名	良質な住宅資産の形成

<p>施策の概要</p> <p>長期優良住宅等の良質で安全な新築住宅の供給促進に加え、既存住宅の適切な維持管理やリフォーム促進により良質な住宅ストックを形成することにより、次世代にも継承される住宅資産への転換を進め、良質な住宅の安定供給・有効活用を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	住宅地などの住まいの環境がよいと感じている市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		72.0	73.0	74.0	75.0
実績値	71.1	69.1	70.4	69.8	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、住まいの環境のよさを感じている市民の割合は、前年度より0.6ポイント減少し、目標値を達成することができなかった。今後は、引き続き約2割の「どちらとも言えない」と感じている市民の満足度向上が課題であり、良質で安全な住宅への改修を促進する等、住まいの環境のよさを高める施策を推進する必要がある。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>新たな住宅ストックの形成は進んでいるものの、長期優良住宅等の良質な住宅の確保は未だ十分とは言えず、今後も市民等への普及啓発が必要である。また、老朽化した住宅や耐震基準を満たさない住宅、空き家等について、解体や補強、有効活用の促進を行う必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>住宅・住環境の「量」から「質」への転換に向け、引き続き耐久・耐震・省エネ性等に優れた長期優良住宅等の普及促進や、既存住宅の適切な維持管理およびリフォームの促進を行う。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
建築物等確認事務	建築政策課	○	建築確認申請に適正に対応する等、特定行政庁としての事務を遂行した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
改良住宅譲渡推進事業	市営住宅課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	都市と住環境の質・魅力向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-01-③	施策名	空き家等の対策の推進

<p>施策の概要</p> <p>空き家等の適正管理や有効活用の促進により、防災・衛生・景観等の生活環境への影響を抑制するとともに良好な住環境を確保していくための対策の推進を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	都市と住環境の質・魅力向上に重要性を感じている市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	49.0	50.0	51.0	52.0
実績値	47.8	57.3	56.6	57.8	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、都市と住環境の質・魅力向上に重要性を感じている市民の割合は、前年度より1.2ポイント増加し、昨年度に引き続き目標値を大幅に達成することができた。草津市空き家等対策計画に基づき、空き家等の発生抑制や適正管理、利活用の促進についての啓発活動等に積極的に取り組んだ結果が、都市と住環境の質・魅力向上に重要性に対する市民意識の向上に寄与したと考える。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津市空き家等対策計画に基づき、空き家等の発生抑制や適正管理、利活用の促進に関する啓発活動や空き家所有者等に対する助言指導等を積極的に行った。また、空き家等所有者や管理者の資産活用や譲渡等に関する意識づけへ繋げる取組として、住宅の相続セミナーを開催するとともに、県内不動産団体と連携し課題を抱えた空き家所有者に対する相談員派遣事業を実施した。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>令和6年3月改定の草津市空き家等対策計画に基づき、引き続き空き家等の発生抑制や適正管理、利活用の促進に関する啓発活動や空き家所有者等に対する助言指導等を積極的に行う。また、空き家等所有者や管理者の資産活用や譲渡、居住段階からの空き家化予防に関する意識づけに繋げる取組として、住宅の相続セミナーの開催や住宅の維持管理等に関する住教育の普及促進を行う。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
住宅政策推進事業	建築政策課	○	空き家等の発生抑制や適正管理、有効活用の促進についての啓発活動等に積極的に取り組んだ。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	まちなかの魅力向上と地域再生の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-02-①	施策名	にぎわいのある市街地の形成

<p>施策の概要</p> <p>市民が生き生きと輝き、安心して暮らすことができるコンパクトでにぎわいあるまちを目指すため、公共空間の活用による都市魅力の構築、歴史的まちなみや地域資源の活用、交流の促進等により、歩いて暮らせるまちづくりを進めます。</p>
---

成果指標(単位)	“まちなか”に魅力があると感じる市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		37.0	38.0	39.0	40.0
実績値	35.2	38.9	41.7	45.7	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、“まちなか”に魅力があると感じる市民の割合は前年度に比べ4.0ポイント増加し、目標値を達成した。新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和もあり、草津川跡地公園などまちなかの公共空間を活用した多彩なイベントの開催が評価されたものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津まちづくり株式会社が実施しているイベント等を通じて公共空間の使い方が認知されはじめたこともまちの魅力向上につながったものとする。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>「(仮称)草津駅周辺エリア未来ビジョン」と「エリアプラットフォーム」の運用を進め、市民や事業者などが主役となった民主導のまちづくりを推進し、人中心のウォークアブルな空間として、公共空間の活用を進め、“まちなか”の滞在快適性を向上させる事業を推進する。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
中心市街地活性化推進事業(土木費)	都市地域戦略課	○	中心市街地での各種イベントにより、公共空間の使い方を示せたことで、“まちなか”の魅力を向上することができた。
都市計画推進事業	都市計画課	○	「草津市立地適正化計画」の中間見直しの実施や「草津市都市計画マスタープラン」等に基づき、各種事業を実施した結果、コンパクト・プラス・ネットワークに向けたまちづくりを推進することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
都市計画審議会運営事務	都市計画課
都市計画推進事務	都市計画課
市街地街づくり推進事業	都市地域戦略課
都市計画推進事業	都市地域戦略課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	まちなかの魅力向上と地域再生の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-02-②	施策名	地域の特性と資源を活かした地域再生の推進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>新たな交流の創出、生活機能の確保や産業の振興等、さらなる活性化を図るため、郊外部における地域の特性と資源を活かします。</p>
--

成果指標(単位)	まちなかの魅力向上と地域再生の推進に満足している人の割合(%) (志津・老上・老上西・山田・笠縫・笠縫東・常盤学区)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		15.9	16.9	17.9	18.9
実績値	14.9	17.1	19.1	15.9	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の結果、「住まいと住生活の魅力向上に満足している人の割合(志津・老上・老上西・山田・笠縫・笠縫東・常盤学区)」は、前年度から3.2ポイント減少し、目標値を下回っており、学区毎の満足度においても、老上学区を除いた6つの学区について目標値に届かない結果となった。要因として各学区での地域再生の取組が住民に十分に見える化出来ていないことが考えられるので、学区毎のまちづくりプランの見直し過程で、地域再生の取組内容を地域に共有していく必要があると考える。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>市街化調整区域における地区計画制度を活用することで、令和5年度に常盤学区に新たな商業施設がオープンするなど、生活拠点の形成が進んだものの、各学区の地域の特性や資源を活かすための取組を、地域と行政が協働で行う体制が十分ではなかったため、事業の効果が発現せず、住民の満足度を高めることにつながらなかったと考える。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>行政と地域が協働し、地域が掲げる学区のまちづくりプランに基づく活動が円滑に行えるよう体制を整え、地域課題の解決や、地域の特性と資源を活かした取組を、地域でより一層取り組んでもらえるように支援し、必要に応じてまちづくりプランの見直しを行いながら、地域再生の推進を図っていく。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域再生推進事業	都市地域戦略課	△	各学区のまちづくりプランに基づく取組は推進できたものの、成果指標実績が目標値に達することができなかったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-03-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	良好な景観の保全と創出	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-03-①	施策名	自然的・歴史的景観の保全と活用、都市景観の形成

<p>施策の概要</p> <p>景観形成重点地区の活用等により、豊かな自然景観や歴史文化の薫るまちなみの保全・活用、心地よさを感じる都市景観の創出に取り組み、ふるさと草津の心を育む景観形成を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	「良好な景観の保全と創出」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	22.0	23.1	24.2	25.3
実績値	20.9	19.0	17.3	19.5	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「良好な景観の保全と創出」に満足している市民の割合は、目標値に達することができなかったが、前年度より2.2ポイント増加した。          景観計画や屋外広告物条例に基づく指導に加え、東海道草津宿本陣通りにて実施するファサード補助制度の推進などで歴史的まちなみ景観への誘導支援を図ってきたこと、また、大津市との連携施策として視点場の整備や東海道統一案内看板設置など、琵琶湖の眺望景観や東海道の歴史景観の保全・活用にむけた取組を継続してきた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津市景観計画に基づく届出により、景観形成基準に適合する建築物および工作物に制限することで、自然景観・歴史景観・都市景観の形成を進めることができた。また、景観形成重点地区における基準に基づき、建物や工作物の新築・改修の際により質の高い整備を求めることから、それに係る経費を補助し、歴史街道の景観形成に継続して取り組む必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>景観計画に基づく指導、ファサード補助制度を進めることで、景観形成重点地区の活用を推進する。また、大津市と策定したびわこ東海道景観基本計画に基づき、次期景観計画改訂作業を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
屋外広告物管理事務	都市計画課	○	屋外広告物の適正な管理と効率的な事務を行い、文書・口頭による申請指導や是正指導を進めた。
景観を生かしたまちづくり推進事業	都市計画課	○	景観計画に基づく指導等を進めることで、良好な景観形成を進めた。また、次期景観計画の骨子をまとめ、景観計画改訂作業を進めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 21-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-①	施策名	公園・緑地の整備

**施策の概要**

みどりの基本計画に基づき、市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めます。

成果指標(単位)	公園・緑地面積(ha)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	91.4	92.2	92.3	94.4
実績値	91.4	91.5	92.2	92.5	

**成果指標実績に対するコメント**

住宅地開発に伴う公園設置の指導に伴い、児童遊園が増加したことから、公園・緑地面積が前年度比0.3ha増加し、現状の目標を達成することができた。

**施策の達成度評価**

令和3年度に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、都市公園の交換による公園移設を完了するなど、一定の成果がみられた。今後は、野路公園の整備に向けて、地権者等と更なる調整を進める必要がある。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めるため、令和7年度は野路公園について地権者等との協議を行い、用地取得を進めます。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
野路公園整備事業	公園緑地課	△	地域および地権者との協議を行ったが、用地取得に至らなかったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	21-01-②	施策名	公園・緑地の活用

**施策の概要**  
 公園に対する市民ニーズの多様化に対応できるよう、市民参加による公園の再整備や公園施設の計画的な改修、更新を行います。

成果指標(単位)	公園再整備箇所数(箇所/年)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	3	3	3	3
実績値	11	9	4	6	

**成果指標実績に対するコメント**  
 市内の公園を計画的に再整備し、目標を達成するとともに、町内会からの要望等を踏まえ、公園の機能・役割について調整を重ね、市内の公園を再整備した結果、公園の利用環境向上に繋げることができたと考える。

**施策の達成度評価**  
 令和3年に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき、各種事業を推進した結果、公園再整備および維持管理に関する取組については、地元町内会の協力を得るなどの市民参加が実現でき、一定の効果が見られた。植栽や施設などの老朽化が目立つ公園施設については、引き続き、計画的な再整備を実施できるように検討する必要がある。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**  
 これまでに引き続き、地元要望を踏まえた計画的な再整備が必要である。令和7年度は、地元要望を踏まえ、市内公園の再整備工事を行うとともに、令和5年度に策定したロクハ公園プール基本計画に基づき、ロクハ公園プールの更新に向けた基本設計を実施する。  
 また、指定管理者制度を導入している施設については、引き続き、安全・安心に利用していただけるよう事業を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ロクハ公園運営事業	公園緑地課	○	老朽化のため休止した施設があったものの、前年度と比較して利用者が増えるとともに安全に運営することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
児童公園等維持管理事業	公園緑地課	○	地元の町内会等の協力を得ながら、草刈り等の日常の公園維持管理を実施できたほか、計画的に公園の再整備を実施した結果、市民協働の公園維持管理ができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
弾正公園運営事業	公園緑地課	○	工事のため、利用を中止した期間があったが、人工芝の改修工事を行った結果、利用環境が改善し、期待どおりの成果を得ることができたため。
みずの森管理運営事業	公園緑地課	○	例年人気の各種イベントを実施したほか、メディアと連動した展示を行うなどした結果、来場者数が前年度よりも増加し、期待どおりの成果を得ることができたため。
野村公園運営事業	公園緑地課	○	プロスポーツの誘致や指定管理者の自主事業を実施した結果、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
公園関係団体負担金事務	公園緑地課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった  
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 21-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-③	施策名	まちなみ緑化の推進

施策の概要

公園等のオープンスペースを拠点として、市民等との協働によるガーデンシティを推進することで魅力のある景観を構築していくとともに、緑化フェア等を通じたまちなみ緑化の普及啓発を行います。

成果指標(単位)	ガーデニング活動延べ人数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		514	524	534	544
実績値	504	501	762	572	

成果指標実績に対するコメント

公園等のオープンスペースを拠点としたガーデニング活動延べ人数は、前年度より190人減少したものの、目標値を達成することができた。天候に恵まれほぼ予定通りに活動が開催されたことが、目標値の達成に繋がったと考えられる。

施策の達成度評価

令和3年に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた植物園への見学を再開し気運醸成を図るなど、一定の効果がみられた。しかし、昨年度より参加人数が大幅に減少したため、効果的な広報活動や活動形態について検討する必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

これまでの取組により、一定のガーデニング活動延べ人数がいるものの、活動者の高齢化が課題であることから、令和7年度はガーデニング活動の活動形態について再検討し、より多くの人に参加してもらえるように、市が関係団体間の連携強化に努めながら、より魅力ある活動となるよう環境づくりを推進する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ガーデニング推進事業	公園緑地課	○	ほぼ予定通りに活動日を確保することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
緑化推進事業	公園緑地課	○	緑の募金活動の実施により、緑化啓発を行うことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	草津川跡地の空間整備	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	21-02-①	施策名	草津川跡地の整備

施策の概要

にぎわいが創出され、人と自然が触れ合い、うるおいがもたらされる空間づくりに取り組んでいくために、草津川跡地が市民の憩いの場や、多様な市民活動の場、また、多くの人に関わる魅力的な空間、災害時の防災空間となるよう整備・運営を行います。

成果指標(単位)	「草津川跡地の空間整備」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	41.8	41.9	42.0	42.1
実績値	41.7	40.6	42.7	36.5	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、草津川跡地の空間整備に満足している市民の割合は、36.5%で、目標値を5.5ポイント達成することはできなかったが、令和5年度はJR琵琶湖線上部の整備により、草津川跡地公園(区間5)西口駐車場の一部を工事ヤードとして使用したことから、駐車場の利用できる面積が一時的に縮小され、車での公園利用が制限されたことが満足度に影響したものと考える。

施策の達成度評価

区間4JR草津川トンネル交差部分の道路拡幅については、滋賀県とともに工事の進捗を図ることができた。  
また、区間6の整備については、栗東市とともに実施設計を完了させ、整備に必要な用地を取得することができた。  
草津川跡地公園においては、指定管理者による管理により、公園の良好な環境を維持するとともに、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携して実施できた。  
各種団体の断続的な活動ではなく、持続的な活動が公園の魅力を高めていくため、引き続き、きめ細かな対応を行い、多くの方が関わる管理運営を行う必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

これまでの整備や管理運営により、市民意識調査や指定管理者による公園利用者アンケートで高い評価をいただいております。公園の空間利用や市民活動団体、民間事業者の持続的な活動を実施していくため、令和7年度も公園のさらなる活用や有効的な利用が行えるよう検討を進める。また、整備事業については、空間整備の着実な進捗を図ることができるよう、関係機関と連携を強化しながら、実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津川跡地整備事業	草津川跡地整備課	○	区間4JR草津川トンネル交差部分の道路拡幅については、滋賀県とともに工事の進捗を図り、また、区間6では整備に向けた実施設計を完了させ、工事に着手したことから、期待通りの成果を得ることができたため。
草津川跡地公園運営事業	草津川跡地整備課	○	草津川跡地公園において、公園の良好な環境を維持でき、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携して実施した結果、期待通りの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 22-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	まちづくり情報の提供の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	22-01-①	施策名	まちづくり情報の提供

<p>施策の概要</p> <p>まちづくりの活性化を図るため、地域の課題解決や、市民公益活動団体の活動を支援するための情報を提供します。</p>
--

成果指標(単位)	中間支援組織が運営する地域ポータルサイトのアクセス数				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	7,500	8,300	9,100	9,900
実績値	6,642	9,947	17,536	19,687	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>中間支援組織が運営する地域ポータルサイトのアクセス数は目標値を大きく上回る事となった。主な要因としては、令和4年度から、ホームページの仕様をスマートフォンでも閲覧しやすいように変更したことや、各種企画をFacebookで発信する際に、企画の詳細についてホームページで確認できるようホームページアドレスを掲載するようになったことが考えられる。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>町内会長全体説明会において、まちづくり資料集を配布するとともに、令和3年度に実施した町内会長アンケートの結果を踏まえて地域の課題を共有し、随時、町内会長からの相談に応じて個別対応を行うなど、地域住民の持続可能なまちづくりを支援した。また、令和5年度に市民総合交流センター5階の協働ひろばの公式SNS(Instagram、LINE公式)を開設し、市民がまちづくり活動で必要とする情報の提供に努めた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>町内会長全体説明会でまちづくり資料集の説明と併せて、町内会の取組事例や課題の共有が図れるよう取り組んでいく。また、協働ひろばに集約されているまちづくり情報の発信について、引き続き公式SNSの運用によって多くの市民にタイムリーな情報が届けられるよう努める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
まちづくり情報事業	まちづくり協働課	○	様々なまちづくり情報を、各主体に合わせ手法を工夫しながら発信したため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業に

■ 施策評価シート 22-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	まちづくり情報の提供の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	22-01-②	施策名	行政情報の提供

<p>施策の概要</p> <p>市民による活発なまちづくり活動が展開されるよう、行政情報を提供します。</p>
---

成果指標(単位)	ホームページアクセス数(万件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	800	830	860	890
実績値	797	1,095	650	585	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市ホームページのアクセス数は、前年度より約10%減少し、目標値は達成できなかった。その減少分については、新型コロナウイルス感染症関係情報と分析しており、令和2年度から令和4年度までに、アクセス順位TOP20位に複数入っていた新型コロナウイルス感染症関係情報が、令和5年度では順位外であったことから、市民の新型コロナウイルス感染症への関心が落ち着き、アクセス総数はコロナ禍前の状態に戻ったと考える。新型コロナウイルス感染症発生前の令和元年度(524)と比較すると、アクセス数は11%増えており、平常時においても必要な情報を市民へ届けるホームページの運営が行えたものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>市ホームページは、ブランディングエリアやアクセスランキングを定期的に更新するなど、必要な情報を探しやすいホームページづくりに努めた。また、広報紙やSNSではQRコードや市ホームページのリンクを貼るなど、市ホームページと連動させた情報発信に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、誰もが分かりやすく情報を入手できる、市ホームページの運営に努めるとともに、市民が必要な情報を様々な媒体から入手できるように、広報紙、LINEやFacebook、X(旧Twitter)といったSNSなどと連携させた情報発信を行っていく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
広報くさつ発行事業	広報課	○	限られた紙面の中で、必要な情報を分かりやすく伝える視点を持って、広報紙の作成に取り組んだほか、読者プレゼント企画により、読者が楽しみながら広報紙を読むよう努めたため。
シティセールス推進事業	広報課	○	草津市公認マスコットキャラクター「たび丸」の出演やSNSによる情報発信のほか、KUSATSUBOOSTERSへ新たに2名加入いただき、イベントに出演いただく等、草津市のPRに取り組んだため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
インターネット広報事業	広報課
パブリシティ推進事業	広報課
ふるさと寄附運営事業	広報課
広報映画制作事業	広報課
市長への手紙事務	広報課
人にやさしい広報作成事業	広報課
放送委託事業	広報課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 22-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	多様な連携・交流の展開	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	22-02-①	施策名	産学公民の連携によるまちづくりの展開

<p>施策の概要</p> <p>複雑化する課題に対して、産学公民の多様な知見を持ち寄り、共有を図りながら、未来のまちづくりを進めます。</p>
---

成果指標(単位)	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	12.5	12.9	13.3	13.7
実績値	12.1	12.1	10.8	11.6	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>産学公民の多様な主体の知見を活かしたワークショップや学習事業等を展開し、参加者が自発的にまちづくりを考える機会を提供するとともに、にぎわいやまちづくりの観点から市の施策に反映できるよう各種事業を実施してきたものの、目標値の達成には至らなかった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>産学公民の多様な主体が話し合えるプラットフォームとして、アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)を運営しており、事業プロジェクトや各種セミナー等を通じて、新たな交流機会の創出やまちづくりの発想等に繋がっている。令和5年度においては、UDCBKと市の関係部署の連携を強化するとともに、周辺事業者も巻き込みながら多様な主体の皆さまと議論を重ね、市の施策への反映を目指した提案を行うことができた。引き続き、これらの議論を発展させることにより、持続可能で魅力的なまちづくりを推進する必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>産学公民の多様な知見を持ち寄り未来のまちづくりを推進するため、それぞれの連携・交流を促進し、参加・提案型の事業を実施することにより、市の施策に反映させる事業展開を図る。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
アーバンデザインセンター運営事業	草津未来研究所	○	産学公民の多様な主体の知見を活かした学習事業等の展開を行い、まちづくりについて考える機会を提供するとともに、参加者と議論を重ね、市の政策への反映を目指した提案を行うことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津未来研究所運営事業	草津未来研究所

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 22-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	多様な連携・交流の展開	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	22-02-②	施策名	都市間交流の促進

<p><b>施策の概要</b></p> <p>多様な人々との交流を展開するため、姉妹都市等との交流など、市民間での都市間交流が活発になるよう、情報提供をしていきます。</p>
---

成果指標(単位)	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	12.5	12.9	13.3	13.7
実績値	12.1	12.1	10.8	11.6	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の結果、目標値を達成することはできなかったが、多様な連携・交流の展開に満足している市民の割合は昨年度より0.8ポイント増加した。コロナ禍が落ち着き、令和5年度はポンティアック市使節団の4年ぶりの受け入れや、対面による市民間交流が再開できたこと要因と考えられる。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>伊達市との交流事業について、友好交流都市としての繋がりを継続し、さらには市民間交流により草津市から伊達市へ巨大クリスマスブーツを寄贈するなど、都市間交流を深めることができた。また、姉妹都市である観音寺市との交流や、ポンティアック市使節団の4年ぶりの受け入れなどを通じて、更なる友好関係の構築を図ることができた。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>伊達市との交流事業については、市民活動団体が継続的に関わっており、市民間での交流事業に繋がっている。今後も広く市民に都市間交流についての情報発信を行うとともに、市民間の都市間交流が進むよう市の関わり方について工夫する。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
姉妹都市等交流事業	まちづくり協働課	○	姉妹都市・友好交流都市との交流事業を実施し、都市間交流を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 23-01-①

まちづくりの基本目標	「未来」への責任	分野	行財政マネジメント
基本方針	市民から信頼される市政運営	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	23-01-①	施策名	健全な財政運営の維持

<p>施策の概要</p> <p>計画的かつ効率的な財政運営を行うため、財政規律の確保を図り、将来にわたって健全で持続可能な財政運営に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	将来負担比率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	33.8%以内	33.8%以内	33.8%以内	33.8%以内
実績値	-	-	-	-	-

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>交付税措置のある市債の活用による実質的な長期債務の抑制や、基金の計画的な積立・活用等に務めた結果、令和5年度(令和4年度決算)の将来負担比率は算定されず、引き続き良好な値を維持している。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和4年度決算においては、「財政規律ガイドライン」に定める2つの指標(「人口1人当たり人件費・物件費等の合計」、「ラスパイレス指数」)において、新型コロナウイルス感染症の影響等の特殊な要因により目標値を超過したが、その他の9つの指標については目標値を達成しており、総じて健全な財政運営が維持できていると考えている。          なお、社会保障関係経費等の義務的経費が減少に転じたものの、昨今の物価高騰の影響等により、行政を取り巻く環境は先行きが不透明であることから、引き続き、「財政規律ガイドライン」に定める各種財政指標の目標遵守を目指すとともに、達成に向けた取組を推進することにより、健全で持続可能な財政運営に努めていく必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>「草津市健全で持続可能な財政運営および財政規律に関する条例」や令和4年度に策定した第2期の「財政規律ガイドライン」に基づき、各種財政指標について、目標値に対する達成状況を公表するとともに、目標達成に向けた取組を通じて財政規律の確保を図り、健全で持続可能な財政運営に努める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
財政管理運営事務	財政課	○	成果目標である将来負担比率の目標値33.8%以内を達成することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
債権適正管理事務	総務課
軽自動車税賦課事務	税務課
固定資産税台帳等整備事務	税務課
市民税賦課事務	税務課
資産税賦課事務	税務課
税務証明等事務	税務課
国保税徴収事務	納税課
収納率向上特別対策事務	納税課
税徴収事務	納税課
出納事務	会計課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待通りの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 23-01-②

まちづくりの基本目標	「未来」への責任	分野	行財政マネジメント
基本方針	市民から信頼される市政運営	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	23-01-②	施策名	市有財産の適正な維持管理・更新

<p><b>施策の概要</b></p> <p>公共施設等総合管理計画に基づいて、施設の配置最適化、財政負担の軽減・平準化のための長寿命化や維持保全費の縮減および各種点検の実施によるコンプライアンスの確保に向けた取組を進めます。</p>
---

成果指標(単位)	建築基準法第12条に基づく法定点検の実施率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	100.0	100.0	100.0	100.0	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>対象となる全施設において、確実に法定点検を実施した。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>点検により施設の状況を把握し、判明した不具合箇所の是正を促すことで、施設の維持管理の適正化を推進した。また、長寿命化工事実施のための保全計画を年次更新した。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>建築物は3年ごと、設備は1年ごとの法定期間に基づき、新たに対象となった施設を含めて点検を実施し、ファシリティマネジメントの推進を継続する。また、施設の保全計画を年次改訂し、施設の長寿命化を図るとともに、維持保全費の縮減の取組を進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ファシリティマネジメント推進事業	公共建築課	○	建築基準法に基づく定期点検を確実に実施するとともに、施設の長寿命化のため保全工事の計画を年次更新し、施設の維持管理を推進することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
財産区管理運営事業	総務課
マイクロバス運行事業	総務課
安全運転管理委員会運営事業	総務課
旧法務局管理事業	総務課
固定資産審査委員会事務	総務課
公有財産審議会運営事業	総務課
公有財産台帳整備事務	総務課
公用自動車管理事業	総務課
市有財産管理事務	総務課
庁舎管理事業	総務課
庁舎維持管理事業	総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 23-01-③

まちづくりの基本目標	「未来」への責任	分野	行財政マネジメント
基本方針	市民から信頼される市政運営	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	23-01-③	施策名	情報提供・情報公開の推進

<p>施策の概要</p> <p>個人情報等の確実な保護のもと、適切な情報管理と積極的な情報公開に取り組むとともに、公平・公正で透明性の確保された市政運営を行います。</p>
--

成果指標(単位)	「市民から信頼される市政運営」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	13.9	14.5	15.1	15.7
実績値	13.3	16.7	15.8	20.4	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>「市民から信頼される市政運営」に満足している市民の割合は、前年度から4.6ポイント上昇した。必要な行政情報の提供と適正な情報公開に努めたことが評価されたものとする。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>情報公開請求への適切な対応を行うとともに、建設工事等の電子入札情報や入札結果の公表により、市政の透明性を高めることができた。今後も、引き続き情報提供、情報公開を推進する必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>今後も情報公開条例に基づき適切に情報公開を行うとともに、公平・公正で透明性の確保された事務執行に努めていく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
情報公開事務	総務課	○	情報公開事務について適正に対応することができたため。
契約審査等事務	契約検査課	○	規則等に基づき、入札・契約手続きについて、適正に対応することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
統計調査諸事業	企画調整課
調査員確保対策事務	企画調整課
基幹統計調査事務	企画調整課
報酬審議会運営事務	職員課
市長交際費事務	秘書課
市政功労者表彰事業	秘書課
秘書渉外事業	秘書課
顧問弁護士委託事業	総務課
公平委員会事務	総務課
選挙常時啓発事業	総務課
選挙管理委員会運営事業	総務課
文書管理事務	総務課
法規事務	総務課
毎月人口推計調査事務	市民課
基幹統計調査事務(人口動態調査)	市民課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 23-02-①

まちづくりの基本目標	「未来」への責任	分野	行財政マネジメント
基本方針	職員力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	23-02-①	施策名	職員の資質向上

<p><b>施策の概要</b></p> <p>人口減少や超高齢社会の進行、市民ニーズの多様化等、地方自治体を取り巻く環境の変化に対応するため、EBPM(合理的な根拠に基づく政策立案)等を活用した効果的な政策形成能力を強化する等、職員の人材育成を進め、CS(市民満足)の向上につなげます。</p>
---

成果指標(単位)	職員の対応に満足を感じている市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	38.3	40.5	42.7	45.0
実績値	36.1	41.9	38.1	39.3	

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>市民意識調査の結果、職員の対応に満足を感じている市民の割合が前年度より1.2ポイント増加したものの、目標値を下回る結果となった。目標達成に向けて、人材育成基本方針や研修計画に基づき、継続して研修を実施しながら、職員の人材育成を図り、市民満足を得られるよう取り組んでいく必要がある。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>研修計画に基づく各種研修の実施や、啓発を行うことで、人材の育成を図ることができた。 市民ニーズの多様化・複雑化や、職員の年齢構成の変化を踏まえ、市民満足度向上のため、より効果的な取組が必要である。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</b></p> <p>人材育成基本方針に基づき、職員の必要な能力の開発や発揮するための研修等に取り組む、職員のさらなる資質向上を図る。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
職員研修事業	職員課	○	計画的に研修を実施することにより、効果的に人材育成を図ることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
会計年度任用職員等管理事業	職員課
職員派遣事業	職員課
給与等管理事務	職員課
職員採用事務	職員課
職員福利厚生事業	職員課
人事サービス管理事務	職員課
労働安全衛生事業	職員課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 23-03-①

まちづくりの基本目標	「未来」への責任	分野	行財政マネジメント
基本方針	行政事務の効率化と最適な行政サービスの実現	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	23-03-①	施策名	行政改革の推進

<p>施策の概要</p> <p>行政事務の効果・効率の向上を図るため、事務事業の見直しや公民連携の推進、先端技術(AI・RPA等)を活用した業務改善などに取り組みます。</p>
--

成果指標(単位)	業務プロセスの改善数(業務数)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	3	3	3	3
実績値	30	13	8	5	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>「草津市行政経営改革プラン」に掲げるアクション・プラン「事務事業の点検とBPR手法を活用した業務の見直し」に基づき、DX戦略特別推進員による業務プロセスの再構築に係る研修や、プロジェクトチームの活用等を通じて業務の見直しを行った結果、新たに5の業務プロセスを改善し、行政事務の効果・効率の向上を図ることができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>「草津市行政経営改革プラン」のアクション・プランに基づき、先端技術を活用した業務改善をはじめ、事務事業の見直しや、DX・ICT化の推進、「おくやみ窓口」の設置に向けた取組等、各種行政改革を推進することができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、市民サービスの向上や業務の効率化を図るため、「草津市行政経営改革プラン」に掲げる取組を進め、附属機関である草津市行政経営改革推進委員会で進捗管理を行っていく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
行政経営改革推進事業	経営戦略課	○	文章生成AIの導入や、業務見直し工程表の策定、「おくやみ窓口」の設置に向けた取組など、各種行政改革を推進することができたため。
情報化推進事業	経営戦略課	○	オンライン申請の対象手続を拡大し、市民の利便性の向上や行政事務の効率化を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
広域ネットワーク管理事業	経営戦略課
コンピューター管理事業	経営戦略課
特定構想検討事務	企画調整課
総合計画推進事務	企画調整課
総合企画調整事務	企画調整課
エコオフィス推進事業	温暖化対策室
中長期在留者住居地届出等事務	市民課
個人番号カード交付事務	市民課
戸籍住民票等受付証明書交付事務	市民課
自衛官募集事務	市民課
事務機器管理事務	総務課
設計監理事務(内部事務)	公共建築課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 23-03-②

まちづくりの基本目標	「未来」への責任	分野	行財政マネジメント
基本方針	行政事務の効率化と最適な行政サービスの実現	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	23-03-②	施策名	広域連携の推進

**施策の概要**

行政区域を越えた共通の課題や本市単独での対策が困難な課題、また、行政事務の効率化や市民サービスの向上などについて関係する自治体間で協力して取り組むため、広域連携の推進を図ります。

成果指標(単位)	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	12.5	12.9	13.3	13.7
実績値	12.1	12.1	10.8	11.6	

**成果指標実績に対するコメント**

市民意識調査の結果、「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合は令和4年度より0.8ポイント増加した。目標値を達成することはできなかったが、関係する自治体との連携を通じた共通課題の情報共有といった取組を進めることができた。引き続き、行政区域を越えた広域的な課題などについて、取組を進めるため、関係する自治体との相互連携を図っていく。

**施策の達成度評価**

昨年度に引き続き、関係する自治体との連携を通じた共通課題の情報共有や、JR西日本への要望活動等に対し、協力しながら取組を進めることができた。

**評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方**

関係する自治体と継続した連携、事業展開を行い、引き続き、行政区域を越えた取組を推進する。また、新たな課題の出現、状況の変化等に対し、必要に応じて連携体制の見直しや確立・充実に向けて検討を行う。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
広域行政推進事業	企画調整課	○	近隣自治体と連携し、本市単独での対策が困難な課題等に対して、取り組むことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
湖南広域行政組合負担金事務(議会総務費)	企画調整課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。